

福井大学キャリアセンター

自己点検・評価報告書

(対象年度：平成28年度～令和3年度)

福井大学キャリアセンター

令和4年12月

はじめに

福井大学キャリアセンター（以下「センター」という）は、本学における学生の多様なキャリア形成を図り、就職活動等を支援することを目的として平成 28 年度に設置されました。今回の自己点検・評価対象期間に相当する第 3 期中期目標・計画（平成 28 年度～令和 3 年度）では、「学生と教職員の良好な関係のもと、ステークホルダーの満足度が高い修学支援、生活支援、留学支援等とともに、高い実績を持つ就職支援を推進する」ことを目標としてあげています。そこで、その目標を達成すべく、就職支援について多大な実績があるキャリア支援課と密接に連携して、センターの活動を展開しております。

センターの設置目的である学生の多様なキャリア形成について、低学年時から「キャリアデザイン」講座等を開催して学生の社会人基礎力等の涵養に努めており、現在では、センターが実施しているキャリア教育を一連として、「学びの母港」に資するキャリア教育プラットフォームプログラムの構築を進めています。特に、令和 3 年度に、キャリア教育の推進に中心的な役割を果たす特命教員がキャリア教育の重要性を鑑みた上田学長のご厚意によりセンターに配置されたことは、キャリア教育の更なる展開に大きな追い風になったものと感謝いたしております。今後、第 4 期中期目標・計画にもあげられたキャリア支援活動の充実を、センター並びにキャリア支援課が一丸となって、進めて参りたいと存じます。

さて、本学では、学生にとって満足度の高い就職を実現させるべく、キャリアセンター及びキャリア支援課は一体となって就職支援活動を行っております。このような密接な教職協働による就職支援体制は全国にも類を見ないものであり、教職協働による活動の良いモデルとなっていることは特記されます。このような活動の結果、複数学部を有する国立大学で実就職率 15 年連続 1 位（大学通信調べ）を達成できたのみならず、本学卒業生の離職率は全国平均の約三分の一と高い定着率が得られたことは設置目的及び中期目標・計画が達成された証左であり、さらに本学の一つのブランドを提示するものと言っても過言ではないと思えます。しかしながら、決してこうした実績に満足することなく、キャリア支援課と一体となって、今後、ますます就職支援活動の充実を図ることとしております。

この度のセンターの自己点検・評価は、これまでのセンターの活動を振り返り、特に、改善を要する点を抽出するよい機会として、今後のセンターの質向上に活用したいと存じます。また、関係の皆様方におかれましては、本自己点検・評価報告書をご高覧いただき、様々なご指摘をいただければ幸いです。

令和 4 年 12 月 12 日

キャリアセンター長 安田 年博

令和4年12月

平成28年度～令和3年度におけるキャリアセンターの活動に対する
自己点検・評価報告書

キャリアセンター
自己点検・評価委員会

このたび、平成28年度～令和3年度（自己点検・評価対象期間）におけるキャリアセンターの活動に対する自己点検・評価を実施した。評価実施体制、自己点検・評価結果等は以下の通りである。

○評価実施体制

福井大学キャリアセンター規程第7条に定めた福井大学キャリアセンター自己点検・評価委員会によって、福井大学部局等自己点検・評価及び外部評価実施要項（令和3年1月27日 学長裁定）に基づき、自己点検・評価を実施した。

福井大学キャリアセンター自己点検・評価委員会

委員長	安田 年博（センター長）
委員	末 信一郎（副センター長）
	河崎 千鶴
	高木 丈生
	木原 泰紀
	米沢 晋
	北林 美津子
	舟木 幸雄

○評価方法

福井大学部局等自己点検・評価及び外部評価実施要項に定められた各基準について、関連する資料等に基づき、次の4段階で評価した。

S	非常に優れている
A	優れている
B	おおむね標準的である。
C	努力が必要である。

○自己点検・評価スケジュール

令和4年3月24日 キャリアセンター運営委員会にて実施方針、スケジュールを承認

- 4月～8月中旬 自己点検に係る資料の収集、評価参考資料作成
 8月下旬 自己評価の実施、自己点検・評価報告書（以下「報告書」という）
 の原案作成
 8月中旬～11月中旬 報告書のブラッシュアップ
 11月下旬 キャリアセンター運営委員会審議
 12月12日 キャリアセンター運営委員会承認

○自己点検・評価結果

自己点検・評価結果は、以下に、評価結果一覧として記載した。詳細は本文1ページ以降を参照願いたい。

評価結果一覧

基 準		評 価
基準1 キャリアセンターの設置目的		
1-1	設置目的が明確に定められており、その内容が本学の目的等に適合するものであること。	A
1-2	設置目的が、本学構成員に周知されているとともに、地域・社会に公表されていること。	A
1-3	設置目的及び活動が、本学の中期目標・計画の達成に資するものであること。	S
基準2 キャリアセンターの組織（実施体制）		
2-1	組織構成が、設置目的に照らして適切なものであること。	B
2-2	設置目的を達成する上で必要な実施体制が適切に整備され、機能していること。	S
2-3	設置目的を達成する上で必要な構成員が適切に配置されていること。	A
基準3 活動状況と成果		
3-1	設置目的に沿った活動が、充分に行われていること。	A
3-2	設置目的の達成に資する成果・効果があがっていること。	A
3-3	本学の目的等の達成に資する成果・効果があがっていること。	A
3-4	本学の中期目標・計画の達成に資する成果・効果があがっていること。	S
3-5	活動状況及びその成果・効果が、学内及び地域・社会に対して公表されていること。	S
基準4 学生・研究者等の受入れ、支援等（該当する場合）		
4-1	設置目的に沿って、学生・研究者等を適切に受入れていること。	該当なし
4-2	設置目的に沿った履修指導・研究指導を含め支援等が適切に実施され、成果・効果があがっていること。	A

基準5 施設・設備		
5-1	活動する上で必要な施設・設備が整備され、有効に活用されていること。	A
基準6 財務		
6-1	設置目的に沿った活動を適切かつ安定して遂行できるだけの財務基盤を有していること。	B
6-2	設置目的を達成するための活動の財務上の基礎として、適切な収支に係る計画が策定され、適切に履行されていること。	B
基準7 管理運営		
7-1	設置目的を達成するために必要な管理運営体制及び事務組織が整備され、機能していること。	B
7-2	管理運営に関する方針が明確に定められ、それらに基づき適切な規定等が整備されていること。	B
7-3	活動の状況やその成果・効果が組織的に把握され、適切な形で管理運営に反映されていること。	B

目 次

I キャリアセンターの現況及び特徴

1. 現 況	1
2. 特 徴	2
3. 沿 革	2
(1) キャリアセンター設置経緯	2
(2) 沿革	3

II 基準ごとの自己評価

基準1 キャリアセンターの設置目的	5
基準2 キャリアセンターの組織（実施体制）	12
基準3 活動状況と成果	16
基準4 学生の受入れ、支援等	22
基準5 施設・設備	23
基準6 財務	24
基準7 管理運営	26

III 自己点検報告書資料

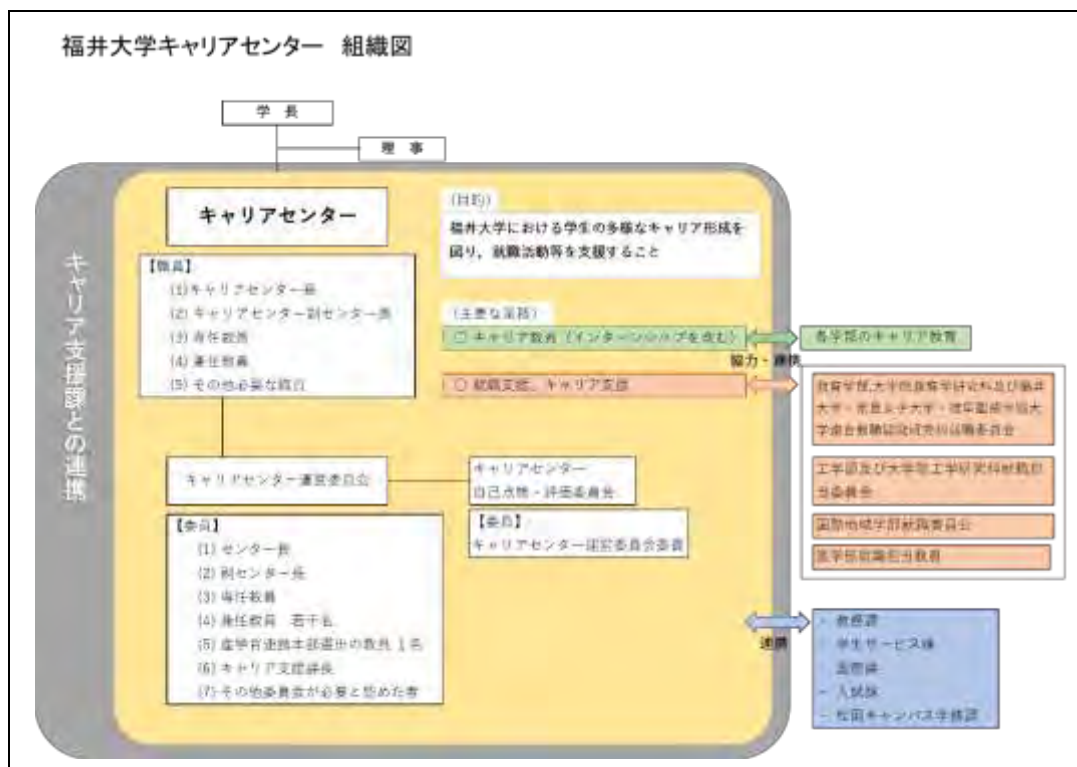
資料1：福井大学就職率・実就職率推移	S1
資料2：福井大学卒業・修了生に対する採用企業の評価（企業アンケートより）	S3
資料3：「学びの母港」に資するキャリア教育プラットフォームプログラム	S7
資料4：福井大学キャリア教育マップ	S8
資料5：福井大学学則（目的及び使命）	S9
資料6：第3期中期目標・中期計画一覧（抜粋）	S10
資料7：福井大学キャリアセンター規程	S11
資料8：福井大学キャリアセンター基本方針	S14

資料9：キャリアセンターホームページ（トップページ）	S15
資料10：キャリア教育科目満足度（受講後アンケート）	S16
資料11：キャリアセンター活動記録	S17
資料12：キャリアセンター（キャリア支援課）の就職支援体制に対する採用側満足度	S53
資料13：キャリアセンター運営委員会議事要旨	S54
資料14：キャリアセンター（キャリア支援課）利用状況推移	S63
資料15：福大ビジョン2040（抜粋）	S64
資料16：キャリアセンター活動の公開状況	S67
資料17：学生交流センター（キャリア支援課）平面図	S70
資料18：キャリア支援課収支報告書	S71

I キャリアセンターの現況及び特徴

1. 現況

- (1) 部局名 福井大学キャリアセンター
- (2) 所在地 福井県福井市文京3丁目9番1号
- (3) 運営組織



(4) 部局の構成 (令和4年5月1日現在)

- | | | |
|----------|--------|-------------------------------------|
| センター長 | 安田 年博 | (理事 (教育, 評価担当) / 副学長) |
| 副センター長 | 末 信一郎 | (理事 (研究, 産学・社会連携担当) / 副学長) |
| 専任教員 | 河崎 千鶴 | (センター特命助教) |
| 兼任教員 | 高木 丈夫 | (工学部副学部長 (学務担当)) |
| | 渡辺 正 | (工学部及び大学院工学研究科就職担当委員会委員長) |
| | 木原 泰紀 | (国際地域学部教授) |
| | 月田 佳寿美 | (医学部准教授) |
| その他必要な職員 | 富田 京子 | (センター特命職員 (キャリアカウンセラー) / キャリア支援課兼務) |

(キャリア支援課：キャリアセンターと業務連携、事務支援)

- | | | |
|------|------------|-------------|
| 事務職員 | 課長 | 北林 美津子 |
| | 主査 | 大谷 和香子 |
| | 一般職員 | 清水 綾乃 |
| | 事務補佐員 | 坂野 由美、齊藤 敏雄 |
| 特命職員 | キャリアカウンセラー | 中村 南、齊藤 聡美 |

2. 特 徴

キャリアセンター（以下「センター」という。）は平成28年12月に設立され、学務部キャリア支援課と密接に連携して、本学学生に対する「キャリア教育」「就職支援・キャリア支援」を行っている。学生一人一人に合わせた柔軟な支援を行うために、各学部・大学院の就職（担当）委員会、指導教員等と適宜情報を共有し、緻密な教職協働体制を構築している。その成果として、令和3年度卒業・修了者の就職率¹⁾は98.3%と昨年度より0.4pt向上し、厚生労働省・文部科学省調査による「令和3年度大学等卒業予定者の就職状況調査（4月1日現在）」における国公立大学の就職率96.1%に比べても高い就職率となっている。株式会社大学通信の調査による実就職率²⁾ランキングでも、複数学部を有する卒業生1,000人以上の国立大学において15年連続1位（平成19年度～令和3年度）となっている。第3期中期目標・中期計画期間中（平成28年度～令和3年度）の本学の平均就職率は97.9%と第2期期間中の平均96.6%よりも更に高い割合を達成した。キャリアセンター・キャリア支援課を中心とした教職協働による手厚い「就職支援・キャリア支援」が本学の特徴となっており、高い就職率の実績はその証左である。【資料1参照】

また、センターでは「キャリア教育」に力を入れるとともに、学内合同企業説明会や学内個別企業説明会等の企画を通して、学生と企業等とのマッチングも積極的に図っている。3年に1度実施している学生の就職先に対するアンケートでは、本学卒業・修了者に対する評価に関して採用に満足していると回答した企業は97%にのぼり、新卒採用全体との比較においても全ての項目で本学学生の評価が高くなっている。これら活動は、3年目までの離職率が9.9%と、全国平均31.2%（平成30年3月時点）を大きく下回っていることにもつながっている。【資料2参照】

さらに、センターでは、「キャリア教育」を一層強化するため、令和3年10月には専任の特命助教を配置し、高等学校の高大連携開放講義から新社会人へのリカレント教育までの一貫した、「学びの母港」に資するキャリア教育プラットフォームプログラムの構築を目指している。【資料3参照】

3. 沿 革

（1）キャリアセンター設置の経緯

キャリアセンターは、「インターシップ等も含めたキャリア教育の実施体制整備の一環として福井大学キャリアセンターを設置する。」ことを謳った第3期中期計画に基づき、専任教員を配置しない学内教育研究施設として、平成28年度に設置された。当センターは、キャリア支援課と連携した就職支援活動と併せ、全学においてキャリア教育の基盤となる教育を図るものである。【資料4参照】

（第3期中期目標，中期計画における平成28年度年度計画（抜粋）：
インターンシップ等も含めたキャリア教育の実施体制整備の一環としてキャリアセンター（仮称）を設置する。）

-
- 1) 就職率：就職希望者に対する就職者数（文部科学省方式）
 - 2) 実就職率：卒業・修了予定者数から大学院進学者数を引いた人数に対する就職者数（株式会社大学通信の調査より）

(2) 沿革

平成 28 年	4 月	1 日	センター設立を控え、インターンシップ全般の事務支援を教務課よりキャリア支援室に移管
平成 28 年	8 月	1 日	センター設立準備要員として就職支援室付特命職員（キャリアアドバイザー）を採用
平成 28 年	11 月		福井大学の教育と卒業生についてのアンケート調査 2016 調査結果報告 対象：2011～2015 年度に本学学生を採用した企業等
平成 28 年	12 月	1 日	キャリアセンター設置
平成 28 年	12 月	1 日	就職支援室をキャリア支援室に名称変更
平成 29 年	2 月	22 日	就職小委員会廃止
平成 30 年	10 月	1 日	共通教育科目「キャリアデザイン（自分の将来について考えてみる）」新規開講（後期）：2 単位 担当教員：中田隆二ら
平成 31 年	4 月	1 日	キャリア支援課に名称変更
平成 31 年	4 月	1 日	工学部専門科目「インターンシップ」新規開講（前・後期）：1 単位 担当教員：工学部及び工学研究科インターンシップ実施委員
令和元年	12 月		福井大学の教育と卒業生についてのアンケート調査 2019 調査結果報告 対象：2017～2019 年度に本学学生を採用した企業等
令和 2 年	2 月	26 日	22:00 NHKBS プレミアム 福井発地域ドラマ「シューカツ屋」初回放送
令和 2 年	4 月	1 日	工学部就業力育成委員会と工学部及び工学研究科インターンシップ実施委員会とを統合し、福井大学工学部及び大学院工学研究科キャリア育成委員会設置
令和 2 年	4 月	1 日	工学部専門科目「インターンシップ」（コロナのため未開講）：1 単位
令和 2 年	12 月	25 日	キャリア支援課 SD 研修 「1. 福井大学組織概要，就職実績の再確認 2. キャリアカウンセラー業務概要」
令和 3 年	4 月	1 日	工学部専門科目「インターンシップ」（1 単位）を、共通教育科目「インターンシップ（就業体験から将来について考える）」（2 単位）に移行して、センターが中心となり開講 担当：安田年博ら

令和3年	9月	30日	AI面接テスト導入
令和3年	10月	1日	学長裁量経費よりキャリアセンターの特命教員予算（5年間）措置
令和3年	10月	1日	キャリアセンターに特命教員（助教）配置
令和3年	10月	1日	共通教育科目「キャリアデザインB（多様な働き方と仕事のリアル）」新規開講（後期）：2単位 担当：大橋祐之／キャリアセンター講義一部担当（河崎特命助教）
令和3年	10月	1日	共通教育科目「キャリアデザイン（自分の将来について考えてみる）」を「キャリアデザインA（自分の将来について考えてみる）」と名称変更して開講（後期）：2単位 担当：河崎千鶴ら
令和3年	10月	12日	学生交流センター9月24日竣工：キャリアセンター、キャリア支援課2階に移転

【歴代センター長】

平成31年	4月	～	安田 年博（理事（教育，評価担当）／副学長）
平成28年	12月	～平成31年	3月 中田 隆二（理事（教育・学生担当）／副学長）

Ⅱ 基準ごとの自己評価

基準 1 施設等の設置目的

- 1-1 設置目的が明確に定められており、その内容が本学の目的等に適合するものであること。

評価 A

【基準に係る状況】

当センターは、福井大学学則第1条に規定された本学の「目的及び使命」及び「中期目標・計画」を達成するために、学則第8条の2の規定に基づき設置されている学内教育研究施設であり、福井大学キャリアセンター規程（福大規程第144号、以下「センター規程」という。）第2条において設置目的が明確に定められている。さらに、それを達成するための業務を第3条に定めている。【資料5、資料6、資料7参照】

センターの活動を開始するにあたり、第一回キャリアセンター運営委員会で「キャリアセンター基本方針」を定め、それに沿った活動を進めている。【資料8参照】

【評価結果とその理由】

当センターの設置目的はセンター規程第2条に、「センターは、福井大学における学生の多様なキャリア形成を図り、就職活動等を支援することを目的とする。」と明確に規定されており、福井大学学則第1条に規定する本学の目的を踏まえたものとなっている。また、第3期中期目標「教育の実施体制等に関する目標」において、「グローバル高度専門職業人および地域活性化の中核となる人材の育成拠点として、教育の国際通用性の確保・向上や地域一体型教育の先導的推進に係る取組みなど、質の高い教育を実現するための教育実施体制を整備し運用する。」、また、「学生への支援に関する目標」において、「学生と教職員の良好な関係のもと、ステークホルダーの満足度が高い修学支援、生活支援、留学支援等とともに、高い実績を持つ就職支援を推進する。」をあげており、当センターの設置目的と合致している。

以上のように、センターの設置目的は明確に定められており、その内容が本学の目的等に適合している。

【優れた点及び改善を要する点】

（優れた点）

当センターは、本学の目的並びに中期目標・計画に沿って、学生の多様なキャリア形成を図り、学生の満足度が高い就職支援を推進する、人材育成と人材輩出に資する学内教育研究施設となっている。

（改善を要する点）

該当なし

1-2 設置目的が、本学構成員に周知されているとともに、地域・社会に公表されていること。

評価 A

【基準に係る状況】

設置目的を含め当センターの設置に関する規程等は、eOffice（学内専用）及び福井大学規程集（公開用）として本学ホームページの大学案内で本学構成員及び地域・社会に公表されている。また、センターのホームページ（毎年最新情報に更新）においても公開している。

福井大学規程集：<https://www4.kitei-kanri.jp/unv/fukui/doc/extramural/>

センターHP：<https://www4.kitei-kanri.jp/unv/fukui/doc/extramural/>

特に、センターホームページでは、在学生、企業担当者、卒業生に向けた案内を充実させていることから、学生の就職活動、企業等の採用活動のガイドラインともなっており、センターの設置目的に沿ったホームページとなっている。【資料9参照】

【評価結果とその理由】

福井大学キャリアセンター規程第2条で規定された当センターの設置目的は、本学構成員に対しては学内専用の事務電子掲示板（eOffice）で、特に学生に対してはより見やすくデザインされたセンターのホームページで周知されている。他方、学外者に対しては、公開用の福井大学規程集とキャリアセンターホームページにより公表されている。

以上のように、センターの設置目的が本学構成員に周知されているとともに、地域・社会に公表されている。

【優れた点及び改善を要する点】

（優れた点）

センターのホームページは常に最新情報に更新されており、学内外に対しての情報発信の強化が図られている。さらに、ホームページは在学生、企業担当者、卒業生それぞれに向けた案内が掲載され、学生の就職活動のみならず、企業等の採用活動のガイドラインとなる内容となっている。特に、就職支援の対象である学生に分かりやすいホームページとなっていることは特記できる。

（改善を要する点）

該当なし

1-3 設置目的及び活動が、本学の中期目標・計画の達成に資するものであること。

評価 S

【基準に係る状況】

本センターの設置目的「福井大学における学生の多様なキャリア形成を図り、就職活動等を支援すること」は、センターが関与する中期目標・計画の内容【資料6参照】に該当しており、その達成に資するよう、学生の多様なキャリア形成及び就職支援等を図るため、キャリア支援課と密接に連携して「キャリア教育」及び学生や地域・社会などのステークホルダーの満足度の高い「就職支援」、さらに、その成果等についての「意見聴取」を以下のように実施している。【資料2、資料10、資料11、資料12参照】

(1) キャリア教育

キャリア教育として、以下の科目を開講

- ・ 共通教育科目「キャリアデザインA（自分の将来について考えてみる）」：2単位
平成30年10月 後期に「キャリアデザイン（自分の将来について考えてみる）」として新規開講（定員60名）
担当教員：中田隆二（センター長）ら
令和元年10月 昨年度定員60名のところ160名の応募があったため、令和元年度は80名定員として開講
担当教員：安田年博（センター長）ら
令和3年10月 「キャリアデザインA（自分の将来について考えてみる）」と名称変更して開講
担当教員：河崎千鶴（センター特命助教）ら
- ・ 共通教育科目「インターンシップ（就業体験から将来について考える）」：2単位
平成31年4月 工学部専門科目「インターンシップ」として新規開講（前・後期）：1単位
担当教員：工学部及び工学研究科インターンシップ実施委員会/キャリア支援課
令和2年4月 新型コロナウイルス感染拡大のため、工学部専門科目「インターンシップ」科目は未開講
令和2年4月 工学部就業力育成委員会と工学部及び工学研究科インターンシップ実施委員会を統合し、福井大学工学部及び大学院工学研究科キャリア育成委員会設置（工学部及び大学院工学研究科におけるインターンシップを含めたキャリア育成に関する事項を審議する機関の一元化を図るために学内組織の整理統合を実施）
令和3年4月 工学部専門科目「インターンシップ」を、共通教育科目「インターンシップ（就業体験から将来について考える）」に移行し、センターを中心として2単位科目として新規開講
担当教員：安田年博（センター長）ら
- ・ 共通教育科目「キャリアデザインB（多様な働き方と仕事のリアル）」：2単位
令和3年10月 後期に「キャリアデザインB（多様な働き方と仕事のリアル）」として新規開講（定員30名）
担当教員：大橋祐之（国際地域マネジメント研究科）/河崎千鶴（センター特命助教）ら

キャリア教育科目の受講状況

科目名	H30 年度	R 元年度	R2 年度	R3 年度	備考
キャリアデザインA	54名 (定員60名)	77名 (定員80名)	79名	77名	H30.10月新規開講
インターンシップ		33名	未開講	44名	H31.4月新規開講 R3.4月共通教育に移行
キャリアデザインB				26名 (定員30名)	R3.10月新規開講

以上のキャリア教育科目は令和3年度に計画した「学びの母港」に資するキャリア教育プラットフォームプログラム【資料3参照】の一環であり、キャリア教育プラットフォームプログラムの構築、キャリア教育の更なる充実のため、令和3年10月1日付でキャリアセンター専任教員として河崎千鶴特命助教を配置している。

(2) 就職支援

- 令和元年6月から新福井大学キャリアサポートシステム（株）ディスコ運用のキャリアタスUC）の活用（令和元年5月までは（株）アイバックが運用する旧キャリアサポートシステムを利用、令和元年6月～10月期間は新旧キャリアサポートシステムを併用）。

学生：求人票の検索、閲覧、企業情報・インターンシップ情報の収集

就職相談・模擬面接等予約、学内合同企業説明会、インターンシップ企業研究会、ガイダンス・個別企業説明会などイベントへの参加予約

過去のガイダンス動画の閲覧

OB・OG就職活動体験記閲覧

進路決定届、活動報告書の提出

企業等地域・社会：求人の申込、企業情報の提供、インターンシップ情報の提供
利用するキャリアサポートシステムを見直したことにより、旧システムにおける求人件数(令和23月卒業生対象)約2,800件(令和元年9月末)に比べ、新システムでの求人件数(令和3年3月卒業生対象)は令和2年9月末で約4,300件と1.5倍以上に増加した。さらに、令和4年3月卒業生対象の求人件数は令和3年9月末で約19,000件となり、より多くの企業等の求人票の閲覧ができるようになった。

- 以下のような、様々な支援活動の実施

就職ガイダンス

年間を通じて50回以上のガイダンスを実施。WEBによる動画配信も行っている。

個別相談

就職相談・進路相談、エントリーシート・履歴書添削、模擬面接など、対面、WEB、電話などを活用し柔軟に対応している。

業界・企業研究

企業等への訪問バスツアー（コロナ禍で令和2年度から中断）、OB・OG参加による業界・企業研究会、学内個別企業説明会、学内合同企業説明会（研究会）、学内インターンシップ企業研究会、企業等のパンフレットの配架などを継続的に

実施している。

教員採用試験対策

教育学部附属教育実践総合センター（現総合教職開発本部）と連携し、教職ガイダンスの開催、論作文の指導、志願書の添削、模擬面接・模擬試験の実施、さらに、教員採用試験推薦応募支援（学内公募・選考、志願書添削、推薦手続き）など様々な支援を実施している。

公務員試験対策

福井大学生生活協同組合と共催で、学内公務員試験対策講座（有料）を10ヶ月にわたり開講し、さらに、願書の添削、模擬面接対応、学内説明会など様々な支援を実施している。

本・雑誌、資料の閲覧

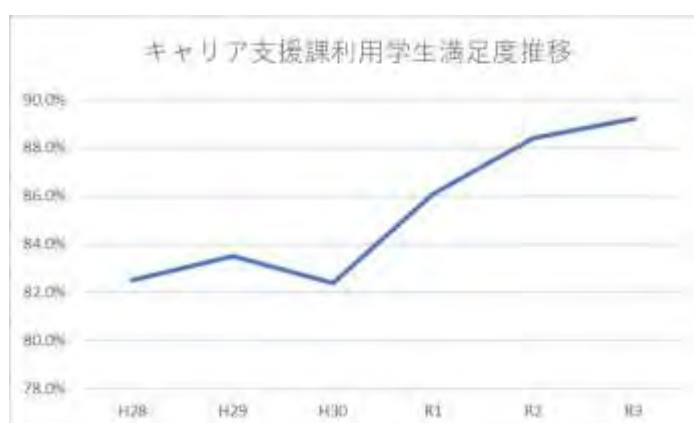
センター（キャリア支援課）に就職関連本や雑誌などを豊富に備えており、自由な閲覧、希望者への貸出を行っている。また、社案内や公務員系の要項などを配架、配布している。

コロナ禍の就職支援

コロナ禍で大学への入構が制限されたことを受け、令和2年4月早々にWEBでの模擬面接、WEB又は電話での就職相談、履歴書・エントリーシートの添削を導入し、支援が途切れない体制を整えた。キャリア教育授業、ガイダンス、業界・企業研究会、教員・公務員試験対策についてもWEBで参加できるよう工夫し、オンデマンドでも視聴できるようにした。さらに、教員採用試験の模擬試験については、自宅受験に切り替えて対応した。なお、制限が緩和された以降においても、学生の状況、採用試験の実施方法に合わせて、対面、WEB、電話での対応を柔軟に実施している。

(3) 意見聴取

- ・ 本学学生を採用した企業等（病院・公務員を含み、教員を除く）へのアンケート調査「福井大学の教育と卒業生についてのアンケート調査」の実施
平成28（2016）年度、令和元（2019）年度に実施し、福井大学卒業生と新卒者全体の比較において、「総合的に判断して、採用に満足している」（4点満点）について好評を得ている：平成28年度調査 本学平均3.56点、全体平均3.22点、令和元年度調査 本学平均3.69点、全体平均3.38点となっている。
- ・ キャリア支援課利用学生の利用に関する満足度調査（卒業（修了）年度調査）の実施



- ・ キャリアセンター（キャリア支援課）の就職支援体制に対する採用側満足度調査の実施

就職支援体制に対する採用担当者の満足度（10点満点）は、平成28年度の8.0から平成30年度の8.4まで上昇した。令和2年度はコロナ禍のため初のオンライン開催となったことにより8.1に下がったが、令和3年度には8.3に上昇した。

（4）就職支援等の成果：就職率

以上のキャリア教育や就職支援等の結果、平成28年度～令和3年度（以下、「自己点検・評価対象期間」という）に卒業（修了）した学生の平均就職率は97.9%となった。

【資料1参照】

第3期中の就職率

平成28年度	97.8%	令和元年度	98.4%
平成29年度	97.6%	令和2年度	97.9%
平成30年度	97.4%	令和3年度	98.3%

就職率＝就職者数／就職希望者数

（参考：第2期中期目標・中期計画期間（H22年度～H27年度）の平均就職率 96.6%）

【評価結果とその理由】

- （1）工学部専門科目「インターンシップ」を全学部学生が受講できるように共通教育科目「インターンシップ」に移行、共通教育科目として「キャリアデザインA」、「キャリアデザインB」を順次開講し、インターンシップ等を含めた実践的なキャリア教育を行う取組みを一層推進することにより、中期計画であげた学外関係者からの「本学卒業（修了）生に対する高い評価」を維持することにつながっている。さらに、令和3年10月1日付でキャリアセンター専任教員として河崎千鶴特命助教が配属され、キャリア教育プラットフォームプログラムの構築、キャリア教育の充実が進められている。
- （2）学生の社会的・職業的自立に向けた教育体制の整備、キャリア教育の充実等を検証するため、3年に一度、本学学生を採用した企業等へのアンケート調査「福井大学の教育と卒業生についてのアンケート調査」を実施している。今回の自己点検・評価期間においては、平成28（2016）年度、令和元（2019）年度の2回実施された。調査における「総合的に判断して、採用に満足している」（4点満点）の項目において、本学卒業生に対する平均点が、2回の調査ともに新卒者全体の平均点よりも高い評価となっていること、本学卒業生の平均点が平成28年度調査で3.56点、令和元年度調査で3.69点と0.13点とより高くなったことから、センターの活動も一助となり、「本学卒業（終了）生に対する高い評価」が維持されていることを確認した
- （3）センター（キャリア支援課）利用学生を対象とした利用に関する調査においては、平均で80%以上の満足度となっており、また、年々満足度が上がっている。さらに、採用担当者からの満足度も向上しており、就職支援の充実が学生や採用側の満足度につながり、中期計画「組織的な連携体制のもと、修学名、生活面、就職面などの総合的できめ細かい学生支援体制を整備・運用し、ステークホルダーの高い満足度を維持」

に資するものである。

- (4) 自己点検・評価対象期間中に卒業（修了）した学生の平均就職率は97.9%となり、第2期中期目標・中期計画期間（H22年度～H27年度）の平均就職率96.6%より1.3pt高くなっていること、それぞれの年度においても97%以上の就職率を維持していることから、「特に、就職先から高く評価されている就職支援体制を基盤として、積極的な進路相談や就職支援を一層推進し、概ね96%前後の高い就職率を維持する。」の達成に十分に資するものとなっている。

以上のように、センターの設置目的及び活動、並びにその成果は本学の中期目標・計画の達成に大きく資するものとなっている。特に、達成状況評価（4年目終了時評価）において、センターの活動と成果が「優れた点」等として、以下のように高く評価されたのは、センターの活動等が中期目標・計画達成に大きく貢献した証左である。

○キャリア教育の高評価

キャリアセンターを設置し、職業観等を育成する共通教育科目の開講等、就職指導にとどまらないキャリア教育を組織的に実施し、高い就職率に繋がっている。卒業生・修了生を採用した企業等を対象としたアンケートの結果、全ての項目で福井大学卒業生・修了生に対する評価が新卒採用者全体に対する評価を上回り、かつ上回り方は第2期中期目標期間から更に拡大するなどの評価を得ている。また、ほとんどの調査項目において、平成25年度、平成28年度、令和元年度の順に評価が向上している。（中期計画 1-2-1-2）

○顕著な就職率と定着率

学生の採用後の離職率は全国平均の3分の1以下（全国平均 32.0%に対し 9.9%）と非常に低く、高い就職率と定着率となっている。なお、卒業・修了者の全国大学実就職率ランキングでは、複数学部を有する卒業生1,000人以上の国立大学において12年連続第1位を達成している。（中期計画 1-3-1-1）

○就職支援の高評価

企業の人事担当者に対する民間の調査（企業の人事担当者から見た大学イメージ調査2019）の結果、就職支援に熱心に取り組んでいる大学として複数学部を有する国立大学の中で1位（私立大学まで含めた全大学中では7位）となり、学生及び卒業生・修了生を採用した企業等からの評価と同様に、充実した就職支援が高い評価を得ている。（中期計画 1-3-1-1）

（大学改革支援・学位授与機構「中期目標の達成状況に関する評価結果」令和3年4月より抜粋）

【優れた点及び改善を要する点】

（優れた点）

- ・ 「学びの母港」に資するキャリア教育プラットフォームプログラムの構築を目指し、「キャリア教育」を充実させている。
- ・ コロナ禍に対応するよう就職支援のICT化を積極的に推し進め、WEB、電話、対面と学生の就職活動状況にあわせ柔軟に対応している。切れ目のない手厚い支援によっ

て高い就職率が維持されており、利用学生の満足度も年々高くなっている。

- ・ 自己点検・評価対象期間中、毎年度 97 %以上の就職率となっており、平均就職率は 97.6 %と達成目標値である、「概ね 96 %前後の高い就職率を維持する。」以上の成果を上げている。
- ・ センター（キャリア支援課）の活動・成果が、達成状況評価（4 年目終了時評価）において高く評価されている。

（改善を要する点）

該当なし

基準 2 施設等の組織（実施体制）

2-1 組織構成が、設置目的に照らして適切なものであること。

評価 B

【基準に係る状況】

センターには、センター規程第 4 条で定めた職員として、理事がそれぞれセンター長と副センター長を担い、設置された平成 28 年 12 月から令和 3 年 9 月まで、キャリア支援課と兼務の特命職員（キャリアカウンセラー）1 名、各学部から推薦のあった兼任教員 5 名が配置され、キャリア支援課と緊密に連携して設置目的を達成するために業務にあたってきた。令和 3 年 10 月には、キャリア教育の強化、高い就職率の維持のために、専任教員 1 名（特命助教）が配属されたことにより、設置目的の達成に向けた適切な組織構成となった。

センター規程第 6 条で定めた「運営委員会」では、センターの研究・教育活動に関すること、管理運営に関すること等を審議することとして、センター（キャリア支援課）の活動計画を審議し、活動報告により実施状況を点検している。【資料 7、資料 13 参照】

さらに、内部質保証の観点から、センターの自己点検・評価を実施する「自己点検・評価委員会」を令和 4 年度に設置することとしている。

【評価結果とその理由】

平成 28 年 12 月に設置されて以来、専任の職員は、キャリア支援課と兼務の特命職員（キャリアカウンセラー）1 名のみであったが、兼任教員とキャリア支援課、各学部・大学院の就職委員会と連携して業務にあたり、高い就職率（自己点検・評価対象期間中の平均就職率 97.9 %）が維持されるなど、十分な成果が挙げられていることは、目的を達成する上で組織構成が適切なものである証左である。また、中期目標・計画の達成等に向けて、さらなるキャリア教育の推進に資するため、学長裁量経費により令和 3 年 10 月に専任教員を配置した。

さらに、質保証を担保するため、PDCA サイクルを適切に運用し、センターの改善を図るために、「自己点検評価委員会」を新たに設置し、より適切な組織構成とすることとして

いる。

以上のように、センターの組織構成は設置目的に照らして適切なものとなっている。

【優れた点及び改善を要する点】

(優れた点)

該当なし

(改善を要する点)

専任の配置人員が2名と少なく、かつ任期付きの特命職員であるため、発展的なキャリア教育と柔軟で手厚い就職支援を継続して提供するためには、長期を見据えた人員の配置が望まれる。

2-2 設置目的を達成する上で必要な実施体制が適切に整備され、機能していること。

評価 S

【基準に係る状況】

センターにはセンター長、副センター長、兼任教員5名、専任教員1名（特命助教）及び特命職員（キャリアカウンセラー）1名が配置され、キャリア支援課の特命職員（キャリアカウンセラー）2名と常勤職員3名、事務補佐員1名と連携し、各学部、関連部局と協働して、キャリア教育、就職支援などにあたっている。特に、「キャリア教育」、「就職支援」などの実施に当たっては、キャリア支援課と密接な教職協働体制を構築している。

キャリアセンター・キャリア支援課 スタッフ数

年度 (5/1時点)	課長 (室長)	事務職員	非常勤職員 (事務補佐員)	特命職員			計	キャリアセンター	備考
				キャリアカウンセラー	キャリアアドバイザー	専任教員		兼任教員	
H28年度	1 (0)	2 (0)	2 (1)	2	0		7 (3)		
H29年度	1 (0)	2 (0)	2 (2)	1	1		7 (3)	7	兼任教員にはセンター長、副センター長を含む
H30年度	1 (0)	2 (0)	1 (1)	1	1		6 (2)	7	
H31・R1年度	1 (0)	2 (1)	1 (1)	3	0		7 (5)	7	
R2年度	1 (0)	2 (1)	2 (1)	2	0		7 (4)	7	
R3年度	1 (0)	2 (1)	1 (1)	3	0		7 (5)	7	
R3年度 (10月)	1 (0)	2 (1)	1 (0)	3	0	1 (1)	8 (5)	7	非常勤職員 R3.12.13採用

() は内数でキャリアコンサルタント資格あり
キャリアコンサルタントの資格を持たない特命職員はキャリアアドバイザーとして勤務

キャリア教育においては、共通教育科目「キャリアデザインA（自分の将来について考えてみる）」の開講、工学部専門科目「インターンシップ」を共通教育科目に移行しての開講、共通教育科目「キャリアデザインB（多様な働き方と仕事のリアル）」の講義の一部を担当するなど、キャリア教育の充実が図られている。さらに、令和3年10月に専任教員が配置されたことにより、「学びの母港」に資するキャリア教育プラットフォーム

プログラムの構築が推進されている【資料3参照】。

キャリア教育の充実、手厚い就職支援により、本学卒業（修了）生に対する採用企業に評価において新卒者全体の評価に比して調査全項目で高く評価されており、本学卒業生の離職率は全国平均を大幅に下回っている。【資料2参照】

また、センターとキャリア支援課は、各学部・大学院の就職委員会と協働して学内合同企業説明会や学生一人一人に対応した就職支援を行っており、設置目的の達成に向けた活動を行っている。自己点検・評価対象期間中の卒業（修了）学生の平均就職率は 97.9 % となり、概ね 96 %前後の高い就職率の維持を十分達成できている。

さらに、1－3で記載したように、センター（キャリア支援課）の就職支援に対する学生及び採用側の満足度は年々向上している。

【評価結果とその理由】

センターの設置目的を達成するために、キャリア支援課及び各学部との教職協働連携の下、キャリア教育の充実を図り、学生一人一人に対応した手厚い就職支援を実施している。本学卒業（修了）生に対する企業評価も新卒者全体の評価に比して調査全項目で高く、本学卒業生の離職率が全国平均値より大幅に下回っていること、自己点検・評価対象期間中の卒業（修了）学生の平均就職率が 97.9 %であり、中期計画であげた 96 %以上の高い就職率の維持が達成できていることは、実施体制が適切に整備され、十分に機能している証左である。さらに、センター（キャリア支援課）の就職支援に対する学生及び採用側の満足度は高く、年々向上している。

以上により、センターの設置目的を達成する上で必要な実施体制が適切に整備され、機能しているといえる。

【優れた点及び改善を要する点】

（優れた点）

- ・ センターは、キャリア支援課等を密接に連携して「キャリア教育」、「就職支援」等の活動を推進しており、目的の達成に向けた適切な教職協働の実施体制が構築されている。
- ・ センターとキャリア支援課の連携のみならず、各学部・大学院の就職委員会と協働して学生一人一人に対応した就職支援を行っており、自己点検・評価対象期間中の卒業（修了）学生の平均就職率が 97.9 %と、第3期中期目標・計画の目標値「概ね 96 %前後の高い就職率の維持」以上の成果を達成できている。
- ・ キャリア教育の充実では、共通教育科目「キャリアデザインA」、「インターンシップ」、「キャリアデザインB」と順次開講し充実が図られ、さらに、「学びの母港」に資するキャリア教育プラットフォームプログラムの構築が推進されている。
- ・ センター（キャリア支援課）の就職支援に対する学生及び採用側の満足度は高く、年々向上しており、これは設置目的のみならず中期目標・計画の達成に貢献している証左である。

(改善を要する点)

該当なし

2-3 設置目的を達成する上で必要な構成員が適切に配置されていること。

評価 A

【基準に係る状況】

センターは理事がセンター長、副センター長を担い、設置された平成28年12月から令和3年9月まで、キャリア支援課と兼務の特命職員（キャリアカウンセラー）1名、各学部から推薦のあった兼任教員5名により構成され、各学部・大学院の就職委員会とキャリア支援課が連携して、学生のキャリア形成を図るためにキャリア教育の充実に努め、就職活動を支援してきた。特に、キャリア支援課と併せ、キャリアカウンセラーが3名常駐していることにより、学生一人一人の状況に合わせた就職相談、模擬面接、エントリーシート添削が行え、学生の不安を軽減し就職につながっており、高い就職率の達成に資するものとなっている【2-2 記載：キャリアセンター・キャリア支援課スタッフ数、資料14参照】。

さらに、令和3年10月には、キャリア教育の強化、高い就職率の維持のために、専任教員1名（特命助教）が配属されたことにより、「学びの母港」に資するキャリア教育プラットフォームプログラムの構築が推進されることが期待される。特に、特命教員の採用に当たっては、キャリア教育の中心的役割を果たすのみならず、就職支援活動にも十分精通している人材を採用している。

【評価結果とその理由】

センターの設置目的達成のため、専任教職員、兼任教員の配置とキャリア支援課職員の配置が適切に図られている。これら構成員の活動によって、キャリア教育の推進、自己点検・評価対象期間中の卒業（修了）学生の平均就職率が97.9%と、中期計画・中期目標の目標値「概ね96%前後の高い就職率の維持」の達成等の成果があがっており、これはセンターの設置目的を達成するうえで必要な構成員が適切に配置されている証左となる【資料3、資料6参照】。特に、キャリア教育の強化、高い就職率の維持のための専任教員1名（特命助教）が学長裁量経費によって配置され、設置目的を達成するための構成員がより強化され、「学びの母港」に資するキャリア教育プラットフォームプログラムの構築の推進、第4期中期計画であげた高い就職率「概ね96%前後以上」の達成に繋がるものである。

以上により、センターの設置目的を達成する上で必要な構成員が適切に配置されているといえる。

【優れた点及び改善を要する点】

(優れた点)

- ・ センターでは、専任教職員だけでなく、兼任教員や各学部・大学院の就職委員会とキャリア支援課の連携が適切に行われている。
- ・ センターにキャリア教育のみならず、就職支援活動にも精通した特命教員が配置され、センターの活動の更なる質向上が十分期待され、すでにその成果・効果があがっている。

(改善を要する点)

該当なし

基準3 活動状況と成果

3-1 設置目的に沿った活動が、充分に行われていること。

評価 A

【基準に係る状況】

センターの設置以来、以下のような、設置目的「学生の多様なキャリア形成を図り、就職活動等を支援する」に沿った様々な活動を継続的に行っている。【資料11参照】

(1) キャリア教育

令和3年10月に配属となった特命教員を核とした「学びの母港」に資するキャリア教育プラットフォームプログラムの構築を推進している【資料3参照】

- ・ 共通教育科目「キャリアデザインA（自分の将来について考えてみる）」：2単位
- ・ 共通教育科目「インターンシップ（就業体験から将来について考える）」：2単位
- ・ 共通教育科目「キャリアデザインB（多様な働き方と仕事のリアル）」：2単位

を順次開講している。さらに、センター特命教員を中心に、令和4年度開講予定の「キャリアデザインC（実社会への第一歩に向けて）」及びリカレント教育講座「人生100年時代のスタートアップ講座ーキャリアデザイン実習」の開講準備を進めている。

(2) 主な就職支援活動

主な就職支援活動を1-3に記載している【資料11参照】。

(3) 研修・情報交換会

全国開催のセミナー、企業との交流会に積極的に参加し、企業の採用情報、就職環境や他大学の状況を調査し、学生の就職支援に活用している。また、各種研修にも積極的に参加し、スタッフのスキルの向上を図っている。

(4) 意見聴取

本学学生を採用した企業等（病院・公務員を含み、教員を除く）へのアンケート調査「福井大学の教育と卒業生についてのアンケート調査」を平成28（2016）年度、令和元（2019）年度に実施した。併せて、センター（キャリア支援課）の就職支援活動に対する学生並びに採用担当者の満足度調査を実施している。

(5) 講演・社会活動

学外会議への参画、講演依頼に対応している。令和3年10月以降はセンターの特命

助教を中心に活動を強化している。

(6) 広報活動

キャリア教育、就職支援活動等について、積極的な公表に努めている

- ・ オープンキャンパスでの保護者対象講演
- ・ 東海・関西・北陸地区進学説明会（入試課主催）での就職支援に関する説明
- ・ 各マスメディアの取材に積極的に対応

【評価結果とその理由】

キャリア支援課と協働して、学生のキャリア教育、就職支援に係る活動が多岐にわたり十分に行われ、その成果等は高く評価されている。なかでも、キャリア教育の充実においては、センター特命教員を中心に、「学びの母港」に資するキャリア教育プラットフォームプログラムの構築が推進されている。

以上のように、センターの設置目的に沿った活動が、充分に行われている。

【優れた点及び改善を要する点】

(優れた点)

キャリア教育の実施と柔軟で手厚い就職支援を継続的に行っている。さらに、キャリア教育の発展と充実を目指し、「学びの母港」に資するキャリア教育プラットフォームプログラムの構築に取り組んでおり、センター特命教員を中心に、令和4年度開講予定の「キャリアデザインC（実社会への第一歩に向けて）」及びリカレント教育講座「人生100年時代のスタートアップ講座ーキャリアデザイン実習」の開講準備を進めている。

(改善を要する点)

上記のように、センターではキャリア支援課と協働で、設置目的や中期計画等の達成に資する多岐にわたる活動を継続しているが、今後これら活動の質を更に向上するには必ずしもマンパワーが十分でないことが危惧される。

3-2 設置目的の達成に資する成果・効果があがっていること。

評価 A

【基準に係る状況】

センターの設置目的である「学生の多様なキャリア形成」においては、それに資するキャリア教育の発展と充実を目指し、「学びの母港」に資するキャリア教育プラットフォームプログラムの構築に取り組み、共通教育科目「キャリアデザインA（自分の将来について考えてみる）」、「インターンシップ（就業体験から将来について考える）」、そして共通教育科目「キャリアデザインB（多様な働き方と仕事のリアル）」の開講とキャリア教育科目を順次開講した。さらに、センター特命教員中心に令和4年度開講予定の「キャリアデザインC（実社会への第一歩に向けて）」及びリカレント教育講座「人生100年時代の

スタートアップ講座－キャリアデザイン実習」の開講準備を進めている。

「就職活動等の支援」においては、センターとキャリア支援課の連携及び各学部の就職委員との教職協働により、学生一人一人の進路決定状況を共有し、柔軟で手厚い支援を実施することにより、自己点検・評価対象期間における平均就職率は 97.9 %となり第3期中期計画の目標「概ね 96 %前後の高い就職率の維持」を達成している。さらに、卒業生（修了生）の高い定着率が得られている。【資料1、資料3、資料6参照】

【評価結果とその理由】

「キャリアデザインA」及び「キャリアデザインB」の開講、工学部専門科目であった「インターンシップ」科目（1単位）を2単位の共通教育科目として全学部生が受講できるように変更し開講、令和4年度開講予定の「キャリアデザインC（実社会への第一歩に向けて）」及びリカレント教育講座「人生100年時代のスタートアップ講座－キャリアデザイン実習」の準備などを進めるなど、センター特命教員を中心に、「学びの母港」に資するキャリア教育プラットフォームプログラムの構築が順調に進んでいる。また、センターとキャリア支援課の連携と、各学部の就職委員との教職協働による手厚い就職支援により、自己点検・評価対象期間における平均就職率が 97.9 %と高い就職率の維持が達成できた。

以上のように、センターの設置目的の達成に資する成果・効果が十分上がっている

【優れた点及び改善を要する点】

（優れた点）

計画通りに「学びの母港」に資するキャリア教育プラットフォームプログラムの構築が進められている。また、自己点検・評価対象期間の平均就職率が 97.9 %と高い就職率を達成している。

（改善を要する点）

学生の職業観の涵養が図られているかを検証するために、「インターンシップ」科目受講生以外のインターンシップ参加状況の把握、分析を行うことについて検討が必要である。

3-3 本学の目的等の達成に資する成果・効果があがっていること。

評価 A

【基準に係る状況】

本学の目的である「地域、国及び国際社会に貢献し得る人材の育成」、特に「社会で求められる高度専門職業人の輩出」に対応するよう、自己点検・評価対象期間の平均就職率が 97.9 %と高い就職率を達成している。本学学生を採用した企業に対するアンケート「福井大学卒業・修了生に対する採用企業の評価」では、福井大学卒業生と新卒者全体の比較において「総合的に判断して、採用に満足している」（4点満点）：平成28年度調査 本学平均 3.56点、全体平均 3.22点、令和元年度調査 本学平均 3.69点、全体平均 3.38点

となっており、他方、本学卒業（修了）生の離職率も全国平均値より大幅に下回っている。

また、本学が福大ビジョン 2040 で示した「深い実践的教養を備える卓越高度専門職業人の育成」及び「学びの母港構築により人生 100 年時代へ対応」に資するため、センター特命教員を中心に「学びの母港」に資するキャリア教育プラットフォームプログラムの構築に取り組み、共通教育科目として「キャリアデザインA」、「キャリアデザインB」、「インターンシップ」を順次開講し、キャリア教育の発展と充実に繋げている。これらの科目はふくい地域創生士認定科目にもなっており、「キャリアデザインA」では、本学卒業生で企業や医療法人等の経営に携わっている方が会員となっている、福井大学同窓経営者の会に協力いただき、学生とのワークショップの実施や応援メッセージを寄せていただくことにより、地元企業の理解の一助となっており、福大ビジョン 2040 の「地域共創」にも繋がるものである。さらに、令和 4 年度開講予定の「キャリアデザインC（実社会への第一歩に向けて）」及びリカレント教育講座「人生 100 年時代のスタートアップ講座ーキャリアデザイン実習」の準備を進めている。これらの科目は共同開講する予定であり、在校生と社会人が相共に学ぶ場として特記される【資料 1、資料 2、資料 3、資料 15 参照】。

【評価結果とその理由】

自己点検・評価対象期間の平均就職率 97.9 %と高い就職率を達成している。また、企業に対するアンケート調査による本学学生の評価が新卒者全体に比べ高い評価を得ており、離職率も全国平均値より大幅に低くなっている。このような成果は、本学の目的である「社会で求められる高度専門職業人の輩出」の達成に大きく貢献するものである。さらに、「学びの母港」に資するキャリア教育プラットフォームプログラムの構築に取り組み、キャリア教育の発展と充実に成果を上げている。

以上のように、本学の目的である「地域、国及び国際社会に貢献し得る人材の育成」の達成やビジョンの実現に資する十分な成果・効果があがっている。

【優れた点及び改善を要する点】

（優れた点）

- ・ 自己点検・評価対象期間の平均就職率は 97.9 %と高い就職率を達成しており、企業に対するアンケート調査で、本学学生が高く評価され、離職率も低いことから、社会で求められる高度専門職業人の輩出を通して、地域、国及び国際社会に貢献しえる人材の育成に成果を上げている。
- ・ 在學生と社会人が相共に学ぶ共同講義を予定しており、良い相互作用が期待される。

（改善を要する点）

留学生に特化した支援がほとんどないため、今後の強化が望まれる。

3-4 本学の中期目標・計画の達成に資する成果・効果があがっていること。

評価 S

【基準に係る状況】

センターとキャリア支援課が連携して、学生のキャリア教育、就職支援に係る活動を多岐にわたり行っていること、各学部の就職委員との教職協働により、学生一人一人の進路状況を共有し、学生の状況に合わせた柔軟で手厚い就職支援を実施することにより、自己点検・評価対象期間の平均就職率は 97.9 %と、第 3 期中期目標・計画の目標である「概ね 96 %前後の高い就職率の維持」を達成している。

学生の社会的・職業的自立に向けた教育の実施として、共通教育科目において「キャリアデザインA」、「キャリアデザインB」、「インターンシップ」を順次開講し、キャリア教育の発展と充実に成果を上げている。令和 4 年度には「キャリアデザインC（実社会への第一歩に向けて）」及びリカレント教育講座「人生 100 年時代のスタートアップ講座ーキャリアデザイン実習」を開講することとして準備を進めるなど、「学びの母港」に資するキャリア教育プラットフォームプログラムの構築に取り組んでおり、また学生からも好評を得ており、中期計画であげた「キャリア教育を行う取組の一層の推進」に寄与している【資料 1、資料 3、資料 6、資料 10 参照】。

さらに、1－3 で記載したように、センター（キャリア支援課）の就職支援に対する関係者からの満足度は高く、年々向上する等、中期目標にあげた「ステークホルダーの満足度の高い、高い実績を持つ就職支援の推進」を実現している。また、就職先への意見聴取結果において、本学学生への評価は他学の学生に比べ全般的に高く、「総合的に判断して、採用に満足している」と評され、その評価は向上している等、中期計画であげた「本学卒業（終了）生に対する高い評価の維持」のみならず、更に高い評価を得ている【資料 2 参照】。

【評価結果とその理由】

自己点検・評価対象期間の平均就職率は 97.9 %と高い就職率となっており、第 3 期中期目標・計画の目標である「概ね 96 %前後の高い就職率の維持」以上の成果があがっている。また、「学びの母港」に資するキャリア教育プラットフォームプログラムの構築への取り組みが順調に実施され、キャリア教育の発展と充実に成果を上げている。

以上のように、中期目標・計画の達成に資する成果・効果が十分にあがっている。特に、第 3 期中期目標期間（4 年目終了時評価）に係る業務の実績に関する評価では、「本学学生を採用した企業等へのアンケート結果の全ての項目で本学卒業（修了）生に対する評価が新卒採用者全体に対する評価を上回り、かつ上回り方が第 2 期中期目標期間から更に拡大する」などの高い評価を得ている。また、「ほとんどの調査項目において、平成 25 年、平成 28 年、令和元年度の順に評価が向上していること、学生の採用後の離職率が全国平均の 3 分の 1 以下となっていること、卒業（修了）者の全国大学実就職率ランキングでは、複数学部を有する卒業生 1,000 人以上の国立大学において 12 年連続 1 位（令和 3 年度の実績では 15 年連続 1 位）を達成している」ことが優れた点としてあげられ、「優れた実績」として認められた。

以上のように、センター（キャリア支援課）に係る本学の中期目標・計画すべての達成に寄与しており、本学の中期目標・計画の達成に資する十分な成果・効果があがっている。

【優れた点及び改善を要する点】

（優れた点）

- ・ 自己点検・評価対象期間の平均就職率は97.9%と本学の第3期の目標値である就職率概ね96%以上の高い就職率を達成したなど、センター（キャリア支援課）が関与する中期目標・計画を達成した。
- ・ 1-3に記載したように、「顕著な就職率と定着率」及び「就職支援の高評価」が第3期中期目標期間（4年目終了時評価）に係る業務の実績に関する評価において優れた点・特色ある点として評価され、その結果、中期目標「学生への支援に関する目標」が「中期目標の達成に向けて計画以上の進捗状況にある」と高く評価された。

（改善を要する点）

該当なし

- 3-5 活動状況及びその成果・効果が、学内及び地域・社会に対して公表されていること。

評価 S

【基準に係る状況】

センターの活動状況及び成果・効果については、センターのホームページに公開するとともに、オープンキャンパスや入試課主催の進学説明会、各方面からの依頼講演での活動報告でも説明している。さらに、センターのホームページは随時更新しており、最新の情報を発信している。

また、学部3年生保護者向け冊子、オープンキャンパス用パンフレット、企業向け大学紹介パンフレットを発行し、学内及び地域・社会に対し公表している。【資料16参照】

特に、本学の学生一人一人の状況に合わせた手厚い就職支援と高い就職率が全国で認識、評価されており、本学のキャリア支援課がモデルとなった、NHK BSプレミアム 福井発地域ドラマ「シューカツ屋」（令和2年2月26日放送）につながり、地域・社会に対してセンター（キャリア支援課）の活動の周知となったことは特記される。

【評価結果とその理由】

センターの活動状況及び成果・効果については、センターのホームページにて公開されており、随時更新されている。また、保護者向け冊子やオープンキャンパス用パンフレット等多くのパンフレットが発行されており活動について公表されていること、オープンキャンパスや高等学校対象の進学説明会でも就職支援に関する説明が行われていること、さらに、センターの活動を基にしたTVドラマが放送されたことから、十分に学内及び地域・

社会に対し情報発信がなされている。

以上のように、活動状況及びその成果・効果が、学内及び地域・社会に対して公表されている。

【優れた点及び改善を要する点】

（優れた点）

本学の手厚い就職支援と高い就職率が全国で認識、評価され、本学のキャリア支援課がモデルとなった、NHK BS プレミアム 福井発地域ドラマ「シューカツ屋」が放送され、センターの活動が地域・社会に対してより周知された。

（改善を要する点）

該当なし

基準4 学生・研究者等の受入れ、支援等（該当する場合）

4-1 設置目的に沿って、学生・研究者等を適切に受入れていること。

該当なし

4-2 設置目的に沿った履修指導・研究指導を含め支援等が適切に実施され、成果・効果があがっていること。

評価 A

【基準に係る状況】

センターの専任教員は令和3年10月から配置されたが、それまではセンター長、副センター長とキャリア支援課が連携し、学部学生への履修指導を行ってきた。専任教員配置後は専任の特命教員を中心にキャリア支援課と連携し、共通教育科目「キャリアデザインA」、「インターンシップ」、「キャリアデザインB」に係る履修指導を行っている。特に、特命教員は受講生の履修状況、課題等の提出状況の確認を行いながら、対面または電話、メールにより、学生への履修指導、支援を手厚く行っており、キャリア教育科目履修学生の満足度も高い。【資料10参照】

センターとキャリア教育が協働して開講しているこれらキャリア科目には「同窓経営者の会」の企業様の協力を頂いており、学生—企業—センター（キャリア支援課）が一同に会する機会もあり、就職支援にも連動している。

【評価結果とその理由】

設置目的に沿ったキャリア形成を図ることを目的に開講されているキャリア教育の充実を目指した「キャリア教育プラットフォームプログラム」の構築はまだ始まったばかり

だが、共通教育科目として「キャリアデザインA」、「インターンシップ」、「キャリアデザインB」を順次開講し、成果を上げている。開講されているキャリア教育講義において履修指導が丁寧かつ適切に実施されており、学生アンケートの結果等を鑑み、満足度の高い講義が行われていると判断できる。

以上のように、設置目的に沿った履修指導を含め支援等が適切に実施され、成果・効果があがっている。

【優れた点及び改善を要する点】

（優れた点）

- ・ 「キャリアデザインA」「インターンシップ」科目に対する満足度について、受講生からは「満足」並びに「ほぼ満足」と高く評価され、好評を得ている。
- ・ センター（キャリア教育）のみならず、「同窓経営者の会」の企業様にも関与いただいております。就職支援については地元定着に繋がるユニークな科目となっている。

（改善を要する点）

現在、センターが実施するキャリア教育科目はすべて共通教育科目として展開されているが、選択科目であることもあり、受講者が限定されている。今後、受講者数を増加させる方策等の検討が必要である。

5 施設・設備

5-1 活動する上で必要な施設・設備が整備され、有効に活用されていること。

評価 A

【基準に係る状況】

センターはキャリア支援課の施設・設備を共有しており、令和2年9月までは旧大学会館1階に事務室を構え、相談室2部屋、面談ブース3カ所、資料配架スペースを擁していた。大学会館の耐震改築に伴い、センターは令和3年9月末に新しく竣工された「学生交流センター」2階に事務室を構えることとなり、併せて防音対策のためにしっかり密閉された相談室2部屋、面談ブース3カ所、資料配架スペースが配置された。学生や来訪者からは「明るくなった」、「入りやすくなった」との意見が聞かれ好評を得ており、センター（キャリア支援課）利用学生の満足度も上がっている【基準1-3 キャリア支援課利用学生の利用に関する満足度調査参照】。また、キャリア支援課が所掌することとなった多目的会議室が同フロアにあり、企業と学生との面談や、各種会議、少人数の説明会など幅広く利用されている。企業と学生のマッチングの場である学内個別企業説明会やOB・OG参加による業界・企業研究会は企業からの申込によって随時開催しており、実施場所として有効に利用している。

ソフト面として、従来利用していたキャリアサポートシステムを見直し、新たなキャリ

アサポートシステム（キャリアタスUC）に入れ替えたことにより、求人票、インターンシップ情報、学生相談やガイダンス、学内企業説明会の予約窓口等を一元管理することができるようになった。これにより、学生への情報提供はもとより、学生、企業からの情報収集がしやすくなり、システムを有効活用することにより、業務の軽減にもつながっている。新型コロナウイルス感染が拡大して以降、企業の採用活動にAI面接が取り入れられたことを受け、AI面接システムを試行導入した。模擬面接としての利用だけでなく、自分の回答が文字起こしされて手元に届くため、自分を客観的にみる機会となり、自己分析にも利用できることから、令和4年度からの本格導入を決定した。

さらに、令和3年11月から1年の期限付きデモ利用ではあるが、テレワークブースも1カ所設置され、より学生が利用しやすく、支援がしやすい施設・設備が整備され、有効に活用されている。【資料17参照】

【評価結果とその理由】

大学会館の改築によってリニューアルした学生交流センターにセンターが配置され、明るく学生が利用しやすいスペースとなったこと、学内の相談室の防音効果が上がったことにより、学生の就職支援が行いやすくなり、支援の質の向上に繋がっている。利用学生からの満足度も高い。また、学生が企業と面談するスペースとして、改築後は多目的会議室が優先的に利用できることになり、学生が場所に迷うことなく参加でき、有効に活用されている。

さらに、キャリアサポートシステムの更新、AI面接システムの導入、テレワークブースの設置など、就職支援のDX化が進んでいる。

以上のように、活動する上で必要な施設・設備が整備され、有効に活用されている。

【優れた点及び改善を要する点】

（優れた点）

大学会館が学生交流センターとして改築されたことにより、必要な施設・設備がより整備され、有効に活用されている。学生や来訪者からも「明るくなった」、「入りやすくなった」と好評を得ている。

（改善を要する点）

コロナ禍でオンラインを利用した面接や説明会が増え、学生の需要が高いテレワークブースは期限付きのデモ導入であるため、期限後も設置が継続されるよう配慮が必要である。

基準6 財務

- 6-1 設置目的に沿った活動を適切かつ安定して遂行できるだけの財務基盤を有していること。

評価 B

【基準に係る状況】

センターとしての予算配分はされていないが、センターに係る人件費、活動経費等は、キャリア支援課に配分される大学からの自己収入、学長裁量経費を主な財政基盤としている。その他、学内合同企業説明会参加企業からの参加費が原資になっている福井大学生生活協同組合からの寄付金など、活動目的に沿った予算確保ができています。【資料 18 参照】

【評価結果とその理由】

大学の目的等、中期目標・計画の達成に向けた成果に繋がる多彩な活動ができており、自己収入において若干の差し引き収支があるものの、金額的には大きく赤字となった年度はなく、設置目的に沿った活動が適切かつ安定して遂行できている。その結果、3-1に記載したように、センターの目的等に沿った多彩な活動ができています。

以上のように、設置目的に沿った活動を適切かつ安定して遂行できるだけの財務基盤を有している。

【優れた点及び改善を要する点】

（優れた点）

該当なし

（改善を要する点）

学長裁量経費としての財務支援がなされていること、学内合同企業説明会を積極的に実施してきたことによる寄附金の確保により、キャリア教育を含め学生への十分な支援活動が行われている。しかしながら、これら活動の継続・質向上にはマンパワーが不可欠であり、センターの特命教職員に対する人件費が恒常的に措置されることが必要ある。

- 6-2 設置目的を達成するための活動の財務上の基礎として、適切な収支に係る計画が策定され、適切に履行されていること。

評価 B

【基準に係る状況】

設置目的を達成するための活動の財務上の基盤は、キャリア支援課の予算に拠っており、センター独自の予算としての配分がなされていない。このため、運営委員会において審議・策定・決算報告はなされてはいないが、収支は事業計画に従い適切に履行されている。また、キャリア教育の充実のため配置されたセンター特命教員やキャリアカウンセラー（特命職員）の人件費やバスツアー経費、本学独自の就活手帳、企業向け大学紹介パンフレット作製などキャリア教育、就職支援に必要な予算確保のため、学長裁量経費の配分要求を適宜行い、配分を得ている。【資料 18 参照】

令和4年度に実施を予定しているリカレント教育講座「人生100年時代のスタートアッ

「講座－キャリアデザイン実習」について、受講生からの受講料収入を検討している。

【評価結果とその理由】

センター独自の予算は配分されていないが、収支は事業計画に従い、キャリア支援課の予算の中で適切に履行されている。人件費等の予算の確保のため、学長裁量経費の配分要求により適宜配分が行われている。

以上のように、設置目的を達成するための活動の財務上の基礎として、適切な収支に係る計画が策定され、適切に履行されている。

【優れた点及び改善を要する点】

(優れた点)

該当なし

(改善を要する点)

- ・ コロナの影響や就職活動環境の変化により、学内合同企業説明会などの大学主催企画に学生の参加が減少していることから、実施規模を縮小せざるを得なくなっており、合同企業説明会企業参加費からの寄附金が減少することを考慮した事業計画が求められる。
- ・ センター独自の予算は配分されていないが、予算執行等の透明性を向上するため、適切な収支に係る計画が策定され、適切に履行されていることを運営委員会に報告し、意見を求めることを検討する。

基準7 管理運営

- 7-1 設置目的を達成するために必要な管理運営体制及び事務組織が整備され、機能していること。

評価 B

【基準に係る状況】

センターの管理・運営については、センター規程第4条の規定に基づき、センター長、副センター長、兼任教員、その他必要な職員が配置され、第6条の規定に基づき設置された運営委員会において、センターの円滑な運営を図るための計画立案、審議を行っており、適切に運営が行われている。【資料13参照】

なお、センターの事務は、地域連携推進課の協力を得て学務部キャリア支援課において処理されている。

【評価結果とその理由】

センターの管理運営体制及び事務組織については、多彩な活動がなされ十分成果があが

っていることを鑑みると、概ね適正に機能し、運営されている。

以上のように、設置目的を達成するために必要な管理運営体制及び事務組織が整備され、機能している。

【優れた点及び改善を要する点】

(優れた点)

該当なし

(改善を要する点)

該当なし

7-2 管理運営に関する方針が明確に定められ、それらに基づき適切な規定等が整備されていること。

評価 B

【基準に係る状況】

センターの円滑な管理運営を図るため、センターの重要事項の審議・検討を行う運営委員会を設置することを規定した「福井大学キャリアセンター規程」を整備している。運営委員会の開催には対面開催のほか、WEB会議、メール審議を導入し、迅速かつ効率的な運営に努めている。【資料7、資料13参照】

【評価結果とその理由】

センターの管理運営を行うため、運営委員会が設置され、設置を規定した「福井大学キャリアセンター規程」が整備されている。

以上のように、管理運営に関する方針が明確に定められ、それらに基づき適切な規定等が整備されている。

【優れた点及び改善を要する点】

(優れた点)

該当なし

(改善を要する点)

該当なし

7-3 活動の状況やその成果・効果が組織的に把握され、適切な形で管理運営に反映されていること。

評価 B

【基準に係る状況】

センターにおける活動はキャリア支援課の活動と一体で行われており、活動の状況や成果・効果についてはキャリア支援課で把握され、運営委員会で報告され共有されている。管理運営に関する重要事項等については運営委員会で審議を行っている。【資料7、資料13参照】

さらに、センター及びキャリア支援課の活動・成果などは、本学の中期計画等の達成に資するものであり、その進捗はIR室によって検証され、フィードバックされている。また、国立大学法人に係る様々な評価において、センター（キャリア支援課）の活動・成果は重要な「優れた点」、「特色ある点」となっており、センターの活動・成果・効果は評価への対応として全学的に把握されている。

【評価結果とその理由】

センター運営委員会で、情報共有や重要事項の審議が行われており、適切な形で管理運営に反映されている。また、中期計画の達成や法人評価への対応として、その成果等は全学的に把握され、必要に応じてフィードバックされている。

以上のように、活動の状況やその成果・効果が組織的、全学的に把握され、適切な形で管理運営に反映されている。

【優れた点及び改善を要する点】

（優れた点）

中期計画の達成や法人評価への対応として、その成果等は全学的に把握され、必要に応じてフィードバックされている。その結果、センターの活動成果等は法人評価等において「優れた点」として取り上げられている。

（改善を要する点）

該当なし

【資料1：福井大学就職率・実就職率推移】

福井大学就職率推移(就職希望者に対する就職率)

	2021	2020	2019	2018	2017	2016	2015	2014	2013	2012	2011	2010
	R3年度	R2年度	R1年度	H30年度	H29年度	H28年度	H27年度	H26年度	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度
全体	98.3%	97.9%	98.4%	97.4%	97.6%	97.8%	97.3%	96.6%	97.1%	95.7%	96.7%	96.2%
教育学部	97.8%	96.6%	98.8%	100.0%	97.9%	97.7%	92.4%	93.5%	99.3%	90.8%	94.5%	95.5%
教育地域科学部	100.0%	100.0%	90.9%									
医学部	98.2%	97.1%	98.7%	89.0%	94.1%	95.3%	95.6%	97.2%	96.2%	97.4%	96.2%	97.6%
工学部	97.0%	97.8%	96.6%	98.2%	98.8%	98.0%	98.5%	97.5%	95.2%	94.7%	97.3%	93.1%
国際地域学部	96.5%	94.6%	100.0%									
教育学研究科 (修士課程)	100.0%	95.2%	100.0%	100.0%	95.7%	100.0%	100.0%	90.6%	97.6%	100.0%	95.0%	91.4%
連合教職開発研究科 (教職大学院の課程)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	94.3%	100.0%	100.0%	97.1%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
医学系研究科 (修士課程)	100.0%	87.5%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
医学系研究科 (博士課程)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	93.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
工学研究科 (博士前期課程)	99.6%	99.6%	100.0%	99.3%	98.9%	98.4%	98.8%	98.1%	97.8%	97.3%	96.8%	98.6%
工学研究科 (博士後期課程)	94.1%	100.0%	92.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	85.7%	100.0%	93.3%	100.0%	100.0%
国際地域マネジメント 研究科	100.0%											


・6月、9月、12月卒業・修了者を含む。

・就職率は、文部科学省が定めた基準⇒就職者／就職希望者で示す。就職希望者は就職者と未定者の合計。

	(第3期)中期目標・中期計画(平成28年度～令和3年度)		(第2期)中期目標・中期計画(平成22年度～平成27年度)	
6年間の平均就職率	97.9%		96.6%	
3年間の平均就職率	98.2%	97.6%	97.0%	96.2%

福井大学実就職率推移（大学通信調査）

	R3年度	R2年度	R元年度	H30年度	H29年度	H28年度	H27年度	H26年度	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度
教育学部	95.7%	95.6%	98.8%									
教育地域科学部	100.0%	100.0%	90.9%	99.3%	97.9%	97.0%	91.7%	92.2%	98.5%	90.1%	92.3%	93.3%
医学部（医学科）	96.3%	96.5%	98.1%	84.5%	91.4%	93.0%	93.1%	93.8%	93.8%	96.9%	93.9%	97.0%
医学部（看護学科）	98.3%	98.2%	98.1%	96.4%	96.4%	98.2%	96.7%	100.0%	100.0%	96.7%	96.7%	98.5%
工学部	95.0%	96.1%	95.6%	97.6%	98.8%	97.6%	98.1%	96.4%	94.5%	93.7%	96.6%	90.2%
国際地域科学部	88.7%	93.0%	98.0%									
教育学研究科	100.0%	95.2%	100.0%	100.0%	95.7%	100.0%	100.0%	90.3%	97.6%	88.9%	92.5%	85.7%
連合教職開発研究科	98.3%	100.0%	100.0%	100.0%	94.3%	100.0%	100.0%	97.1%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
医学系研究科（修士）	100.0%	87.5%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
医学系研究科（博士）	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	93.8%	100.0%	95.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
工学研究科（博士前期）	99.6%	99.6%	100.0%	99.3%	98.9%	98.4%	98.8%	98.1%	97.3%	97.3%	96.4%	98.6%
工学研究科（博士後期）	94.1%	100.0%	92.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	85.7%	100.0%	93.3%	100.0%	100.0%
国際地域マネジメント研究科	100.0%											
大学全体	96.7%	97.2%	97.9%	97.0%	97.4%	97.4%	96.8%	95.9%	96.7%	94.9%	95.8%	94.8%
学部全体	95.1%	96.0%	96.8%	95.5%	96.8%	96.6%	95.5%	95.3%	95.9%	93.7%	95.2%	93.2%
大学院全体	99.2%	99.1%	99.5%	99.5%	98.1%	98.8%	98.9%	96.9%	97.9%	96.9%	96.8%	97.5%

※実就職率 ランキング（大学通信調査）・就職率算出方法：就職者数÷〔卒業（修了）者数－大学院進学者数〕×100

実就職率ランキング

複数学部を有する
卒業生1000人以上の国立大学

卒業年	1位		2位		3位	
	大学名	就職率	大学名	就職率	大学名	就職率
2022	福井大学	96.7	群馬大	95.3	三重大	93.0
2021	福井大学	97.2	宮崎大	93.9	群馬大	93.1
2020	福井大学	97.9	九州工大	95.0	群馬大	94.7
2019	福井大学	97.0	岐阜大	94.4	九州工大	94.0
2018	福井大学	97.3	岐阜大	94.8	三重大	94.0
2017	福井大学	97.4	九州工大	95.5	秋田大	93.9
2016	福井大学	96.8	九州工大	95.8	三重大	94.3
2015	福井大学	96.1	群馬大	94.0	九州工大	93.9
2014	福井大学	96.7	九州工大	94.4	東京工大	93.8
2013	福井大学	95.8	名古屋大	94.2	東京工大	93.5
2012	福井大学	95.8	九州工大	95.3	名古屋大	93.5
2011	福井大学	94.7	岐阜大	93.1	名古屋大	93.0
2010	福井大学	94.3	九州工大	93.9	東京工大	91.3
2009	福井大学	97.2	九州工大	95.8	岐阜大	94.8
2008	福井大学	95.3	九州工大	94.6	岩手大	90.4

【資料 2：福井大学卒業・修了生に対する採用企業の評価（企業アンケートより）】

図 1. 調査項目における、「福井大学卒業生」の評価割合

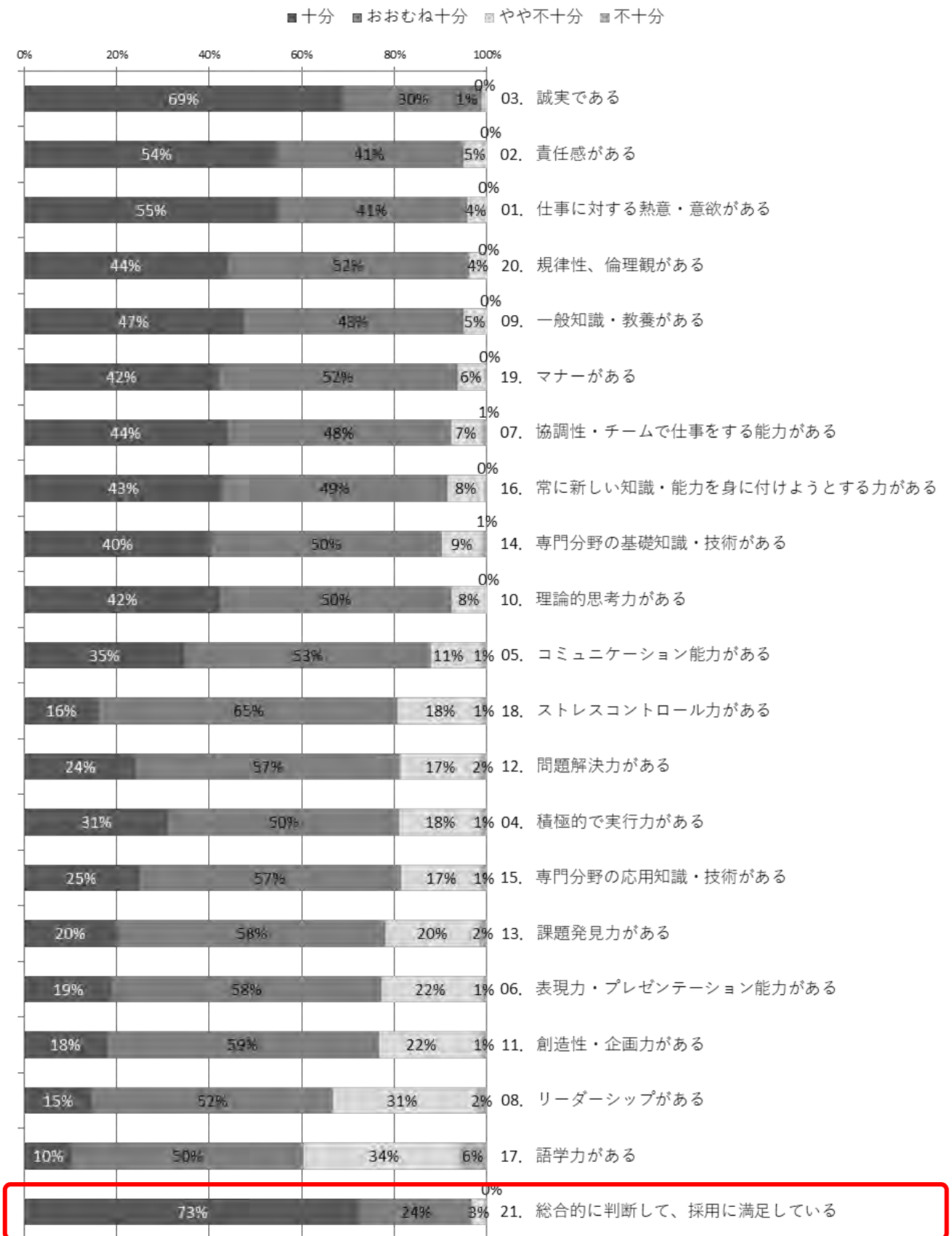


図 2. 福井大学卒業生と新卒者全体との評価比較

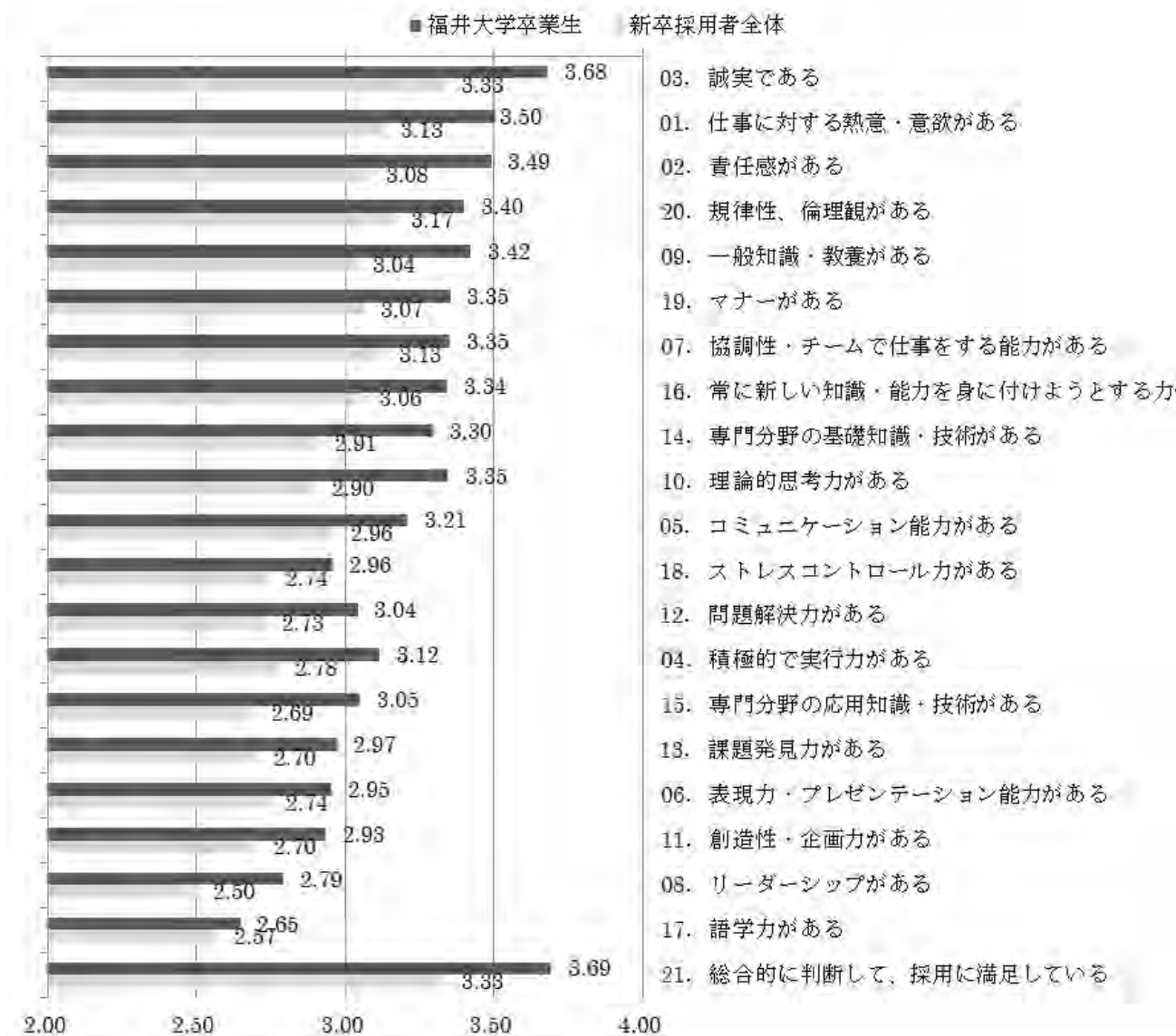


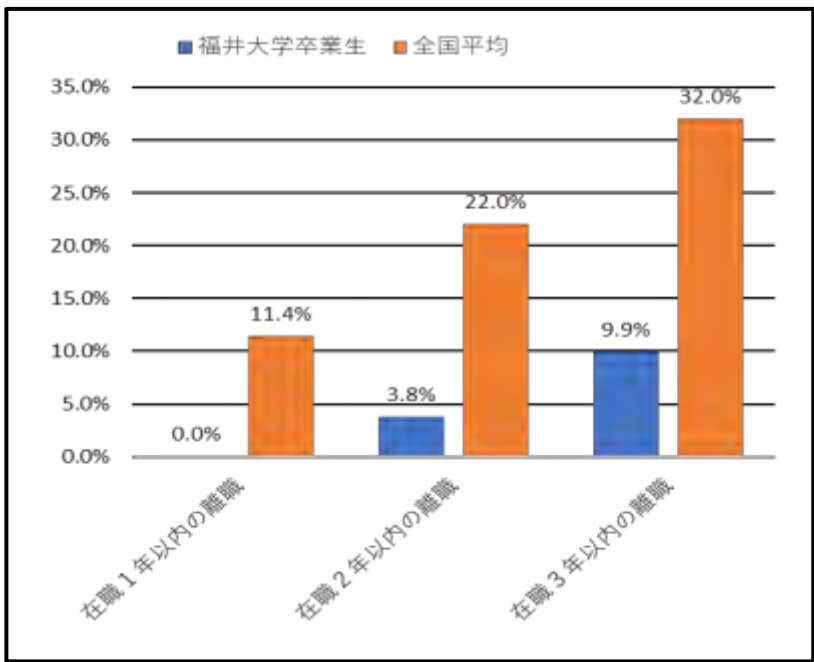
図3. 「福井大学卒業生の印象」と「新卒採用者全体の印象」についての実施年度ごとの状況

評価期間 アンケート実施年度	第3期中期目標中期計画期間					
	平成28(2016)年度			令和元(2019)年度		
	福井大学 卒・修了者	新卒者全体	差	福井大学 卒・修了者	新卒者全体	差
01. 仕事に対する熱意・意欲がある	3.43	3.12	0.31	3.50	3.13	0.37
02. 責任感がある	3.44	3.07	0.37	3.49	3.08	0.41
03. 誠実である	3.63	3.31	0.32	3.68	3.33	0.35
04. 積極的で実行力がある	2.99	2.77	0.22	3.12	2.78	0.34
05. コミュニケーション能力がある	3.12	2.92	0.20	3.21	2.96	0.25
06. 表現力・プレゼンテーション能力がある	2.93	2.75	0.18	2.95	2.74	0.21
07. 協調性・チームで仕事をする能力がある	3.29	3.16	0.13	3.35	3.13	0.22
08. リーダーシップがある	2.68	2.47	0.21	2.79	2.50	0.29
09. 一般知識・教養がある	3.36	3.01	0.35	3.42	3.04	0.38
10. 理論的思考力がある	3.24	2.89	0.35	3.35	2.90	0.45
11. 創造性・企画力がある	2.85	2.61	0.24	2.93	2.70	0.23
12. 問題解決力がある	3.01	2.70	0.31	3.04	2.73	0.31
13. 課題発見力がある	2.93	2.75	0.18	2.97	2.70	0.27
14. 専門分野の基礎知識・技術がある	3.24	2.91	0.33	3.30	2.91	0.39
15. 専門分野の応用知識・技術がある	2.94	2.64	0.30	3.05	2.69	0.36
16. 常に新しい知識・能力を身に付けようとする力がある	3.26	3.02	0.24	3.34	3.06	0.28
17. 語学力がある	2.53	2.46	0.07	2.65	2.57	0.08
18. ストレスコントロール力がある	3.02	2.74	0.28	2.96	2.74	0.22
19. マナーがある	3.35	3.06	0.29	3.35	3.07	0.28
20. 規律性・倫理観がある	3.39	3.18	0.21	3.40	3.17	0.23
21. 総合的に判断して、採用に満足している	3.56	3.22	0.34	3.69	3.33	0.36

評価期間 アンケート実施年度	第2期中期目標中期計画期間					
	平成23(2011)年度			平成25(2013)年度		
	福井大学 卒・修了者	新卒者全体	差	福井大学 卒・修了者	新卒者全体	差
01. 仕事に対する熱意・意欲がある	3.24	2.97	0.27	3.27	3.04	0.23
02. 責任感がある	3.23	2.94	0.29	3.33	3.07	0.26
03. 誠実である	3.41	3.15	0.26	3.54	3.24	0.30
04. 積極的で実行力がある	2.85	2.65	0.20	2.97	2.71	0.26
05. コミュニケーション能力がある	2.83	2.63	0.20	3.02	2.84	0.18
06. 表現力・プレゼンテーション能力がある	2.66	2.52	0.14	2.82	2.60	0.22
07. 協調性・チームで仕事をする能力がある	3.07	2.93	0.14	3.20	3.05	0.16
08. リーダーシップがある	2.51	2.36	0.15	2.65	2.48	0.17
09. 一般知識・教養がある	3.19	2.84	0.35	3.22	2.96	0.26
10. 理論的思考力がある	3.08	2.77	0.31	3.25	2.84	0.41
11. 創造性・企画力がある	2.65	2.53	0.12	2.80	2.76	0.04
12. 問題解決力がある	2.77	2.57	0.20	2.90	2.67	0.23
13. 課題発見力がある	2.79	2.56	0.23	2.84	2.66	0.18
14. 専門分野の基礎知識・技術がある	3.04	2.76	0.28	3.08	2.85	0.23
15. 専門分野の応用知識・技術がある	2.74	2.46	0.28	2.82	2.66	0.17
16. 常に新しい知識・能力を身に付けようとする力がある	3.09	2.87	0.22	3.11	2.92	0.18
17. 語学力がある	2.49	2.39	0.10	2.52	2.54	-0.01
18. ストレスコントロール力がある	2.82	2.63	0.19	3.16	2.80	0.36
19. マナーがある	3.09	2.82	0.27	3.17	2.97	0.20
20. 規律性・倫理観がある	3.17	2.96	0.21	3.22	2.99	0.23
21. 総合的に判断して、採用に満足している	3.26	2.99	0.27	3.40	3.15	0.24



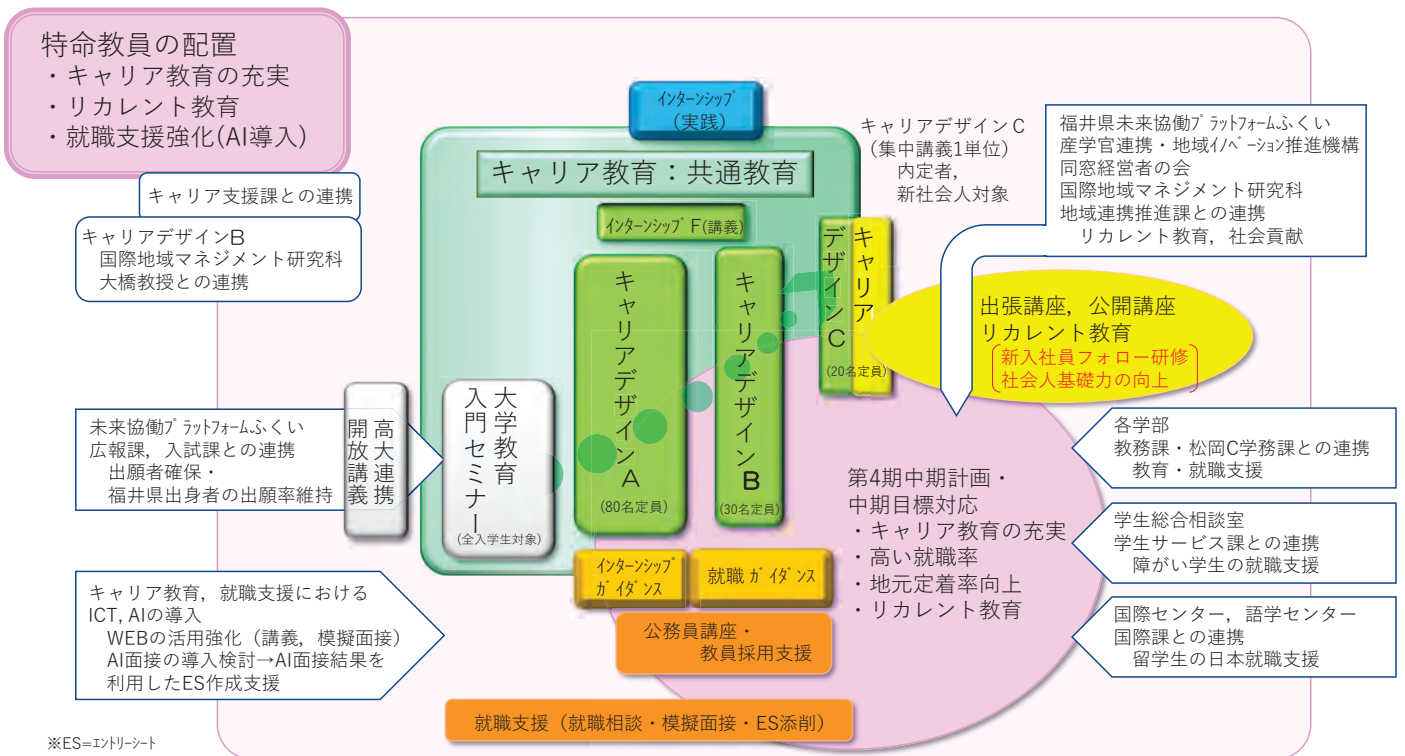
図 4. 福井大学卒業生の離職状況と全国平均値との比較



福井大学卒業生の 3 年以内の離職率は、全国平均値と比較し、大幅に下回っている。

福井大学データ： 2017～2019 年度に本学学生を採用した企業等にアンケート調査を行い、331 事業所から回答（R 元年 8 月実施）
 全国平均値： 厚生労働省HP「新規学卒就職者の在職期間別離職率の推移（H27 年度卒業者データ，2019 年 10 月 21 日公表）

【資料3：「学びの母港」に資するキャリア教育プラットフォームプログラム】

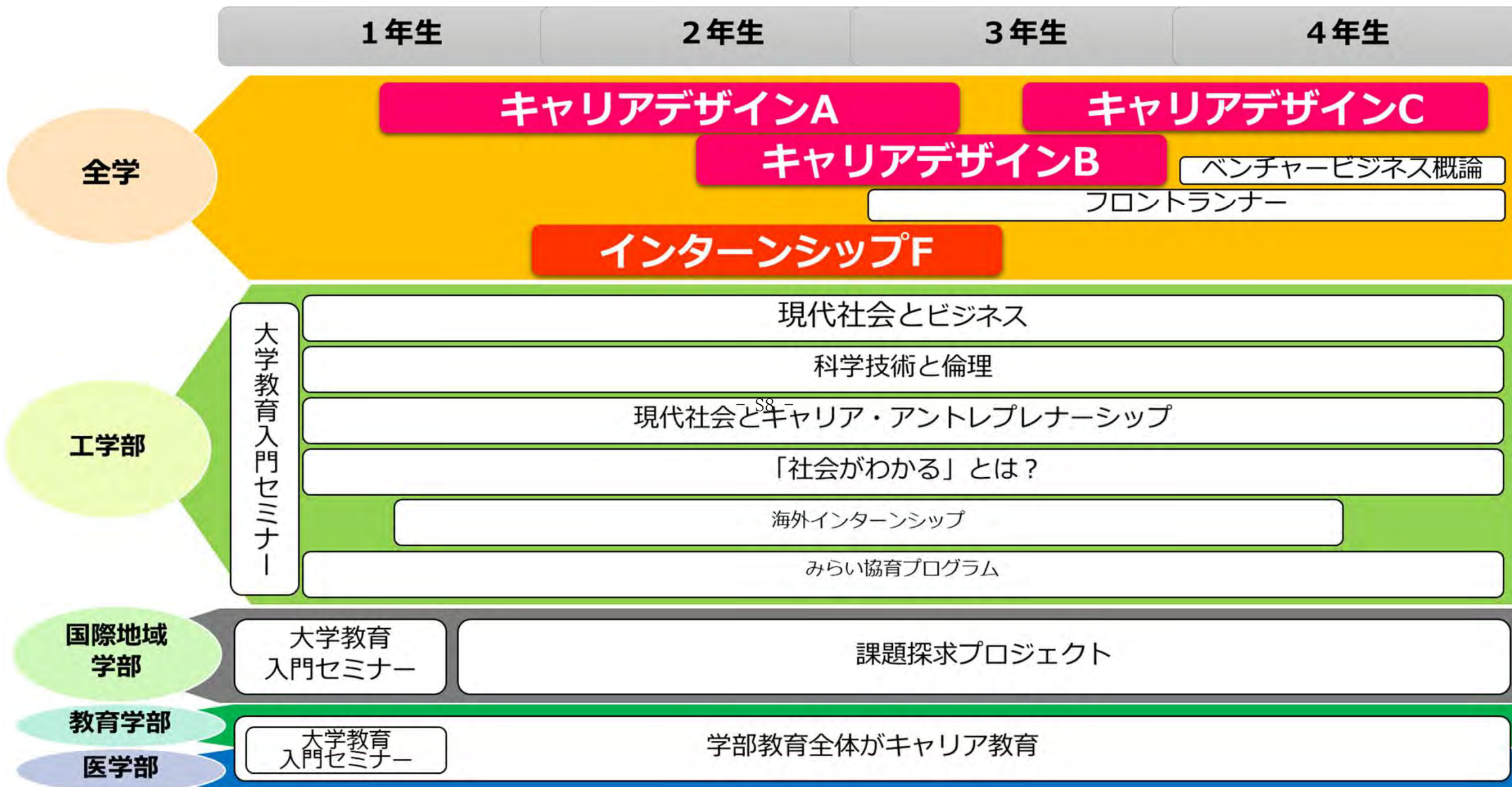


※ES=エントリーシート

キャリア教育プラットフォームプログラムのカリキュラム

- ・高大連携：高校訪問、開放講義（入試広報と連携）
高校生を対象にキャリア教育を実施。将来の可能性と自ら進路を考えるきっかけとするとともに、地元への貢献の意欲を醸成し、地元大学への進学につなげる。
- ・大学入門セミナー：新入生対象1コマ（全学部）
新入生対象に大学におけるキャリアデザインについて講義を行い、有意義な大学生活を考えるきっかけとする。
- ・キャリアデザインA：共通教育科目前期開講（2単位）1、2年生受講推奨（80名定員）
社会人としてキャリアを築く（デザインする）上で、有益となることを学ぶ。本講義では、自らを振り返り、自分を知り、「学生時代に何をすべきか」を考えさせるとともに、社会人として必要とされている「コミュニケーション能力」「協調性・チームで仕事をする能力」を身につけさせるなど、社会人基礎力を涵養する。
- ・インターンシップF：共通教育科目前期・後期開講（2単位）2、3年生受講推奨（80名定員）
企業などで就業体験を行い、実社会における技術者の役割や仕事などを理解し、社会人として働く場合の自己意識を確立する。
- ・キャリアデザインB：共通教育科目後期開講（2単位）2、3年生受講推奨（30名定員）
就労することについて具体的なイメージを醸成し、自分の卒業後の進路を考える。本講義では、各業界の一線で活躍している講師を招き、具体的な事例により、仕事観と社会観を深める。
- ・キャリアデザインC：共通教育科目 10月初旬集中講義（1単位）4年生、社会人1年生受講推奨（学生10名、社会人10名定員）
就職が決まっている学生及び社会人1年生を対象に、社会人基礎力の必要性と入社半年で抱えやすい課題と解決方法の共有を目指す。本講義では、就職を控えた学生と社会人1年生と一緒に、グループワークや課題解決に向けた講義を受けることで、入社までの不安の解消や業務への取り組み方の再確認につなげる。社会人は聴講学生として受け入れ、新入社員フォロー研修の一助となるリカレント教育とする。

社会貢献…出張講義、公開講座、リカレント教育



【資料5：福井大学学則（目的及び使命）】

福井大学学則

平成16年4月1日

福大学則第1号

目次

第1章 総則

- 第1節 目的及び使命（第1条）
- 第2節 組織（第2条－第11条）
- 第3節 職員（第12条－第12条の2）
- 第4節 組織の長（第13条－第19条の2）
- 第5節 教授会等（第20条－第21条）
- 第6節 自己評価及び教育研究の状況の公表等（第22条－第23条）

第2章 学部通則

- 第1節 学年，学期及び休業日（第24条－第26条）
- 第2節 修業年限及び在学期間（第27条－第29条）
- 第3節 入学（第30条－第38条）
- 第4節 教育課程，履修方法，単位の授与等（第39条－第52条の2）
- 第5節 卒業及び学位の授与等（第53条－第56条）
- 第6節 休学，留学，転学，転部，退学及び除籍（第57条－第62条）
- 第7節 賞罰（第63条－第64条）
- 第8節 検定料，入学料，授業料及び寄宿料（第65条－第73条）
- 第9節 研究生，科目等履修生，特別聴講学生及び特別の課程（第74条－第77条）
- 第10節 外国人留学生（第78条）

附則

第1章 総則

第1節 目的及び使命

（目的及び使命）

第1条 福井大学（以下「本学」という。）は、学術と文化の拠点として、高い倫理観のもと、人々が健やかに暮らせるための科学と技術に関する世界的水準での教育・研究を推進し、地域、国及び国際社会に貢献し得る人材の育成と、独創的であつた地域の特色に鑑みた教育科学研究、先端科学技術研究及び医学研究を行い、専門医療を実践することを目的とする。

第2節 組織

（学部，学科及び課程）

第2条 本学に、次の学部，学科及び課程を置く。

教育学部 学校教育課程

医学部 医学科

看護学科

工学部 機械・システム工学科

電気電子情報工学科

建築・都市環境工学科

物質・生命化学科

応用物理学科

国際地域学部 国際地域学科

- 2 前項の各学部に置く学科及び課程の入学定員，編入学定員及び収容定員は、別表1のとおりとする。
- 3 各学部，学科又は課程ごとの人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的は、学長が別に定める。
- 4 学長は、前項により目的を定めるに当たり当該学部の教授会の意見を聴くものとする。
- 5 学部に関し必要な事項は、別に定める。

（共通教育部）

中期目標・中期計画一覧表

様式 3

(法人番号 39) (大学名) 福井大学

中期目標	中期計画
<p>(前文)大学の基本的な目標 本学は、最多の原子力発電所、特徴的な技術を持つ企業の集積、子どもの高学力、健康長寿、幸福度日本一などの特性をもつ地域に立脚する唯一の国立大学法人として、地域社会にしっかりと軸足を置きつつ、グローバル化社会で活躍できる高度専門職業人の育成、優れた科学的価値の創出、産業の振興、地域医療の向上等に貢献してきた。 今後も、学長のリーダーシップのもと、地域特性を踏まえて、ひとづくり、ものづくり、ことづくりにおける地域の中核的拠点機能並びに地域医療の拠点機能をさらに発展させ、産学官連携活動を一層強化して、地域の創生と持続的な発展に貢献する。 また、本学の強みである分子イメージング医学、原子力安全、遠赤外線域等の重点研究分野における先進的研究や教師教育研究などを一層推進し、その分野における国際・国内研究拠点の形成・発展を目指す。</p> <p>◆ 中期目標の期間及び教育研究組織</p>	

<p>(2) 教育の実施体制等に関する目標</p> <p>① グローバル高度専門職業人および地域活性化の中核となる人材の育成拠点として、教育の国際通用性の確保・向上や地域一体型教育の先導的推進に係る取組みなど、質の高い教育を実現するための教育実施体制を整備し運用する。【2】</p>	<p>(2) 教育の実施体制等に関する目標を達成するための措置</p> <p>①-1 質の高い教育を実現するため、平成28年度に再編する教員組織・教育組織分離体制を有効に活用し、全学教育改革推進機構に設けたカリキュラム・授業評価委員会を中心として、カリキュラム・マネジメントを行う。さらに、Institutional Research(IR)機能の活用を含め、教育の質保証システムを整備・運用するとともに、国際アドバイザー等による本学の教育全般の「国際的な水準」の検証を行い、教育の国際通用性や学位の質を保証する。【8】</p> <p>①-2 学生の社会的・職業的自立に向けた教育実施体制整備の一環として、自治体、企業、教育・医療機関等と交流・連携を深め、インターンシップ等に関わる学内組織の整理統合を行うとともに、インターンシップ等も含めた実践的なキャリア教育を行う取組みを一層推進することにより、学外関係者からの「本学卒業（修了）生に対する高い評価」を維持する。このため、学生の就職先関係者や本学既卒者への意見聴取の継続的実施等によって組織的に検証を行う。【9】</p> <p>①-3 大学のグローバル化を促進させる教育実施体制整備の一環として、シラバスや履修単位数制限（CAP制）の見直し、ナンバリングや柔軟な学事暦の導入等によって、国際的に適用する教務システムを整備する。特に国際地域学部はこれらの取組みを先導して実施し、その成果を検証しつつ、他部局へ随時適用する。【10】</p>
<p>(3) 学生への支援に関する目標</p> <p>① 学生と教職員の良好な関係のもと、ステークホルダーの満足度が高い修学支援、生活支援、留学支援等とともに、高い実績を持つ就職支援を推進する。【3】</p>	<p>(3) 学生への支援に関する目標を達成するための措置</p> <p>①-1 組織的な連携体制のもと、修学面、生活面、就職面などの総合的できめ細かい学生支援体制を整備・運用し、ステークホルダーの高い満足度を維持する。このため、学生等への意見聴取の継続的実施等によって組織的に検証を行う。特に、就職先から高く評価されている就職支援体制を基盤として、積極的な進路相談や就職支援を一層推進し、概ね96%前後の高い就職率を維持する。【11】</p> <p>①-2 在学生の留学や外国人留学生の受入れを積極的に進めるために、留学の情報提供、修学・生活・就職にわたる総合的できめ細かい支援を行う。そのために、留学関係事務の改善や留学生受入れの入試改革などを行うとともに、留学生用住居を拡大する。【12】</p>
<p>(4) 入学者選抜に関する目標</p> <p>① 多様な志願者や社会ニーズ等に適切に対応するとともに、新たな高大接続入試の創出に繋がる高大連携等を推進し、知識・能力・意欲・適性等を多面的・総合的に評価・判定する選抜方法により、多様な学生の受入れを進める。【4】</p>	<p>(4) 入学者選抜に関する目標を達成するための措置</p> <p>①-1 一体的な3ポリシーのもと、達成度テスト（仮称）、国際バカロレア資格等の活用を含め、多様な志願者に対し知識・能力・意欲・適性等を多面的・総合的に評価・判定できる選抜方法を策定し、適宜導入する。さらに、新たな高大連携のあり方およびそこでの学習成果に基づく多様な能力を多面的・総合的に評価する手法の研究開発を行うとともに、それを通して高大接続入試、特に個別選抜の改善に資する。国際地域学部では、高大接続A0</p>

【資料 7：福井大学キャリアセンター規程】

福井大学キャリアセンター規程

平成 28 年 9 月 19 日

福大規程第 144 号

(趣旨)

第 1 条 この規程は、福井大学学則（平成 16 年福大学則第 1 号）第 8 条の 3 第 2 項の規定に基づき、福井大学キャリアセンター（以下「センター」という。）の組織及び運営について、必要な事項を定める。

(目的)

第 2 条 センターは、福井大学における学生の多様なキャリア形成を図り、就職活動等を支援することを目的とする。

(業務)

第 3 条 センターは、前条の目的を達成するため、次の業務を行う。

- (1) キャリア教育の企画、運営に関すること。
- (2) 就職支援の企画、運営に関すること。
- (3) キャリア支援の企画、運営に関すること。
- (4) インターンシップの企画、運営に関すること。
- (5) センターの自己点検・評価に関すること。
- (6) その他センターの目的を達成するために必要な業務に関すること。

(職員)

第 4 条 センターに、次の各号に掲げる職員を置く。

- (1) キャリアセンター長（以下「センター長」という。）
 - (2) キャリアセンター副センター長（以下「副センター長」という。）
 - (3) 専任教員
 - (4) 兼任教員
 - (5) その他必要な職員
- 2 センター長及び副センター長の選考に関する必要な事項は、別に定める。
- 3 兼任教員は、所属する部局の長の推薦に基づき、学長が任命する。

(職務)

第 5 条 センター長は、センターの管理運営をつかさどり、所属職員を監督する。

- 2 副センター長は、センター長を補佐し、センター長に事故あるときは、その職務を代行する。
- 3 兼任教員は、センターの業務を処理する。
- 4 その他の職員は、センターの業務に従事する。

(運営委員会)

第 6 条 センターの円滑な運営を図るため、福井大学キャリアセンター運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置く。

- 2 運営委員会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) センターの研究・教育活動に関すること。
 - (2) センターの管理運営に関すること。
 - (3) その他、センターに関する必要な事項
- 3 運営委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。
- (1) センター長
 - (2) 副センター長
 - (3) 専任教員
 - (4) 兼任教員 若干名
 - (5) 産学官連携本部選出の教員 1名
 - (6) キャリア支援課長
 - (7) その他委員会が必要と認めた者
- 4 前項第4号の委員は、センター長の推薦に基づき、第5号の委員は、所属する部局長の推薦に基づき、学長が任命する。
- 5 前項の委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。
- 6 運営委員会に委員長を置き、センター長をもって充てる。
- 7 センター長に事故があるときは、副センター長が議長の職務を行う。
- 8 運営委員会は、委員の過半数の出席をもって成立し、議事は出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(自己点検・評価委員会)

第7条 福井大学内部質保証規程(令和3年福大規程第1号)第8条及び本規程第3条第5号に定める自己点検・評価を実施するために、キャリアセンター自己点検・評価委員会(以下「評価委員会」という。)を置く。

- 2 評価委員会に関する必要な事項は、別に定める。

(事務)

第8条 センターの事務は、研究・地域連携推進部地域連携推進課の協力を得て学務部キャリア支援課において処理する。

(雑則)

第9条 この規程に定めるもののほか、センターに関し必要な事項は、別に定める。

附 則

- 1 この規程は、平成28年12月1日から施行する。
- 2 学長は、センターの年度ごとの業務の達成状況について評価を行うとともに、設置後3年以内に、センター設置目的に照らした業務の達成状況について検討を加え、その結果に基づいて必要な措置を講ずるものとする。

附 則(平成29年9月20日福大規程第116号)

この規程は、平成29年10月1日から施行する。

附 則(平成31年3月30日福大規程第45号)

この規程は、平成31年4月1日から施行する。

附 則(令和2年7月31日福大規程第118号)

この規程は、令和2年8月1日から施行する。

附 則（令和4年6月20日福大規程第108号）

この規則は、令和4年6月20日から施行し、改正後の規定は、令和4年4月1日から適用する。

【資料 8：福井大学キャリアセンター基本方針】

福井大学 キャリアセンター基本方針

(目的)

第1 この方針は、福井大学における学生の多様なキャリア形成を図り、就職活動等を支援することを目指し、学生へのキャリア支援改善の重点項目を定めることで、キャリアセンターの運営を円滑に遂行することを目的とする。

(定義)

第2 この方針において、キャリアセンターの教育連携とは、教員、部局及び大学が、授業内容、方法、カリキュラム及びキャリア・インターンシップ支援等の開発・改善等を通じ、本学で行われるキャリア支援の質を高めていくための組織的な取り組みを指す。

2. この方針において、部局とは、学部、研究科及びセンター等を指し、キャリアセンターを運営する主体を指す。

(重点項目)

第3 第3期中期目標・中期計画を踏まえ、以下の項目に関する支援等を重点的に行う。

1. 基盤キャリア教育

- ・ 学生から社会人へ移行・自立していくために必要な能力や態度を、幅広い視点から育てる。

2. キャリア支援

- ・ 多様な働き方（グローバル・地元定着 等）に対応したガイダンス等を企画・実施し、社会が求める能力についての向上を目指す。

3. インターンシップ支援

- ・ 将来のキャリアに関連した就業体験を行うことにより、実践的に考える良い機会を提供する。

4. 就職支援

- ・ 就職相談の受付や履歴書等の添削、面接指導に加え、企業・関係団体・自治体等と連携を図り、合同企業説明会等を実施する。

【資料9：キャリアセンターホームページ（トップページ）】

国立大学法人 福井大学 キャリアセ

career-c.u-fukui.ac.jp

福井大学キャリアセンター (キャリア支援課)

キーワードを入力してください

福井大学 UNIVERSITY OF FUKUI

キャリアセンターについて 在学生の皆さま 企業等の皆さま 卒業生の皆さま アクセスマップ

これがゴールじゃない、ここからがスタートだ
Always on your side

UNIVERSITY OF FUKUI
キャリアサポートシステム
在学生の皆さまはこちら

求人情報入力システム
企業等の皆さまはこちら

キャリア支援課 BLOG

就職関連リンク

福井大学COC+
第1期)の拠点整備事業

キャリア支援課 紹介動画

お知らせ

お知らせ一覧

2022年9月21日 リカレント教育講座新規開講のお知らせ

2022年9月9日 【企業等の皆さまへ】OB・OG参加による業界・企業研究会の開...

2022年7月8日 【お知らせ】キャリア支援課の開室について

キャリアセンターについて

- ▶ キャリアセンターの概要
- ▶ センター員ごあいさつ
- ▶ 就職実績
- ▶ アクセスマップ
- ▶ 就職関連リンク

企業等の皆さま

- ▶ 求人のお申込み
- ▶ 学内合同企業説明会について
- ▶ 個別企業説明会について
- ▶ OB/OG参加による業界・企業研究会
- ▶ 就職担当教員一覧
- ▶ 就職・採用活動・インターンシップについてのお問い合わせ

卒業生の皆さま

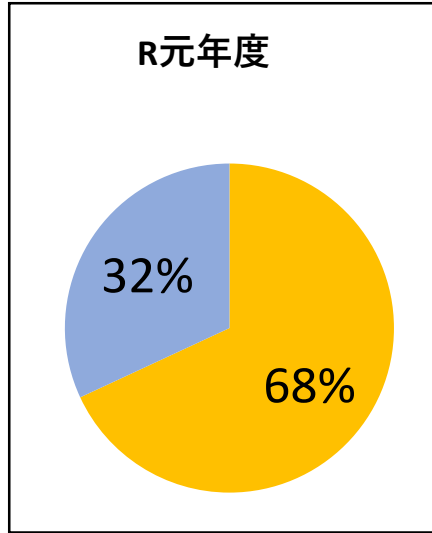
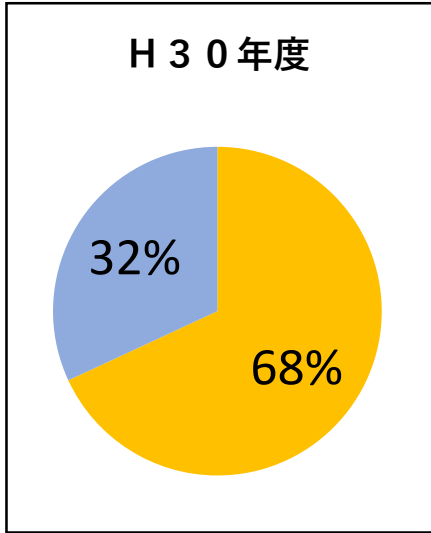
- ▶ 各種証明書の発行
- ▶ 卒業生に対する支援

在学生の皆さま

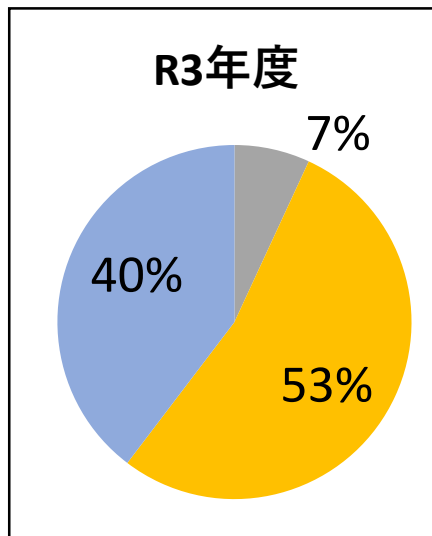
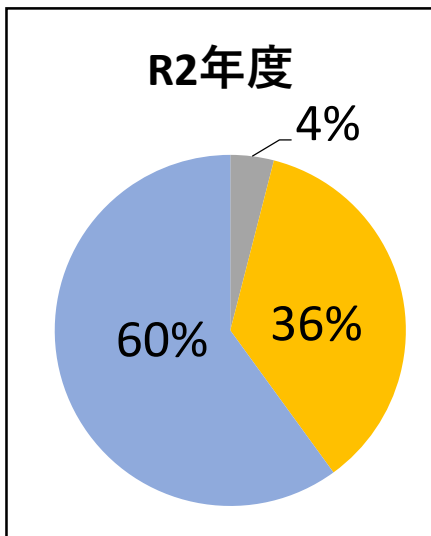
- ▶ 福井大学キャリアサポートシステム
- ▶ キャリア支援課を利用しよう
- ▶ 主な支援活動
- ▶ 就職活動のスケジュール例

【資料10：キャリア教育科目満足度（受講後アンケート）】

「キャリアデザインA」

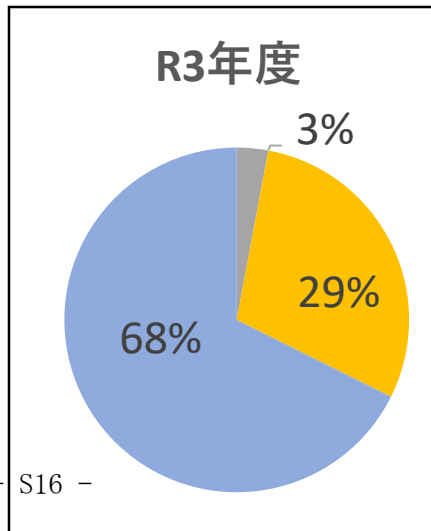


- 不満
- やや不満
- どちらでもない
- ほぼ満足
- 満足



「インターンシップ」

R2年度
コロナ禍のため
未開講



【資料11：キャリアセンター活動記録】

キャリアセンター設立から3年間（H28.12～R元年度）の取り組みについて

年月日		活動内容
平成28年 (2016)	11/29	・キャリアセンター設立事前会議
	12/1	・ キャリアセンター設立
	12/9	・カケるトーク（テーマ：20歳になったら触れておくべきマンガ・映画・本） 参加企業 セーレン株式会社、株式会社シャルマン 参加学生 16名（すべて福井大学）
平成29年 (2017)	1/20	・弘前大学小谷田セミナー 早期インターンシップによる県内就職率増加セミナー 講演 「福井大学における福井県内地元企業就職への取組み」 講演者：大橋室長
	1/25	・岩手県議会 ふるさと創生・人口減少調査特別委員会 講演 「福井大学における地元企業就職への取組み」 講演者：大橋室長
	2/8	・福井大学学生生活協同組合 新入生・保護者対象：大学生生活の説明会 「福井大学の就職支援について」
	2/22	・福井大学教務学生委員会小委員会廃止
	3/13～ 3/17	・福井大学学内合同企業説明会（於 文京キャンパス第1体育館） 参加企業数：488社 参加学生数：延べ4,252名
	3/29	・COC+事業による福井県情報システム工業会と県内大学との懇談会 参加者：大橋室長
	3/30	・第1回キャリアセンター運営委員会
	3月～ 6月	・セカンド・キャンパス（サテライトキャンパス）設置 東京新宿校、大阪校、広島校、福岡校
平成29年 (2017)	4/21	・カケるトーク（テーマ：ファッションセンス） 参加企業 株式会社ドラフト 参加学生 7名（すべて福井大学）
	5/26	・カケるトーク（テーマ：適性診断） 参加企業 株式会社オルグワークス 参加学生 8名（すべて福井大学）
	6/15	・平成29年第1回 ふくい働き方改革推進会議 講演 「福井大学における地元企業就職への取組み」～就職支援の現場から～ 講演者：大橋室長

年月日		活動内容
平成29年 (2017)	6/30	・福井大学学内合同企業説明会 (於 文京キャンパス総合研究棟13階大会議室) 参加企業数：78社 参加学生数：延べ241名
	6/23	・インターンシップに積極的な企業合同セミナー 参加企業数 25社 (福井県内企業のみ) 参加学生 180名 (県内5大学合計)
	7/1	・COC+ シンポジウム 「地元企業「採用力」向上への提言」～就職支援の現場から～ 講演者：大橋室長
	7/14.15	・カケるプラン (訪問先：坂井市・あわら市) 参加企業 前田工織株式会社・有限会社谷口眼鏡・ハルキャンパス 参加学生 18名 (ウチ福井大学14名)
	7/21	・カケるトーク (テーマ：海外旅行) 参加企業 江守商事株式会社・日華化学株式会社 参加学生 12名 (すべて福井大学)
	9/6	・三重県議会「戦略企画雇用経済常任委員会」講演 「福井大学における地元企業就職への取組み」 講演者：大橋室長
	9/24.25	・カケるプラン (訪問先：敦賀市・越前市・南越前町) 参加企業 クラシス株式会社・もたはん・平林印刷株式会社 参加学生 12名 (ウチ福井大学4名)
	9/25	・みらい協育プログラム「みらい協育ガイダンスII」 担当：嶋田
	9/27	・静岡県袋井市「市長公室・市長公室総合戦略室」講演 「福井大学における地元企業就職への取組み」 講演者：大橋室長
	10/14	・福井型新採用学研究 第3回研究会講演 「学生が求める働き方と企業が求める学生 そのGAP」 講演者：大橋室長
	10/27	・富山県商工労働部 大学訪問「石川・福井コース」講演 「今、求められる中小企業の“採用力”への提言」 講演者：大橋室長
	11/6	・カケるワークショップ (テーマ：フラワーアレンジメント) 参加企業 開花園 参加学生 9名 (すべて福井大学)
	11/10	・愛知県長久手市「くらし文化部 たつせがある課」講演 「福井大学における地元企業就職への取組み」 講演者：大橋室長

年月日		活動内容
平成29年 (2017)	11/15	・福井県経営者協会 総務・労務対策委員会講演 「今時の大学生の就職事情と就職への意識変化」 講演者：大橋室長
	11/17	・カケるトーク（テーマ：国内旅行） 参加企業 株式会社永和システムマネジメント、福井市地域おこし協力隊 参加学生 5名（うち福井大学4名）
	11/17	・ハローワーク福井 雇用管理セミナー講演 「今、求められる企業の“採用力”向上への提言」 講演者：大橋室長
	11/17	・福井大学工学部先端科学技術育成センターものづくり講演会 「企業が求める人材とは！ ～元採用担当者からの学生時代にやるべきこと～」 講演者：嶋田主任
	11/17	・第16回 大学改革シンポジウム ：社会で活躍する人材育成（国立大学と社会をつなぐ）講演 「地域と連携した教育プログラムの展開 ～COC+事業，新学部設置，就職力強化～」 講演者：中田理事・センター長、国際地域学部2年学生
	11/22	・国際教養大学キャリア開発センター講演 「福井大学における地元企業就職への取組み」 講演者：大橋室長
	12/1	・秋田大学から視察対応 「福井大学における地元企業就職への取組み」 対応者：大橋室長
	12/22	・カケるワークショップ（テーマ：プログラミング） 参加企業 Loccio、フリーデザイナー 参加学生 9名（うち福井大学6名）
平成30年 (2018)	1/19	・カケるトーク（テーマ：コミュニケーション） 参加企業 株式会社 アスピカ、わどう 参加学生 10名（すべて福井大学）
	2/12.13	・カケるプラン → 豪雪のため、中止
	2/23	・カケるトーク（テーマ：プレゼンテーション） 参加企業 株式会社 LinkMaker 参加学生 9名（すべて福井大学）
	2/23	・カケるワークショップ（テーマ：メガネの検査） 参加企業 おにめがね 参加学生 9名（うち福井大学8名）

年月日		活動内容
平成30年 (2018)	2/27.28	・カケるプラン（就活性のみの特別企画） 参加企業 株式会社エー・ピーカンパニー・ゲストハウス サミーズ 参加学生 9名（ウチ福井大学5名）
	3月～ 6月	・セカンド・キャンパス（サテライトキャンパス）設置 東京新宿校、大阪校、広島校、福岡校
	3/1～ 3/6	・福井大学学内合同企業説明会（於 文京キャンパス第1体育館） 参加企業数：421社 参加学生数：延べ5,030名
	3/4	・福井大学学生生活協同組合主催 新入生・保護者対象：大学生生活の説明会 「福井大学のキャリア教育と就職支援について」
	3/23	・福井県情報システム工業会講演 「福井大学における地元企業就職への取組み」 ＜ふくいCOC+事業と共に＞ 講演者：舟木参与・COC+推進コーディネーター
	3/23	・福井県眼鏡協会講演 「福井大学生の就職動向について」～就職支援の現場からの報告～ 講演者：大橋室長
3/27	・福井大学同窓経営者の会報告 「福井大学生の就職動向について」～就職支援の現場からの報告～ 講演者：大橋室長	
平成30年 (2018)	第3回	・共通教育/基礎教育科目/情報処理基礎科目 「情報処理基礎」1コマ講義担当 担当教員：新谷 講義担当：嶋田
	5/25	・カケるワークショップ（テーマ：写真撮影） 参加企業 photostudio TOL 参加学生 6名（ウチ福井大学3名）
	6/5	・福井大学同窓経営者の会第1回キャリア支援委員会陪席 陪席者：大橋課長
	6/8	・カケるワークショップ（テーマ：文具） 参加企業 株式会社 ホリタ 参加学生 7名（ウチ福井大学5名）
	6/15	・インターンシップに積極的な企業合同セミナー 参加企業数 40社（福井県内・県外企業） 参加学生 201名（県内5大学合計）
	6/29	・カケるトーク（テーマ：海外・国内旅行） 参加企業 株式会社クラシス、株式会社福井銀行 参加学生 7名（すべて福井大学）

年月日		活動内容
平成30年 (2018)	6月 7月	・進学説明会（東海・関西・北陸地区） 「卒業生の進路状況と就職支援の取組み」 主催：入試課 説明者：大橋課長
	7/16.17	・カケるプラン（訪問先：池田町・鯖江市） 参加企業 クラシス株式会社、株式会社福井銀行、株式会社ザカモア 参加学生 11名（ウチ福井大学7名）
	7/18	・カラヤ株式会社講演 「今求められる“採用力”向上への提言」～就職支援の現場から～ 講演者：大橋室長
	9/12	・関西生産性本部 採用戦略研究会 講演 「高就職率・低離職率を実現する福井大学から見た就職・採用活動」 講演者：大橋室長
	9/28	・みらい協育プログラム「みらい協育ガイダンスⅡ」 担当：嶋田
	9/24.25	・カケるプラン（訪問先：勝山市・大野市） 参加企業 日本特殊織物株式会社、株式会社ビジュアルソフト 株式会社江守情報 参加学生 12名（ウチ福井大学3名）
	9/28	・みらい協育プログラム「みらい協育ガイダンスⅡ」 担当：嶋田
	10/1～	・【新規開講】共通教育科目 「キャリアデザイン～自分の将来について考えてみる～」 受講生 54名
	10/12	・カケるトーク（テーマ：戦争の話） 参加企業 山田氏 参加学生 4名（すべて福井大学）
	10/24	・富山県内企業の福井大学訪問会 説明 「福井大学から見た就職・採用活動」 対応者：大橋室長
平成31年 (2019)	11/19	・カケるワークショップ（テーマ：AI） 参加企業 Loccio 参加学生 8名（ウチ福井大学7名）
	2/24	・カケるプラン（訪問先：越前市・鯖江市） 参加企業 株式会社サンワコン、前田工織株式会社 参加学生 9名（ウチ福井大学2名）
	3/1～ 3/5	・福井大学学内合同企業説明会（於 文京キャンパス第1体育館） 参加企業数：486社 参加学生数：延べ3,229名

年月日		活動内容
平成31年 (2019)	3/22	・採用と大学教育の未来に関する産学協議会 「採用・インターンシップ分科会」第2回会合出席 (委員：鞍谷教授)、代理出席：岡田学務部長
平成31年 (2019)	4/1	・工学部専門科目「インターンシップ」(1単位) 新規開講 受講生 33名
	4/4	・採用と大学教育の未来に関する産学協議会 「採用・インターンシップ分科会」第3回会合出席 出席(委員)：鞍谷教授
令和元年 (2019)	第3回	・共通教育/基礎教育科目/情報処理基礎科目 「情報処理基礎」1コマ講義担当 担当教員：新谷 講義担当：嶋田
	5/22	・採用と大学教育の未来に関する産学協議会 「採用・インターンシップ分科会」第4回会合出席 出席(委員)：鞍谷教授
	5/29	・第2回キャリアセンター運営委員会
	5/31 他	・「大学教育入門セミナー」1コマ講義担当 講義担当：嶋田
	6/9	・インターンシップに積極的な企業合同セミナー 参加企業数 41社(福井県内・県外企業) 参加学生 180名(県内5大学合計)
	6/12	・看護学科専門科目「キャリア開発入門」(1単位)第11回の講義担当 担当教員：月田、講義担当：大橋課長、嶋田
	7月～	・地域小売り業における経営課題解決への実践型プログラム 参加企業 ラブリーパートナーエルパ、ホリタ文具 参加学生 7名(うち福井大学3名)
	7/16	・福井大学同窓経営者の会第5回キャリア支援委員会陪席 陪席者：大橋課長
	9/5	・障がい学生支援と就労移行に関する情報交換会(於 福井工業大学) 主催：福井工業大学・学生生活支援室 参加者：河崎カウンセラー
	10/7～	・共通教育科目「キャリアデザイン～自分の将来について考えてみる～」開講 受講生 77名
	10/24	・採用と大学教育の未来に関する産学協議会 「採用・インターンシップ分科会」第5回会合出席 (委員：鞍谷教授)、代理出席：大橋課長
11/1	・福井大学同窓経営者の会 令和元年度定例会報告会 「ウィズコロナ下における就職状況とトピックス」(対面・WEB) 主催：福井大学同窓経営者の会 報告者：大橋課長	

年月日		活動内容
令和元年 (2019)	12月	・福井大学の教育と卒業生についてのアンケート調査2019調査結果報告 調査期間2019/8/1～8/30 対象：2017～2019 年度に本学学生を採用した企業等 881事業所 回答率：37.6 % (回答事業所数 331事業所)
令和2年 (2020)	1/16	・採用と大学教育の未来に関する産学協議会 「採用・インターンシップ分科会」第6回会合出席 (委員：鞍谷教授)、代理出席：大橋課長
	2/20	・公務員希望者対象 学内合同説明会 (対象：福井大学、福井県立大学学生) 参加団体 主に福井県、石川県内の官公庁27社 参加者 66名 (うち福井大学生47名)
	3/1～ 3/4	・福井大学学内合同企業説明会 (於 文京キャンパス第1体育館) コロナ禍のため開催中止
	3/24	・第3回キャリアセンター運営委員会

キャリアセンター設立から3年間 (H28.12～R元年度) の広報活動

年月日		活動内容
平成28年	12/1	・ キャリアセンター設立
平成29年 (2017)	6/7	・日経CAREER「価値ある大学2018年版：就職力ランキング」
	6月 7月	・進学説明会 (東海・関西・北陸地区) 「卒業生の進路状況と就職支援の取組み」 主催：入試課 説明者：大橋課長
	7/4	・北陸地区進学説明会 「福井大学卒業生の進路状況と就職支援」 主催：入試課 説明者：大橋課長
	7/25	・サンデー毎日2017.8.6 P76～P86 17年 就活ならサンデー第1弾：好調な売り手市場でもモノを言う大学の支援力
	8/8	・オープンキャンパス (in 文京) 講演 「福井大学はなぜ就職に強いのか？」 講演者：大橋課長
平成30年 (2018)	1/18	・大学通信ONLINE：2018年3月卒 大学別実就職率ランキング キャリア・就職 2019.01.18 大学通信
平成30年 (2018)	6/28	・東海地区進学説明会 (於 ウィンクあいち) 「福井大学卒業生の進路状況と就職支援」 主催：入試課 説明者：大橋課長
	7/5	・北陸地区進学説明会 「福井大学卒業生の進路状況と就職支援」 主催：入試課 説明者：大橋課長

年月日		活動内容
平成30年 (2018)	7/6	・ (大雨中止) 関西地区進学説明会 (於 メルパルク京都)
	8/8	・ オープンキャンパス (in 文京) 講演 「福井大学はなぜ就職に強いのか？」 講演者：大橋課長
令和元年 (2019)	7/2	・ 東海地区進学説明会 (於 ウィンクあいち) 「福井大学卒業生の進路状況と就職支援」 主催：入試課 説明者：大橋課長
	7/3	・ 関西地区進学説明会 (於 メルパルク京都) 「福井大学卒業生の進路状況と就職支援」 主催：入試課 説明者：大橋課長
	7/4	・ 北陸地区進学説明会 「福井大学卒業生の進路状況と就職支援」 主催：入試課 説明者：大橋課長
	7/26	・ 大学通信ONLINE：2019年最新実就職率ランキング キャリア・就職 2019.07.26 大学通信
	8/9	・ オープンキャンパス (in 文京) 講演 「福井大学はなぜ就職に強いのか？」 講演者：大橋課長
	8/9	・ オープンキャンパス キャリア教育企画 「OB/OGトークスクエア～卒業生が本音で語る、学び舎への思いから」
	10/15	・ NHK-BS1「BS1スペシャル あなたの隣の奇跡！ ～地域を動かした人々の物語～」 スタジオトーク部分で福井大学の就職率についてご紹介
	令和2年 (2020)	2/10
2/26		・ 22:00 NHKBSプレミアム福井発地域ドラマ「シューカツ屋」初回放送 主演 水川あさみ

キャリアセンター（キャリア支援課） 令和2年度活動報告

年月日	活動内容	備考	
令和2年 (2020)	4/1 (水)	工学部就業力育成委員会と工学部及び工学研究科 インターンシップ実施委員会との統合し福井大学 工学部及び大学院工学研究科キャリア育成委員会 設置	
	5/8 (金)	工学部及び工学研究科キャリア育成委員会（メー ル審議）	コロナ禍のため工学部専 門科目「インターンシッ プ」を開講しないことと した。
		工学部専門科目「インターンシップ」（1単位）	コロナ禍のため未開講
	第3回	共通教育/基礎教育科目/情報処理基礎科目 「情報処理基礎」1コマ講義担当	担当教員：鈴木、植松 講義担当：嶋田
	6/15 他	「大学教育入門セミナー」1コマ講義担当（オン デマンド）	嶋田主任担当
	8/6 (木)	北陸産学連携交流会（部門長会議）（WEB参 加）	主催：北陸経済連合会 参加者：北林課長
	8/19 (水)	キャリアタス就活セミナーonline	主催：（株）ディスコ 参加者：北林課長
	8/27 (木)	「WORKS REVIEW 2022新卒採用展望～2021 採用総括から予測する～」（WEB） （「国立大学と企業をつなぐ交流会」の代替企画）	主催：日本経済新聞社 参加者：北林課長
	9/11 (金)	「2020年大学・企業 就職研究会 on web」参加	主催：(株)アイバック 参加者：北林課長
	9/29 (火)	東海地区国公立大学就職担当者情報交換会参加	参加者：北林課長
	9/30 (水)	大学職員向けセミナー「これからの就活支援とオン ライン授業」（WEB）	主催：東洋経済新報社、エ ン人材教育財団 参加者：北林課長
	10/5 (月)	共通教育科目「キャリアデザイン～自分の将来に ついて考えてみる～」（2単位）後期開講	受講者数：80名（不受1 名）
10/17 (土) 10/18 (日)	福井大学Webインターンシップ企業研究セミナー		
令和2年 (2020)	11/2 (月)	「障害学生支援と就労移行に関する情報交換会」 （WEB）	主催：福井工業大学・学 生生活支援室 参加者：北林課長

年月日	活動内容	備考
11/22 (日) 11/23 (月)	福井大学Webインターンシップ企業研究セミナー	4日間計 参加企業数：158社 参加学生数：延べ1,770人
11/24 (火)	全国キャリア教育・就職ガイダンス (WEB)	主催：日本学生支援機構 (JASSO) 参加者：坂井主査
11/27 (金)	看護学科専門科目「キャリア開発入門」(1単位) 第11回の講義担当	担当教員：月田 講義担当：北林、嶋田
12/4 (金)	地方大学様向け職員セミナー (WEB)	主催：地方のミカタ運営事務局 参加者：北林課長
令和3年 (2021)	1/12 (火) 新春特別シンポジウム～変革する時代における就職 (WEB)	主催：ワークス・ジャパン 参加者：北林課長
1/18 (月)	金沢大学と留学生就職支援について情報交換 (WEB)	【福井大学出席者】 虎尾先生 国際課 林課長 キャリア支援課 北林課長
1/25 (月)	工学部及び工学研究会キャリア育成委員会	工学部専門科目「インターンシップ」を来年度以降は開講しないこととなったため、来年度以降は教務課が事務所掌
2/8～10, 12, 15～19, 22	・福井大学Web学内合同企業説明会 (WEB) 参加企業数：399社 参加学生数：延べ2,109人	
2/22 (月)	第4回キャリアセンター運営委員会 (メール審議)	
3/1 (月)	新入生・保護者対象：大学生活の説明会「キャリア教育と就職支援」(オンデマンド)	主催：福井大学学生生活協同組合 説明者：坂井主査
3/26 (金)	「2022年卒者の就職活動の動きと県外企業の動向」	主催：福井経営者協会 講演者：嶋田主任

キャリアセンター（キャリア支援課） 令和2年度講演・社会活動

年月日	活動内容	備考	
令和2年 (2020)	5/22 (木)	採用と大学教育の未来に関する産学協議会「採用・インターンシップ分科会」2020年度第1回会合（WEB開催）出席	（委員：安田理事） 代理出席：北林課長 事務局：（一社）日本経済団体連合会 S D G s 本部
	6/25 (木)	採用と大学教育の未来に関する産学協議会「採用・インターンシップ分科会」2021年度第2回会合（WEB開催）出席	（委員：安田理事） 代理出席：北林課長 事務局：（一社）日本経済団体連合会 S D G s 本部
	7/31 (金)	採用と大学教育の未来に関する産学協議会「採用・インターンシップ分科会」2021年度第3回会合（WEB開催）出席	出席（委員）：安田理事 陪席：北林課長 事務局：（一社）日本経済団体連合会 S D G s 本部
	9/12 (土)	令和2年 若年者地域連携事業：就職応援セミナー	主催：福井県人材確保センター 講演者：嶋田主任
	9/25 (金)	採用と大学教育の未来に関する産学協議会「採用・インターンシップ分科会」2021年度第4回会合（WEB開催）出席	（委員：安田理事） 代理出席：北林課長 事務局：（一社）日本経済団体連合会 S D G s 本部
	10/1 (木)	福井大学同窓経営者の会 キャリア支援委員会陪席	陪席者：北林課長
	10/3 (土)	保護者向け就職セミナー	主催：福井県 講師：嶋田主任
	10/29 (木)	福井大学同窓経営者の会定 令和2年度定例会「ニューノーマル時代の就職活動」～福井大学の現場から～（対面・WEB）	主催：福井大学同窓経営者の会 講演者：北林
	11/16 (月)	採用と大学教育の未来に関する産学協議会「採用・インターンシップ分科会」2021年度第5回会合（WEB開催）出席	（委員：安田理事） 代理出席：北林課長 事務局：（一社）日本経済団体連合会 S D G s 本部
12/11 (金)	採用と大学教育の未来に関する産学協議会「採用・インターンシップ分科会」2021年度第6回会合（WEB開催）出席	（委員：安田理事） 代理出席：北林課長 事務局：（一社）日本経済団体連合会 S D G s 本部	

年月日	活動内容	備考
令和3年 (2021)	1/19 (火)	採用と大学教育の未来に関する産学協議会「採用・インターンシップ分科会」2021年度第7回会合 (WEB開催) 出席 (委員：安田理事) 代理出席：北林課長 事務局：(一社)日本経済団体連合会 S D G s 本部
	3/4 (木)	採用と大学教育の未来に関する産学協議会「採用・インターンシップ分科会」2021年度第8回会合 (WEB開催) 出席 (委員：安田理事) 代理出席：北林課長 事務局：(一社)日本経済団体連合会 S D G s 本部
	3/25 (木)	採用と大学教育の未来に関する産学協議会「採用・インターンシップ分科会」2021年度第9回会合 (WEB開催) 出席 出席(委員)：安田理事 陪席：北林課長 事務局：(一社)日本経済団体連合会 S D G s 本部
	3/26 (金)	福井経営者協会 総務部長会議 「2022年卒者の就職活動の動きと県外企業の動向」 説明者：嶋田主任

キャリアセンター (キャリア支援課) 令和2年度広報活動

年月日	活動内容	備考
令和2年 (2020)	6/3 (水)	日経CAREER MAGAZINE：価値ある大学就職力ランキング掲載 (2020.6.3発行) 採用を増やしたい大学ランキング14位
	8/3 (月)	大学通信ONLINE：2020年最新実就職率ランキングーキャリア・就職2020.08.03 掲載 実就職率 全国3位、国立大学1位
令和3年 (2021)	2021年3月号	日本人事試験研究センター機関紙「試験と研修」第058号 インタビュー記事掲載 インタビュー：大学就職キャリア支援担当者に聞くー公務員を目指す学生の動向と大学における就職キャリア支援についてー 福井大学キャリアセンター (キャリア支援課) インタビュー対応：北林課長
	2/28 (日)	福井テレビ放送「タイムリーふくい」出演 あす解禁！コロナ就活 出演：北林課長

キャリアセンター（キャリア支援課） 令和3年度活動報告

年月日	活動内容	備考	
令和3年 (2021)	4/16 (金)	工学部専門科目「インターンシップ」(1単位)を共通教育科目「インターンシップ(就業体験から将来について考える)」(2単位)として新規開講	受講者数: 38名 (不受6名)
	4/22 (木)	オンライン学校訪問	主催: (有)ネバーロード 参加者: 北林課長
	4/27 (火)	「トランスジェンダー就活生サポートセミナー」(WEB) 受講	主催: (株) Nijiリクルーティング 受講者: 坂井補佐、中村カウンセラー
	4/27 (火)	令和3年度第1回キャリアセンター運営委員会	メール審議
5/22, 5/23 (土) 6/5, 6/6 (日)	2021 WEBインターンシップ企業研究会 in 福井大学開催	参加企業数: 100社 参加学生数: 延べ1,357人	
5/18 (火)	「学生が選ぶ インターンシップアワード インターンシップカンファレンス」(WEB) 参加	主催: マイナビ 参加者: 北林課長	
5/18 他	「大学教育入門セミナー」1コマ講義担当(オンデマンド)	嶋田主任担当	
第7回	共通教育/基礎教育科目/情報処理基礎科目 「情報処理基礎MS1」1コマ講義担当(オンデマンド)	担当教員: 松尾 講義担当: 嶋田	
5/24 (月)	オンライン学校訪問	主催: (有)ネバーロード 参加者: 北林課長	
6/17 (月)	キャリアタスセミナー「コロナ禍で変わる学校のキャリア支援」(WEB) 参加	主催: (株) ディスコ 参加者: 北林課長、坂井補佐	
6/18 (金)	「大学と企業 オンライン中間報告会」(WEB) 参加	主催: 文化放送キャリアパートナーズ 参加者: 北林課長	
6/22 (火)	「トランスジェンダー就職・働き方シンポジウム」受講	主催: (株) Nijiリクルーティング 受講者: 齋藤カウンセラー、富田事務補佐員	
6/22 (火)	永平寺町雇用対策連絡協議会 (於 永平寺町役場)	出席者: 北林課長	

年月日	活動内容	備考	
令和3年 (2021)	6/23 (水)	看護学科専門科目「キャリア開発入門」(1単位) 第11回の講義担当	担当教員: 月田 講義担当: 北林課長、河崎 カウンセラー
	6/25 (金)	令和3年度第2回キャリアセンター運営委員会	メール審議
	6/30 (水)	令和3年度「全国キャリア教育・就職ガイダンス」(WEB開催)	主催: 日本学生支援機構 (JASSO) 参加者: 北林課長
	7/1 (木)	「就職・キャリア支援担当者セミナー」 (WEB) 参加	主催: (株) ディスコ 参加者: 北林課長、坂井補 佐
	8/26 (木)	「23卒採用展望ー大学・企業に求められる学生への向き合い方ー」オンラインセミナー 参加	主催: 日本経済新聞社 デ ジタル事業 メディアビジネ スユニット 参加者: 北林課長
	8/27 (金)	第7回国立大学キャリア支援担当者情報交換会 ポストコロナに残しておきたいキャリア支援の取 組 (WEB開催)	当番校: 埼玉大学 参加者: 北林課長
	9/1 (水)	「2021年大学・企業 就職研究会 on web」参加	主催: (株) アイバック 参加者: 北林課長
	9/13 (月)	オンライン学校訪問	主催: (有) ネバーロード 参加者: 北林課長
	9/17 (金)	令和3年度「インターンシップ専門人材セミナー ～基礎編～」	主催: 日本学生支援機 構(JASSO) 参加者: 河崎カウンセラー
	9/24 (金)	学生交流センター竣工	キャリアセンター・ キャリア支援課2階配置
	9/30 (木)	AI面接試験導入 ((株) タレントアンドアセスメント)	ガイダンス実施
	9/30 (木)	大学職員向けセミナー「たしかな情報と就職支 援」(WEB) 参加	主催: 東洋経済新報社 参加者: 北林課長
	10/1 (金)	キャリアセンター特命助教1名採用	学長裁量経費 <u>学びの母港</u> に資する <u>キャリア教育プラットフォーム</u> <u>フォームプログラム</u> を 構築のため

年月日	活動内容	備考	
令和3年 (2021)	10/4 (月)	共通教育科目「キャリアデザインA」(2単位) 後期開講	名称変更 (旧キャリアデザイン) 受講者数：77名
	10/14 (木)	共通教育科目「キャリアデザインB」(2単位) 後期開講：第2回～第4回の講義を担当	R3年度新規開講 担当教員：大橋教授 講義担当：河崎特命助教
	10/14 (木)	大社接続セミナー ～社会・企業の変化からこれからの学生に求められる力を考える～(WEB)参加	主催：ベネッセコーポレーション・ ベネッセi-キャリア 参加者：北林課長
	10/26 (火)	東海地区国公立大学就職担当者情報交換会 (WEB)参加	参加者：北林課長、清水職員
	11/5 (金)	就職・キャリア支援担当者セミナー(WEB)参加	主催：(株)ディスコ 参加者：北林課長
	11/5 (金)	テレワークブースモニター設置 12/1 学生貸出開始	1年間
	11/25 (木)	「第2回トランスジェンダー就職・働き方シンポジウム」受講	主催：(株)Nijiリクルーティング 受講者：河崎特命助教、大谷主査
	11/30 (火)	県内大学就職担当者会議(ハローワーク福井)	主催：ハローワーク福井 出席者：北林課長、大谷主査
	12/1 (水)	第8回関西・北陸交流会(WEB)	主催：西日本旅客鉄道株式会社 参加者：北林
	12/14 (火)	学生交流センター竣工記念式典	出席者：副知事、文部科学省、福井経営者協会会長 他
12/15 (水)	令和3年度第3回キャリアセンター運営委員会	メール審議	
令和4年 (2022)	11/20,21 (土)	2023年卒対象 福井大学Web学内合同企業研究会	参加企業数：204社 参加学生数：延べ1,053人
	12/11,12 (日)		
	1/8 (土) 1/9 (日)		
3/10 (木)	国際地域マネジメント研究科開設2周年記念講演会「日本的ジョブ型雇用と人材マネジメント改革」参加(WEB)	主催：国際地域マネジメント研究科・福井大学同窓経営者の会 参加者：河崎特命助教、北林課長	

年月日		活動内容	備考
令和4年 (2022)	3/13 (日) 3/19 (土) 3/21 (月) 3/26 (土)	新入生・保護者対象：大学生活の説明会 「キャリア教育と就職支援」(オンデマンド)	主催：福井大学学生生活協同組合 説明動画作成
	3/24 (木)	令和3年度第4回キャリアセンター運営委員会 (WEB開催)	

キャリアセンター（キャリア支援課） 令和3年度講演・社会活動

年月日		活動内容	備考
令和3年 (2021)	7/29 (木)	採用と大学教育の未来に関する産学協議会「採用・インターンシップ分科会」2021年度第3回会合(WEB開催)出席	出席(委員)：永井教授 陪席：北林課長 事務局：(一社)日本経済団体連合会SDG
	9/27 (月)	採用と大学教育の未来に関する産学協議会「採用・インターンシップ分科会」2021年度第2回会合(WEB開催)出席	(委員：永井教授) 代理出席：北林課長 事務局：(一社)日本経済団体連合会SDGs本部
	9/27 (月)	福井大学同窓経営者の会 企画広報委員会陪席	陪席者：北林課長
	10/7 (木)	福井大学同窓経営者の会 キャリア支援委員会陪席	陪席者：北林課長
	11/14 (日)	[JUAM]中部・北陸地区研究会 基礎知識企画 「あなたの知らない大学 職員の世界」第4回「あなたの知らない“キャリアセンター”の世界」 (WEB・リアル講演)	主催：大学行政管理学会 中部・北陸研究会(名城大学) 講演者：北林
	11/5 (金)	福井大学同窓経営者の会 令和3年度定例会 報告会「ウィズコロナ下における就職状況とトピックス」(対面・WEB)	主催：福井大学同窓経営者の会 報告者：北林
	11/25 (木)	採用と大学教育の未来に関する産学協議会「採用・インターンシップ分科会」2021年度第3回会合(WEB開催)出席	出席(委員)：永井教授 代理出席：北林課長 事務局：(一社)日本経済団体連合会SDG
	11/30 (火)	県内大学就職担当者会議出席(於 ハローワーク福井)	出席者：北林課長、大谷主査
	12/7 (火)	福井大学同窓経営者の会 緊急セミナー“なぜ学生を採用できないのか！” 「就活の最新情報」(対面・WEB)	主催：福井大学同窓経営者の会 講演者：北林

年月日	活動内容	備考	
令和4年 (2022)	1/27 (木)	採用と大学教育の未来に関する産学協議会「採用・インターンシップ分科会」2021年度第4回会合 (WEB開催) 出席	(委員：永井教授) 代理出席：北林課長 事務局：(一社) 日本経済団体連合会 S D G s 本部
	2/10 (木)	採用と大学教育の未来に関する産学協議会「採用・インターンシップ分科会」2021年度第5回会合 (WEB開催) 出席	出席(委員)：永井教授 陪席：北林課長 事務局：(一社) 日本経済団体連合会 S D G
	3/4 (金)	就活について考えてみる「福井女子会」セミナー「女子学生の就活の進め方、地元就職志向の高まり」(WEB・リアルタイム)	女子学生限定 主催：福井県交流文化部定住交流課 講師：河崎特命助教
	3/15 (火)	アズAS☆U・Iターンパネルディスカッションセミナー「未来のなりたい自分のために」(於 丸岡高等学校)	主催：あわら酒井ふるさと創造推進協会 講師：河崎特命助教
	3/16 (水)	採用と大学教育の未来に関する産学協議会「採用・インターンシップ分科会」2021年度第6回会合 (WEB開催) 出席	出席(委員)：永井教授 陪席：北林課長 事務局：(一社) 日本経済団体連合会 S D G

キャリアセンター (キャリア支援課) 令和3年度広報活動

年月日	活動内容	備考	
令和3年 (2021)	7/9 (金) 7/16	令和3年度進学説明会 (東海・関西・北陸地区) (オンライン開催)：卒業生の進路状況と就職支援の取組み	主催：入試課 説明者：北林課長
	7/21 (水)	2021年実就職率ランキング 卒業生数1,000人以上の複数学部を擁する国立大学1位 (14連覇)	2021/07/21 大学通信ONLINE 発表
	8/20 (金)	文教速報 第9020号 福井大の就職率が14連続で国立大学「第1位」達成	
	8/23 (月)	文教ニュース 第2663号 福井大学の就職率が国立大学14年連続「1位」達成	

年月日		活動内容	備考
令和3年 (2021)	9/17 (金)	「本当に就職に強い大学ランキング」トップ150校	2021/09/17 東洋経済ONLINE 発表
	10/22 (金)	日本経済新聞記事掲載 就職率14連続首位の福井大ーキャリア支援、より充実	
	11月	東進TV動画 ～挑戦力、人間力で、新たな世界を想像(創造)せよ!～	入試課依頼
	12/1 (水)	日本経済産業新聞 就勝就喝 福井大学 スタッフ・教員一丸で支援	
	12/3 (金)	NHK福井放送局「ニュースザウルスふくい」 「福井の達人たち」福井大学キャリア支援課カウンセラー	
	12/9 (木)	日本経済新聞ONLINE: スタッフ・教員一丸で就活支援、AI面接も対応 福井大学	
令和4年 (2022)	1/14 (金)	大学通信ONLINE記事 掲載 就職に力を入れている大学ランキング2021(全国編)	全国の進学校対象にアンケート: 全体9位、 国立大学2位
	1/6 (木)	キャリア支援課PR動画作成(キャリア支援課で配信中)	
	2/2 (水)	fun2022_福井生活就職応援マガジン 福井で見つける理想の仕事	ウララコミュニケーションズ

平成28年度 福井大学学内就職ガイダンス

月	日	ガイダンス名	各講演名	時間	講師所属	会場	参加人数
4月	22日(金)	インターンシップ説明会(経営者協会)	県内インターンシップ説明会	13:00~14:30	株式会社リクルートキャリア	大1・2講義室	116
5月	13日(金)	インターンシップ説明会	県外インターンシップ説明会	13:00~14:30	株式会社マイナビ	大1・2講義室	170
6月	17日(金)	インターンシップマナー講座	インターンシップマナー講座	13:00~14:30	ふくいジョブカフェ	大1・2講義室	128
	17日(金)	就職活動再スタート講座&相談会①※	フォローアップセミナー	14:45~16:15	就職支援室	13講	20
8月	31日(水)	企業訪問in福井	ユニフォームネクスト&ザカモア		就職支援室		2
9月	1日(木)	企業訪問in福井	松浦機械製作所		就職支援室		8
	2日(金)	企業訪問in福井	アイシンAW工業		就職支援室		3
	5日(月)	企業訪問in福井	エイチアンドエフ		就職支援室		6
	13日(火)	裏就職支援セミナー	なんでも相談会	15:00~16:00	就職支援室	LC1	6
	21日(水)	企業訪問in福井	セーレン		就職支援室		16
	23日(金)	企業訪問in愛知	三菱電機&トヨタ紡織		就職支援室		22
	27日(火)	企業訪問in福井	サカイオーベックス		就職支援室		8
	28日(水)	企業訪問in愛知	住友理工&アイシンAW		就職支援室		12
	29日(木)	企業訪問in福井	福井銀行		就職支援室		3
	30日(金)	企業訪問in福井	福井県庁&福井市役所		就職支援室		27
	30日(金)	進路選択スタートアップ講座	進路選択スタートアップ講座	16:30~18:00	就職支援室	大1・2講義室	87
	1日(土)	進路選択スタートアップ講座	進路選択スタートアップ講座	10:30~12:00	就職支援室	大1・2講義室	43
	10月	14日(金)	自己分析講座	自分のキャリアをまっすぐ見つめる90分	13:00~14:30	株式会社リクルートキャリア	大1・2講義室
19日(水)		SPI3模擬試験	SPI3とは?+SPIIに挑戦	16:30~18:00	株式会社リクルートキャリア	情報処理室	49
20日(木)		自己分析講座	自分のキャリアをまっすぐ見つめる90分	10:30~12:00	株式会社リクルートキャリア	12講	18
20日(木)		SPI3模擬試験	SPI3とは?+SPIIに挑戦	16:30~18:00	株式会社リクルートキャリア	情報基盤センター 第1種末室	17
21日(金)		業界・企業研究講座	業界・企業研究講座	13:00~14:30	株式会社ディスコ	大1・2講義室	54
		業界・企業研究講座	業界・企業研究講座	14:45~16:15	株式会社ディスコ	大1・2講義室	20
28日(金)		筆記試験対策講座	筆記試験対策講座	13:00~14:30	株式会社リクルートキャリア	大1・2講義室	38
		ブラック企業の見分け方	ブラック企業の見分け方	14:45~16:15	福井労働局	13講	20
11月	2日(水)	SPI3模擬試験	SPI3とは?+SPIIに挑戦	16:30~18:00	株式会社リクルートキャリア	情報処理室	29
	10日(木)	エントリーシート作成講座~基礎編~	エントリーシート作成講座~基礎編~	10:30~12:00	株式会社マイナビ	12講	20
	11日(金)	エントリーシート作成講座~基礎編~	エントリーシート作成講座~基礎編~	13:00~14:30	株式会社マイナビ	大1・2講義室	66
		エントリーシート作成講座~実践編~	エントリーシート作成講座~実践編~	14:45~16:15	株式会社マイナビ	大1・2講義室	46
	24日(木)	面接対策講座~基礎編~	面接対策講座~基礎編~	10:30~12:00	就活コンサルタント 大連 達揮氏	12講	22
	25日(金)	面接対策講座~基礎編~	面接対策講座~基礎編~	13:00~14:30	就活コンサルタント 大連 達揮氏	大1・2講義室	79
面接対策講座~実践編~		面接対策講座~実践編~	14:45~16:15	就活コンサルタント 大連 達揮氏	大1・2講義室	57	
12月	2日(金)	集団グループディスカッション体験講座	集団GD体験講座	13:00~14:30	株式会社マイナビ	総合研究棟13階会議室	57
	9日(金)	人事担当者による業界・企業研究会	人事のぶっちゃけトーク	13:00~14:30	アイシンAW 石川様、セーレン 松井様、福銀 勝木様	大1・2講義室	59
		キャリアカフェ	キャリアカフェ	15:00~16:30	福井市男女参画・市民協働推進室	就職支援室	6
1月	11日(水)	Web模試(材料)	WEB模試に挑戦!	16:30~18:00	株式会社マイナビ	情報処理室	35
	20日(金)	内定者による就職活動体験報告会①	内定者による就職活動体験報告会	13:00~14:30	就職支援室	大1・2講義室	30
		内定者による就職活動体験報告会②	内定者による就職活動体験報告会	14:45~16:15	就職支援室	大1・2講義室	27
	27日(金)	企業・公務員合格者による就職相談会	企業・公務員合格者による就職相談会	13:00~16:00	就職支援室		30
	11日(土)	業界企業研究会バスツアー	東海地区限定 LIVE VOICE		就職支援室		80
2月	14日(火)	合説直前! 総まとめ講座	自己PR作成	9:30~10:30	株式会社リクルートキャリア	大2講義室	
		合説直前! 総まとめ講座	趣味特技・経歴	10:45~11:45	株式会社リクルートキャリア	大2講義室	
		合説直前! 総まとめ講座	志望理由	13:00~14:00	株式会社リクルートキャリア	大2講義室	
		合説直前! 総まとめ講座	研究課題	14:15~15:15	株式会社リクルートキャリア	大2講義室	
		合説直前! 総まとめ講座	大学時代頑張ったこと	15:30~16:30	株式会社リクルートキャリア	大2講義室	332
	15日(水)	合説直前! 総まとめ講座	面接対策実践編	10:00~12:00	株式会社マイナビ	総合研究棟13階会議室	
		合説直前! 総まとめ講座	合同GD講座	13:00~15:30	株式会社ダイヤモンド・ヒューマンリソース	総合研究棟13階会議室	100
	17日(金)	就活マナー講座	就活マナー講座	13:00~14:30	就職支援室	大1・2講義室	40
メイクアップ講座		メイクアップ講座	14:45~16:15	株式会社POLA	LC1	30	
3月	13(月)~17(金)	学内合同企業説明会					968

合計 3097

平成29年度 福井大学学内就職ガイダンス

月	日	ガイダンス名	時間	講師所属	会場	参加人数
4月	7日(金)	進路について考える講座	13:00-14:30	株式会社リクルートキャリア、飛田英孝	大1・2講	87
	21日(金)	県内外インターンシップ説明会	13:00-14:30	株式会社マイナビ	大1・2講	120
5月	12日(金)	自己分析講座	13:00-14:00	株式会社リクルートキャリア	大1・2講	113
	19日(金)	業界・企業研究講座	13:00-14:00	株式会社キャリアタス	大1・2講	74
6月	2日(金)	エントリーシート作成講座	13:00-14:00	株式会社マイナビ	大1・2講	90
	7日(水)	筆記試験対策講座	16:30-18:00	株式会社リクルートキャリア	K110講義室	33
	16日(金)	面接対策講座	13:00-14:00	株式会社マイナビ	大1・2講	51
	23日(金)	インターンシップ合同企業セミナー	13:00-17:45	キャリア支援室	総合研究棟I 13階	180
7月	21日(金)	インターンシップマナー講座	13:00-14:30	キャリア支援室	大1・2講	49
8月	31日(木)	企業訪問(福井県庁)	9:30-11:30	キャリア支援室		9
		企業訪問(福井市役所)	13:00-15:00	キャリア支援室		9
9月	12日(火)	企業訪問(前田工織)	14:00-16:00	キャリア支援室		7
	19日(火)	企業訪問(アイシンAW&三菱電機)	10:00-12:00 14:00-16:00	キャリア支援室		13
	21日(木)	企業訪問(松浦機械製作所)	14:00-16:00	キャリア支援室		1
	22日(金)	企業訪問(住友理工&トヨタ紡織)	10:00-12:00 14:00-16:00	キャリア支援室		17
	25日(月)	企業訪問(小林化工)	14:00-16:30	キャリア支援室		6
	26日(火)	企業訪問(トヨタ自動車)	13:00-16:30	キャリア支援室		35
	28日(木)	企業訪問(TAYASU&谷口眼鏡)	13:30-14:30 15:15-16:15	キャリア支援室		2
	29日(金)	企業訪問(セーレン)	14:00-15:30	キャリア支援室		5
10月	5日(木)	進路選択スタートアップ講座	16:30-18:00	キャリア支援室	大1・2講	180
	6日(金)	進路選択スタートアップ講座	13:00-14:30	キャリア支援室	大1・2講	
	13日(金)	(敦賀C)進路選択スタートアップ講座&相談会	13:00-15:00	キャリア支援室	大1・2講	
	20日(金)	自己分析講座	13:00-14:30	株式会社マイナビ	大1・2講	58
	27日(金)	業界・企業研究講座	13:00-18:00	株式会社ディスコ	大1・2講	69
11月	10日(金)	エントリーシート作成講座～基礎編～	13:00-14:30	株式会社リクルートキャリア	大1・2講	84
		エントリーシート作成講座～実践編～	14:45-16:15	株式会社リクルートキャリア	大1・2講	
	17日(金)	筆記試験対策講座	13:00-14:30	株式会社リクルートキャリア	大1・2講	33
		キャリアカフェ	17:00-18:30	福井女性活躍支援センター	キャリア支援室	4
	22日(水)	SPI3模擬試験	16:30-18:00	株式会社リクルートキャリア	情報処理室	33
	24日(金)	面接対策講座～基礎編～	13:00-14:30	株式会社マイナビ	大1・2講	27
		面接対策講座～実践編～	14:45-16:15	株式会社マイナビ	大1・2講	6
30日(木)	SPI3模擬試験	16:30-18:00	株式会社リクルートキャリア	情報基盤センター	26	
12月	1日(金)	人事担当者による業界・企業研究会	13:00-14:30		大1・2講	45
	1日(金)	ブラック企業の見分け方	14:45-16:15	福井県労働局	大学会館2階LC1	11
	13日(水)	集団グループディスカッション体験講座	16:30-18:00	株式会社マイナビ	総合研究棟I 13階会議室	20
	15日(金)	キャリアアップセミナー	12:00-17:00	産学官連携本部	総合研究棟I 13階会議室	234
	22日(金)	内定者による就職活動体験報告会①	13:00-14:30	キャリア支援室	大1・2講	15
		内定者による就職活動体験報告会②	14:45-16:15	キャリア支援室	大1・2講	15
26日(金)	公務員合格者による就職相談会	13:00-16:00	キャリア支援室	談話室	30	
2月	14日(水)	就活マナー講座	13:00-14:30	洋服の青山 松浦 淳介 グレースフィニッシングスクール 八代 祐理子	大1・2講	18
		メイクアップ講座	14:45-16:15	株式会社POLA	教育・大会議室	15
	27日(火)	合説直前！総まとめ講座	終日	株式会社マイナビ	大1・2講	155
	28日(水)	合説直前！総まとめ講座	終日	株式会社マイナビ	大1・2講	65
		合同企業説明会				1,373

平成30年度 福井大学学内就職ガイダンス

月	日	ガイダンス名	時間	講師所属	会場	参加者数
4月	20日(金)	県内外インターンシップ説明会	13:00-14:30	キャリア支援室、株式会社リクルートキャリア	大1・2講	320
5月	11日(金)	自己分析講座	13:00-14:30	株式会社マイナビ	大2講	54
	18日(金)	業界・企業研究講座	13:00-14:30	株式会社ディスコ	大2講	35
6月	1日(金)	エントリーシート作成講座	13:00-14:30	株式会社リクルートキャリア	大2講	58
	6日(水)	筆記試験対策講座	16:30-18:00	株式会社リクルートキャリア	共用講義棟1階K110	11
	8日(金)	面接対策講座	13:00-14:30	株式会社マイナビ	大2講	18
	15日(金)	県内外40社インターンシップ合同企業セミナー	13:00-17:45	キャリア支援室	総合研究棟113階大会議室	201
	22日(金)	インターンシップマナー講座	13:00-14:30	キャリア支援室	大2講	101
	29日(金)	(19卒公務員向け)面接シート対策講座(志望動機、自己PR)	13:00-14:30	キャリア支援室(野坂 南)	大2講	38
8月		県外企業研究会バスツアー		キャリア支援室		47
10月	4日(木)	進路選択スタートアップ講座	16:30-18:00	キャリア支援室	大1講	72
	5日(金)	進路選択スタートアップ講座	13:00-14:30	キャリア支援室	大2講	85
	12日(金)	(敦賀C)進路選択スタートアップ講座&相談会	13:00-15:00	キャリア支援室	1階多目的会議室	6
	19日(金)	自己分析講座	13:00-14:30	株式会社リクルートキャリア	共用講義棟3階K310	41
		内定者による就職活動体験報告会①	14:45-16:15	キャリア支援室	共用講義棟3階K310	6
	26日(金)	業界・企業研究講座	13:00-14:30	株式会社ディスコ	共用講義棟1階K120	33
内定者による就職活動体験報告会②		14:45-16:15	キャリア支援室	共用講義棟1階K120	2	
11月	2日(金)	エントリーシート作成講座	13:00-14:30	株式会社マイナビ	大2講	58
	9日(金)	筆記試験対策講座	13:00-14:30	株式会社リクルートキャリア	共用講義棟3階K310	36
	14日(水)	SPI3模擬試験	16:30-18:00	株式会社リクルートキャリア	情報処理演習室	31
	16日(金)	面接対策講座	13:00-14:30	株式会社マイナビ	共用講義棟3階K310	56
	22日(木)	SPI3模擬試験	16:30-18:00	株式会社リクルートキャリア	情報処理演習室	15
12月	7日(金)	人事担当者による業界・企業研究会	13:00-14:30	株式会社アールコンサルティング	大2講	19
	14日(金)	キャリアアップセミナー	12:00-17:00	産学官連携本部	総合研究棟113階大会議室	
	17日(月)	県内官公庁訪問バスツアー(裁判所)	13:10-16:00	キャリア支援室		8
	20日(木)	県内官公庁訪問バスツアー(福井市)	9:45-12:15	キャリア支援室		13
	21日(金)	集団グループディスカッション体験講座	13:00-14:30	株式会社マイナビ	総合研究棟I13階会議室	15
1月	11日(金)	キャリアカフェ	16:30-18:00	ふくい女性活躍支援センター	キャリア支援室	5
	11日(金)	県内官公庁訪問バスツアー(福井県庁)	13:30-16:00	キャリア支援室		21
	22日(火)	県内官公庁訪問バスツアー(労働局)	13:30-16:15	キャリア支援室		8
	25日(金)	公務員合格者による就職相談会	13:00-16:00	キャリア支援室	談話室	20
2月	14日(木)	就活マナー講座	13:00-14:30	洋服の青山、キャリア支援室	大2講	27
		メイクアップ講座	14:45-16:15	株式会社POLA	教育系1号館1階大会議室	20
	15日(金)	身だしなみ講座	13:00-14:30	マンダム	大2講	8
		合説直前!総まとめ講座(履歴書作成)	終日	株式会社マイナビ、キャリア支援室	大2講	30
27日(水)	合説直前!総まとめ講座(合説の回り方)	終日	株式会社マイナビ、キャリア支援室	大2講	35	
3月	1日(金)	学内合同企業説明会		キャリア支援室	体育館	1,263

令和元年度 福井大学学内就職ガイダンス

月	日	ガイダンス名	備考	時間	講師所属	会場	参加者数
4月	19日(金)	県内外インターンシップ説明会		13:00-14:30 14:45-16:15	株式会社リクルートキャリア	大1講	430
5月	17日(金)	自己分析講座		13:00-14:30	株式会社リクルートキャリア	共用講義棟1階K110講義室	64
6月	7日(金)	業界・企業研究講座		13:00-14:30	株式会社ディスコ	共用講義棟1階K110講義室	39
	9日(日)	インターンシップ合同企業セミナー		終日	株式会社リクルートキャリア	総合研究棟13階	
	14日(金)	エントリーシート作成講座		13:00-14:30	株式会社マイナビ	大1講	52
	21日(金)	インターンシップマナー講座		13:00-14:30	キャリア支援課	大1講	57
	28日(金)	(20卒公務員向け)面接シート対策講座(志望動機、自己PR)		13:00-14:30	キャリア支援課	大1講	
9月	17日(火)	企業訪問バスツアー(トヨタ自動車)	トヨタ自動車	終日	キャリア支援課	-	12
	20日(金)	企業訪問バスツアー(中部国際空港)	中部国際空港	終日	キャリア支援課	-	中止
	26日(木)	企業訪問バスツアー(トヨタシステムズ、アイシン・エイ・ダブリュ)	トヨタシステムズ、アイシン・エイ・ダブリュ	終日	キャリア支援課	-	7
10月	3日(木)	夏インターンシップ振り返り講座 ～ 次へのアクションプランを考える ～	夏インターンシップに参加した学生のための、PDCAを回す講座	16:30～18:00	株式会社マイナビ	教育系1号館大1講	1
	4日(金)	夏インターンシップ振り返り講座 ～ 次へのアクションプランを考える ～	夏インターンシップに参加した学生のための、PDCAを回す講座	13:00～14:30	株式会社マイナビ	教育系1号館大1講	1
	11日(金)	秋からスタート！インターンシップ・就職活動準備講座 ～ 自分の卒業後の進路を考えてみませんか？～	10月からスタートする学生のための講座	14:45～16:15	キャリア支援課	共用講義棟 K120	135
	18日(金)	秋からスタート！インターンシップ・就職活動準備講座 ～ 自分の卒業後の進路を考えてみませんか？～	10月からスタートする学生のための講座	13:00～14:30	キャリア支援課	共用講義棟 K110	
	23日(水)	夏インターンシップ振り返り講座 & 秋からスタート講座 ～ 教員キャンパスバージョン～	夏インターンシップに参加した学生のための、PDCAを回す講座 + 10月からスタートする学生のための講座	調整	キャリア支援課	教養C	7
	25日(金)	「自己PR」を考える講座 ～ 人事担当者が知りたい「ツボ」はこれだ！～	自己PRを考える講座	13:00～14:30	株式会社マイナビ	共用講義棟 K120	49
	複数回	自己発見ミニセミナー		回によって異なる	キャリア支援課	キャリア支援課	
	複数回	自己PR作成セミナー		回によって異なる	キャリア支援課	キャリア支援課	
11月	1日(金)	「筆記試験」を知る講座 ～ 大学受験と一緒で傾向と対策があります！～	SPI・玉手箱・CAB・GAB等の筆記試験対策	13:00～14:30	株式会社マイナビ	共用講義棟 K110	29
	15日(金)	数字から見る「企業研究」講座 ～ 数字という観点で企業比較してみよう！～ 12月スタート「OBOGによる業界・企業研究会」の使い方講座	前半：業界・企業研究講座 後半：OBOGによる業界・企業研究会の使い方講座	13:00～14:30	株式会社ディスコ、キャリア支援課	共用講義棟 K120	22
	22日(金)	90分集中！！「エントリーシート作成」講座 ～ エントリーシートを一度書き上げてみよう！～	エントリーシートを書き上げてみる講座	13:00～14:30	株式会社マイナビ	共用講義棟 K110	43
	29日(金)	「面接」の本質を知る講座 ～ この講座と模擬面接でレベルアップできます！～	個人面接・グループ面接等の面接対策講座	13:00～14:30	株式会社マイナビ	共用講義棟 K110	29
	複数回	自己発見ミニセミナー		回によって異なる	キャリア支援課	キャリア支援課	
	複数回	自己PR作成セミナー		回によって異なる	キャリア支援課	キャリア支援課	
	12月	9日(月)	県内官公庁訪問バスツアー	福井市役所		キャリア支援課	-
13日(金)		キャリアアップセミナー	産学官連携本部主催		-	総合研究棟 13階	
20日(金)		インターンシップ・就活マナー講座 or 身だしなみ講座 ～ 第一印象は、とても重要です！～	キャリアカウンセラー	13:00～14:30	キャリア支援課	教育系1号館11講	27
19日(木)		県内官公庁訪問バスツアー	福井地方・家庭裁判所		キャリア支援課	-	7
複数回		自己発見ミニセミナー		回によって異なる	キャリア支援課	キャリア支援課	
複数回		自己PR作成セミナー		回によって異なる	キャリア支援課	キャリア支援課	
1月		14日(火)	県内官公庁訪問バスツアー	労働局		キャリア支援課	-
	21日(火)	県内官公庁訪問バスツアー	坂井市役所		キャリア支援課	-	1
	24日(金)	メイクアップ講座	全学生対象 男性向け・女性向け開催		資生堂	アカデミーホール	女性19 男性10
	31日(金)	県内官公庁訪問バスツアー	福井県庁		キャリア支援課	-	14
2月	17日(月)	企業訪問バスツアー(中部国際空港)	中部国際空港	終日	キャリア支援課		中止
	20日(木)	官公庁限定合同説明会	30機関参加	14:00～17:00	キャリア支援課	総合研究棟 I 13階・会議室	66
	26日(水)	合説直前！総まとめ講座		13:00～14:30	株式会社マイナビ、キャリア支援課	教育系1号館 大1講	37
	26日(水)	スーツの着こなし講座		14:30～15:00	洋服の青山 大和田店	教育系1号館 大1講	
	28日(金)	キャリアカフェ(女子大生と働く女性との交流会)			ふくい女性活躍支援センター	LC1	中止
3月	1～4日	学内合同企業説明会	480社参加 - S38 -	終日	キャリア支援課	体育館	中止

令和2年度 福井大学学内イベント一覧

月	日		イベント名	時間	講師所属	会場
5月	28日(木)	WEBガイダンス	インターンシップキックオフガイダンス	オンデマンド Web配信	キャリア支援課	GoogleClassroom
	29日(金)	WEBガイダンス	インターンシップガイダンス ～エントリー(参加)方法を知る～	オンデマンド Web配信	リクルートキャリア、マイナビ	GoogleClassroom
6月	3日(水)	WEBガイダンス	業界研究の進め方講座 ～企業を探す、職種を理解する～	オンデマンド Web配信	リクルートキャリア、マイナビ	GoogleClassroom
	3日(水)	WEBガイダンス	自己分析講座 ～履歴書・面接のネタ探し～	オンデマンド Web配信	リクルートキャリア、マイナビ	GoogleClassroom
	12日(金)	WEBガイダンス	筆記試験対策講座 ～筆記試験対策をする～	オンデマンド Web配信	リクルートキャリア	GoogleClassroom
	19日(金)	WEBガイダンス	面接対策講座 ～Web面接対策をする～	オンデマンド Web配信	リクルートキャリア、マイナビ	GoogleClassroom
7月		WEBガイダンス	マナー講座 ～マナーを知る～	オンデマンド Web配信	キャリア支援課	GoogleClassroom
	31日(金)	WEBガイダンス	周りの学生と情報共有し合う インターンシップ講座	リアルタイム Web配信 13:00～14:00	マイナビ	マイナビのシステム
		WEBガイダンス	グローバルキャリアセミナー(スタートアップ編) ～コロナが及ぼす国際系学生への影響と今後について～	リアルタイム Web配信 16:30～17:30	マイナビ	マイナビのシステム
9月	23日(水)	WEBガイダンス	就職活動スタートアップ講座 ～Withコロナでの就活準備と秋冬インターンシップの重要性～	リアルタイム Web配信 13:00～14:30	マイナビ・キャリア支援課	マイナビのシステム
	24日(木)	WEBガイダンス	内定者による就活報告会&質問会(県外企業)	リアルタイム Web配信 14:00～15:30	キャリア支援課	Googlemeet
	25日(金)	WEBガイダンス	内定者による就活報告会&質問会(県内企業)	リアルタイム Web配信 14:00～15:30	キャリア支援課	Googlemeet
	29日(火)	WEBガイダンス	自己分析講座 ～就職に対する自分の価値観を知ろう～	リアルタイム Web配信 13:00～14:30	リクルートキャリア	リクナビのシステム
10月	2日(金)	WEBガイダンス	業界研究の進め方講座 ～業界を理解する、企業をどう探す～	リアルタイム Web配信 16:30～17:30	リクルートキャリア	リクナビのシステム
	9日(金)	WEBガイダンス	実施前ガイダンス	リアルタイム Web配信 16:30～17:30	ディスコ	ディスコのシステム
	17日(土)	合同説明会	インターンシップ・企業研究セミナー 《ミニガイダンス》	10:00～16:15	キャリア支援課、キャリアセンター、ディスコ	ディスコ Web合説
	18日(日)	合同説明会	インターンシップ・企業研究セミナー 《ミニガイダンス》	10:00～16:15	キャリア支援課、キャリアセンター、ディスコ	ディスコ Web合説
	23日(金)	WEBガイダンス	就職本番に向けたES対策講座 ～自己PR 編～	リアルタイム Web配信 16:30～17:30	マイナビ	マイナビのシステム
	30日(金)	WEBガイダンス	就職本番に向けたES対策講座 ～学生時代に最も力を入れて取り組んだこと 編～	リアルタイム Web配信 16:30～17:30	マイナビ	マイナビのシステム

月	日		イベント名	時間	講師所属	会場
11月	6日(金)	WEBガイダンス	就職本番に向けたES対策講座 ～志望動機編～	リアルタイム Web配信 16:30～17:30	マイナビ	マイナビのシステム
	13日(金)	WEBガイダンス	筆記試験対策講座 ～筆記試験対策をする～	リアルタイム Web配信 16:30～17:30	リクルートキャリア	リクナビのシステム
	20日(金)	WEBガイダンス	面接対策講座 ～Web面接対策をする～	リアルタイム Web配信 16:30～17:30	マイナビ	マイナビのシステム
	22日(日)	合同説明会	インターンシップ・企業研究セミナー 《ミニガイダンス》	10:00～16:15	キャリア支援課、キャリアセンター、ディスコ	ディスコ Web合説
	23日(月)	合同説明会	インターンシップ・企業研究セミナー 《ミニガイダンス》	10:00～16:15	キャリア支援課、キャリアセンター、ディスコ	ディスコ Web合説
	27日(金)	WEBガイダンス	筆記試験対策講座 ～筆記試験対策をする～ ※11/13と同じ内容	リアルタイム Web配信 16:30～17:30	リクルートキャリア	リクナビのシステム
12月	22日(火)	WEBガイダンス	Withコロナでの文系就職を徹底解説する講座	リアルタイム Web配信 16:30～18:00	キャリア支援課	Googlemeet
1月	15日(金)	WEBガイダンス	総まとめガイダンス ～就活直前対策をしよう～ マイナビ編	リアルタイム Web配信 16:30～18:00	マイナビ	マイナビのシステム
	22日(金)	WEBガイダンス	総まとめガイダンス ～就活直前対策をしよう～ リクナビ編	リアルタイム Web配信 15:00～16:30	リクルートキャリア	Googlemeet
	29日(金)	WEBガイダンス	実施前ガイダンス ※2/5と同じ内容	リアルタイム Web配信 13:30～14:30	キャリア支援課、ディスコ	Googlemeet
	29日(金)	WEBガイダンス	筆記試験対策講座 ～筆記試験対策をする～ ※11/13と同じ内容	リアルタイム Web配信 16:30～17:30	リクルートキャリア	Googlemeet
2月	5日(金)	WEBガイダンス	実施前ガイダンス	リアルタイム Web配信 16:30～17:30	キャリア支援課、ディスコ	Googlemeet
	8日(月)～	イベント	学内合同企業研究会	終日	キャリア支援課、キャリアセンター	ディスコ Web合説
	25日(水)	WEBガイダンス	総まとめガイダンス ～「超」就活直前対策をしよう～	リアルタイム Web配信 16:30～17:30	マイナビ	マイナビのシステム

令和3年度 福井大学学内イベント一覧

月	日	イベント名	他党	会場
4月	16日(金)	インターンシップと就職活動についてのガイダンス	キャリア支援課・ディスコ	WEB
	23日(金)	インターンシップガイダンス ～エントリー(参加)方法を知る～	前半:マイナビ 後半:リクナビ	WEB
	30日(金)	【国際地域学部・教育学部対象】 業界・企業・職種研究の進め方講座 ～業界・企業・職種を理解する～	リクナビ	WEB
5月	7日(金)	【工学部・工学研究科対象】 業界・企業・職種研究の進め方講座 ～業界・企業・職種を理解する～	リクナビ	WEB
	14日(金)	実施前ガイダンス	ディスコ	WEB
	21日(金)	WEB形式の企業研究会にどう臨むべきかを知る講座 ～模擬説明で企業からどう映っているかを理解する～	マイナビ	WEB
	22日(土)	(WEB)学内インターンシップ企業研究会	キャリア支援課	WEB
	23日(日)	(WEB)学内インターンシップ企業研究会	キャリア支援課	WEB
	28日(金)	自己分析講座 ～履歴書・面接のネタ探し～	マイナビ	WEB
6月	5日(土)	(WEB)学内インターンシップ企業研究会	キャリア支援課	WEB
	6日(日)	(WEB)学内インターンシップ企業研究会	キャリア支援課	WEB
	11日(金)	筆記試験対策講座 ～筆記試験対策をする～	リクナビ	WEB
	18日(金)	面接対策講座 ～Web面接対策をする～	キャリアタス	WEB
7月	30日(金)	マナー講座 ～マナーを知る～	キャリア支援課	WEB

月	日	イベント名	担当	会場
9月	17日(金)	就職活動スタートアップガイダンス ～Withコロナでの就活準備と秋冬インターンシップの重要性～	キャリア支援課、株式会社ディスコ	GoogleMeet
	21日(火)	《夏インターンシップに参加した学生対象》 対話型Ai面接システムを活用した自己分析説明会 ～株式会社タレントアンドアセスメント社のAi面接システム～	キャリア支援課・株式会社タレント アンドアセスメント	GoogleMeet
	24日(金)	内定者による就活報告会&質問会(県外企業)	キャリア支援課	GoogleMeet
	28日(火)	内定者による就活報告会&質問会(県内企業)	キャリア支援課	GoogleMeet
	30日(木)	《夏インターンシップに参加した学生対象》 対面型Ai面接システムの結果をどう活用するか ～株式会社タレントアンドアセスメント社のAi面接システム～	キャリア支援課・株式会社タレント アンドアセスメント	GoogleMeet
10月～12月 複数回開催		キャリアカウンセラーによる「自己PR作成」ミニセミナー	キャリア支援課カウンセラー	GoogleMeet
10月	1日(金)	自己分析講座 ～就職に対する自分の価値観を知ろう～	株式会社リクルート	GoogleMeet
	8日(金)	《文系学生対象》 内定者による就活報告会&質問会(県内&県外企業)	キャリア支援課	GoogleMeet
	15日(金)	《国際地域学部・教育学部対象》 業界・企業・職種研究の進め方講座 ～業界・企業・職種を理解する～	キャリア支援課、株式会社リクルー ト	GoogleMeet
	22日(金)	《工学部・工学研究科対象》 業界・企業・職種研究の進め方講座 ～業界・企業・職種を理解する～	株式会社ディスコ	GoogleMeet
	29日(金)	就職本番に向けたES対策講座 ～自己PR・学生時代に力を入れて取り組んだこと 編～	株式会社マイナビ	ZOOM
11月	5日(金)	就職本番に向けたES対策講座 ～志望動機 編～	株式会社マイナビ	ZOOM
	12日(金)	面接対策講座 ～対面・Web・動画面接対策をする～	株式会社マイナビ	ZOOM
	19日(金)	WEB形式の企業研究会にどう臨むべきかを知る講座 ～模擬説明で企業からどう映っているかを理解する～	株式会社マイナビ	ZOOM
	20日(土)	Web合同企業研究会(30社)	キャリア支援課、キャリアセンター、 株式会社ディスコ	ディスコ Web合説
	21日(日)	Web合同企業研究会(30社)	キャリア支援課、キャリアセンター、 株式会社ディスコ	ディスコ Web合説
	26日(金)	筆記試験対策講座 ～筆記試験対策をする～	株式会社リクルート	GoogleMeet
	3日(金)	緊急企画 ☆対面開催【30名限定】(緊急開催)就活に必要なことを総復習 します！	株式会社マイナビ・キャリア支援課	LC2・3講義室

月	日	イベント名	担当	会場
12月	10日(金)	筆記試験対策講座 ～筆記試験対策をする～	株式会社リクルート	GoogleMeet
	11日(土)	Web合同企業研究会(30社)	キャリア支援課、キャリアセンター、 株式会社ディスコ	ディスコ Web合説
	12日(日)	Web合同企業研究会(30社)	キャリア支援課、キャリアセンター、 株式会社ディスコ	ディスコ Web合説
	24日(金)	緊急企画 ☆対面開催【30名限定】(緊急開催)就活なんでも相談会を開催します！	株式会社マイナビ・キャリア支援課	LC2・3講義室
1月	7日(金)	《今から活動を開始する学生対象》 就活解禁直前講座	株式会社マイナビ	ZOOM
	8日(土)	Web合同企業研究会(30社)	キャリア支援課、キャリアセンター、 株式会社ディスコ	ディスコ Web合説
	9日(日)	Web合同企業研究会(30社)	キャリア支援課、キャリアセンター、 株式会社ディスコ	ディスコ Web合説
	13日(木)	緊急企画 【10名限定】オンライン☆集団面接セミナー	株式会社リクルート	ZOOM
	21日(金)	筆記試験対策講座 ～筆記試験対策をする～	株式会社リクルート	GoogleMeet
2月	10日(木)	就活直前ガイダンス ～2月末までにやるべきことを理解しよう～	株式会社リクルート	GoogleMeet
	21日(月)	総まとめガイダンス ～「超」就活直前対策をしよう～	株式会社マイナビ	ZOOM
	28日(月)	超直前ガイダンス ～最終確認と3月1日からの動き方～	株式会社リクルート	GoogleMeet

平成28年度 教育地域科学部就職委員会 年間計画

月	内容
4月	教員採用試験対策勉強会(通年・毎週金曜日)
	教育地域科学部就職委員会(4月8日)
	教職セミナー「今年の採用試験はココが出題される」(4月8日)
	県外教員採用試験説明会(4月15日) 金沢市、京都市
	教員採用試験対策模擬試験(4月24日)
	教員採用試験志願書添削指導
	教員採用試験大学推薦学内選考
5月	教育地域科学部就職委員会(5月9日)
	学部3年生・大学院1年生に対する進路希望状況調査票(2月実施)返却
	県外教員採用試験説明会(5月1日)
	教員採用試験大学推薦学内選考
	教員採用試験模擬面接
	教員採用試験対策セミナー(教員採用試験の最新動向と学習対策)
	福井県教員採用試験説明会(5月20日)
	教員採用試験対策模擬試験(5月22日)
	県外教員採用試験説明会(5月23日:石川県)
6月	教員採用試験対策模擬試験(6月12日)
7月	教育地域科学部就職委員会(予定)
8月	教員採用試験二次選考直前学習会
	学部4年生、大学院2年生に対する進路状況調査(第1回目) (教採1次試験結果を含む)
	企業訪問(就職委員長、就職支援室長)
9月	教育地域科学部就職委員会(予定)
10月	教職ガイダンス(教員採用試験対策スタートアップ講座)
11月	教員採用試験対策勉強会(学部3年生、大学院1年生対象)(~29年7月)
	学部4年生、大学院2年生に対する進路状況調査(第2回目)
	地域科学課程OBOGと語る会
12月	学部3年生、大学院1年生に対する就職・進学に関する希望調査
1月	学部4年生、大学院2年生に対する進路状況調査(第3回目)
2月	教育地域科学部就職委員会
	教育地域科学部企業説明会 参加学生に対するオリエンテーション
3月	教育地域科学部学内合同企業説明会(第一部、第二部)

平成29年度 教員採用試験対策スケジュール

月	日	曜日	内容	主催
4	7	金	教員採用試験対策セミナー	就職委
4月		金	教採対策講座	実践セ
～7月		木	DVD勉強会	実践セ
4	23	日	教採模試(4月)	就職委
4	28	金	教採対策講座(外部講師)	就職委
4,5月			県外教員採用試験説明会	就職委
4,5月			教採大学推薦学内選考	就職委
5	19	金	大学入門セミナー	教務課
5	19	金	福井県教員採用試験説明会	就職委
5	21	日	教採模試(5月)	就職委
			志願書添削	実践セ
			福井県教採申し込み締切	—
6	11	日	教採模試(6月)	就職委
7			福井県教採一次選考	—
7			福井県教採一次選考結果発表	—
8			教採一次結果調査	就職委
8			教採二次選考直前対策(個人面接)	実践セ
8			教採二次選考直前対策(集団討論)	実践セ
8			教採二次選考直前対策(論作文)	実践セ
8			福井県教採二次選考	—
10			福井県教採二次選考結果発表	—
10			教採結果調査	就職委
10			教採ガイダンス(スタートアップ講座)	就職委
10月		金	教採対策講座	実践セ
～3月		木	DVD勉強会	実践セ
2		金	教採模試(2月)	就職委

平成30年度 教育地域科学部就職委員会 年間予定

月	内容
通年	教員採用試験対策勉強会(通年・毎週木・金曜日)[附属教育実践総合センター]
4月	教職ガイダンス「教職の魅力・やりがい」等(4月20日)
	教員採用試験対策模擬試験(第1回)(4月22日)
	教員採用試験大学推薦学内選考(4月23日:神戸市、4月25日:京都府)
5月	教員採用試験大学推薦学内選考(5月1日:京都市)
	県外教員採用試験説明会(5月10日:金沢市・石川県、5月11日:京都市、5月17日:富山市)
	教員採用試験対策講座(教育時事・教育心理)(5月11日)
	教員採用試験大学推薦学内選考(京都市5/11)
	福井県教員採用試験説明会(5月18日)
	教員採用試験対策模擬試験(第2回)(5月20日)
	教員採用における志願書の指導(5月21日-5月29日)
6月	教員採用試験対策模擬試験(第3回)(6月10日)
8月	教員採用試験二次選考直前学習会
	学部4年生、大学院2年生に対する進路状況調査(第1回目)(教採1次試験結果を含む)
	企業訪問(就職委員長、就職支援室長)
10月	教育地域科学部就職委員会(予定)
	教職ガイダンス(教員採用試験対策スタートアップ講座)
11月	教員採用試験対策勉強会(学部3年生、大学院1年生対象)(~31年7月)
	学部4年生、大学院2年生に対する進路状況調査(第2回目)(教採2次試験結果を含む)
12月	OBOGによる個別企業研究会(~2月)
	学部3年生、大学院1年生に対する就職・進学に関する希望調査
2月	学部4年生、大学院2年生に対する進路状況調査(第3回目)(~3月)
3月	学内合同企業説明会

平成 32(2020)年教員採用試験に関するスケジュール

30年 10月	◎教職ガイダンス(教員採用試験対策スタートアップ講座)	
11月		
12月	◎教採対策講座(今回は調整中:前回は教育原理)	
31年 1月	◎教員採用プレ模擬試験(12月～2月の間に実施予定)	
2月		
3月	○教員採用試験対策勉強会	
4月	◎教職ガイダンス、教職セミナー「今年の採用試験はココが出題される」 ◎H32 教員採用模擬試験(4月模試)	
5月	◎教採対策講座(今回は調整中:前回は教育時事と教育心理) ◎教員採用試験大学推薦学内選考	
	<u>福井県教員採用試験説明会</u> ◎教員採用試験における志願書の指導 ◎H32 教員採用模擬試験(5月模試)	
6月	<u>福井県教員採用試験志願書締切</u> ◎H32 教員採用模擬試験(6月模試)	
7月	<u>福井県教員採用試験第一次選考</u> <u>福井県教員採用試験第一次選考結果発表</u> ○教員採用試験二次選考直前学習会(個人面接、集団討論、論作文)	
8月	<u>福井県教員採用試験第二次選考</u>	
9月		
10月	<u>福井県教員採用試験第二次選考結果発表</u>	

◎は就職委員会主催、○は教育実践総合センター主催

令和3年(2021)教員採用試験に関するスケジュール

2019年 10月	◎第1回 教員就職ガイダンス
11月	◎プレ模試 教員採用学内模試 予定:11月17日(日)
12月	◎教採対策講座(去年は教育原理) 予定:12月下旬
2020年 1月	○教員採用試験対策勉強会
2月	
3月	◎第1回 教員採用学内模試 予定:3月15日(日)
4月	◎第2回 教員就職ガイダンス ◎第2回 教員採用学内模試 予定:4月12日(日) ◎教採対策講座(去年は教育法規と教育時事) 予定:4月下旬
5月	◎教員採用試験大学推薦学内選考 ◎第3回 教員採用学内模試 予定:5月10日(日) 【福井県教員採用試験説明会(前回:5月17日実施)】 ◎教員採用試験における志願書の指導 【福井県教員採用試験志願書締切(前回:5月31日)】
6月	
7月	【福井県教員採用試験第一次選考(前回7月13日・14日)】 【福井県教員採用試験第一次選考結果発表】 ○教員採用試験二次選考直前勉強会(個人面接、集団討論、論作文)
8月	【福井県教員採用試験第二次選考(前回:8月5~9日)】
9月	
10月	【福井県教員採用試験第二次選考結果発表(前回:10月10日)】

◎は就職委員会主催、○は附属教育実践総合センター主催

令和4(2022)年 教員採用試験に関するスケジュール

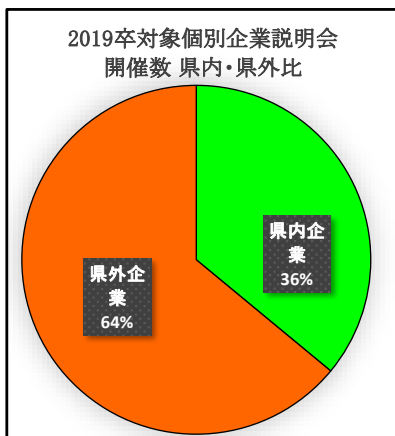
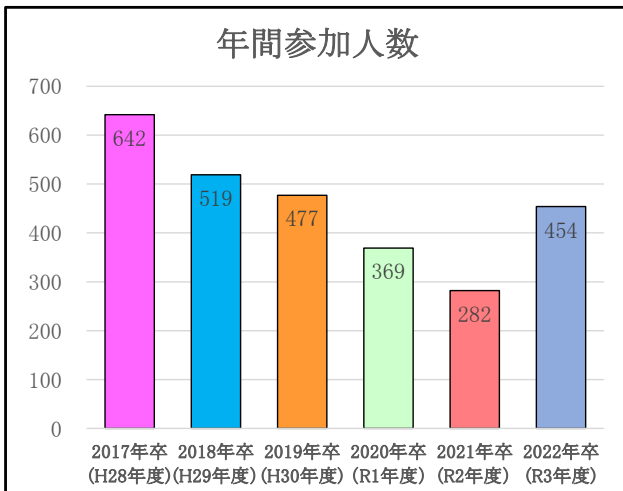
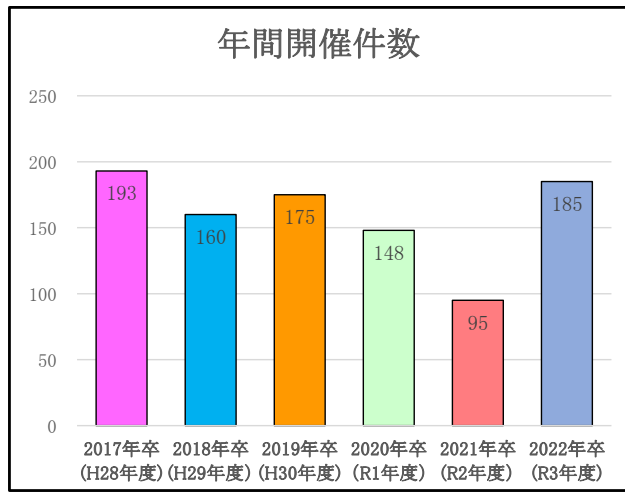
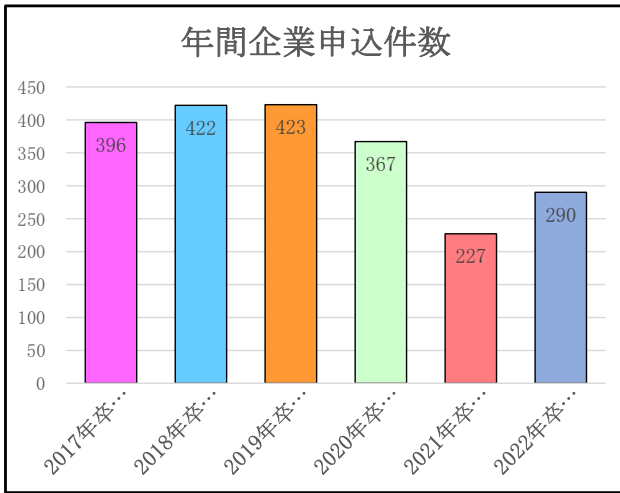
2020年10月	◎【ガイダンス】 教員就職スタートアップガイダンス
2021年1月	○教員採用試験対策勉強会（10月～7月まで）
2月	◎【模試】 プレ模擬試験
3月	◎【ガイダンス】 教員採用試験対策ガイダンス
	◎【模試】 第1回 教員採用模擬試験(学内もしくは自宅受験)
	◎【対策講座】 教採対策講座(教育原理)
4月	◎【模試】 第2回 教員採用模擬試験(学内もしくは自宅受験)
	◎【対策講座】 教採対策講座(教育法規と教育時事)
	◎【推薦】 教員採用試験大学推薦学内選考
5月	◎【模試】 第3回 教員採用模擬試験(学内もしくは自宅受験)
	【福井県教員採用試験説明会(前回:県採用情報 HP で視聴)】
	◎【作成指導】 教員採用試験における志願書作成の指導
	【福井県教員採用試験志願書締切(前回:5月29日)】
6月	
7月	【福井県教員採用試験第一次選考(前回7月11日・12日)】
	【福井県教員採用試験第一次選考結果発表】
	○【直前勉強会】 教員採用試験二次選考直前対策勉強会 (個人面接、集団討論、論作文)
	【福井県教員採用試験第二次選考(前回:8月3～7日)】
8月	
9月	【福井県教員採用試験第二次選考結果発表(前回:9月下旬)】

◎は就職委員会主催、○は附属教育実践総合センター主催

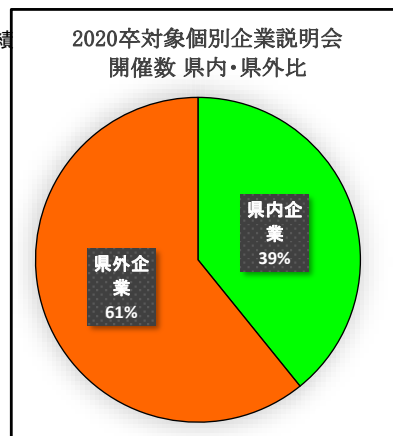
教員採用試験大学推薦出願・合否一覧（H28～）

No	希望	学内選考	本選考一次	本選考二次	実績
H29 (H28実施)	横浜市 小学校	○	○	○	応募：3名 合格：3名
H29 (H28実施)	京都府 小学校	○	○	○	
H29 (H28実施)	滋賀県 高等学校 理科・ 化学	○	○	○	
H30 (H29実施)	京都市 総合支援学校 校	○	○	○	応募：5名 合格：3名 不合格：1名 辞退：1名
H30 (H29実施)	京都府 小学校	○	○	○	
H30 (H29実施)	京都府 小学校	○	○	○	
H30 (H29実施)	京都府 高等学校（理科）	○	○	×	
H30 (H29実施)	滋賀県 高等学校（地歴・ 世界史）	○	○	辞退	
H31 (H30実施)	京都市 小学校	○	○	○	応募：4名 合格：2名 任期付合格： 1名 不合格：1名 辞退：1名
H31 (H30実施)	京都府 高校（数学）	○	○	×	
H31 (H30実施)	神戸市 中高数学	○	○	○	
H31 (H30実施)	神戸市 小学校	○	○	○ 育休代替	
R2 (R1実施)	横浜市 小学校	○	○	×	応募：5名 合格：2名
R2 (R1実施)	京都市 総合支援学校 校	○	○	×	
R2 (R1実施)	京都府 高等学校（理科）	○	○	×	
R2 (R1実施)	大阪市 （小学校 校）	○	○	○	
R2 (R1実施)	大阪府豊能地区 小学校	○	○	○	
R4 (R3実施)	神奈川県 小学校（理英）	○	○	○	応募：5名 合格：2名

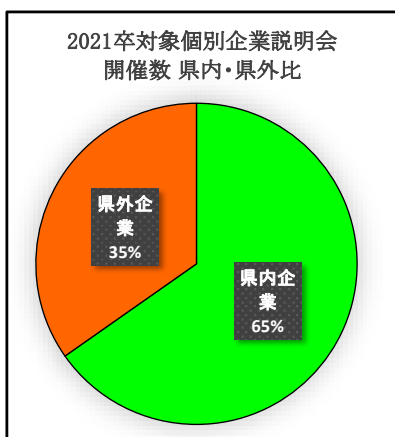
2019年～2022年卒業生対象学内個別企業説明会 開催状況



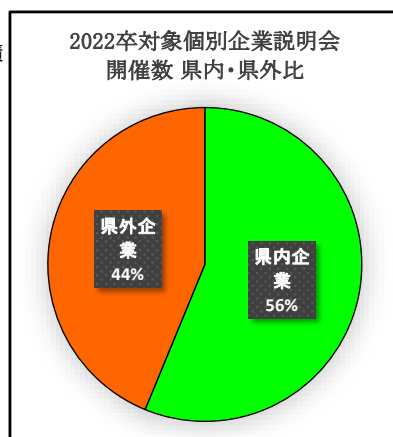
H30/3月～11月 開催実績
 全体 41.4%
 県外企業 35.2%
 県内企業 60.0%



H31/3月～11月 開催実績
 全体 40.3%
 県外企業 35.2%
 県内企業 49.6%

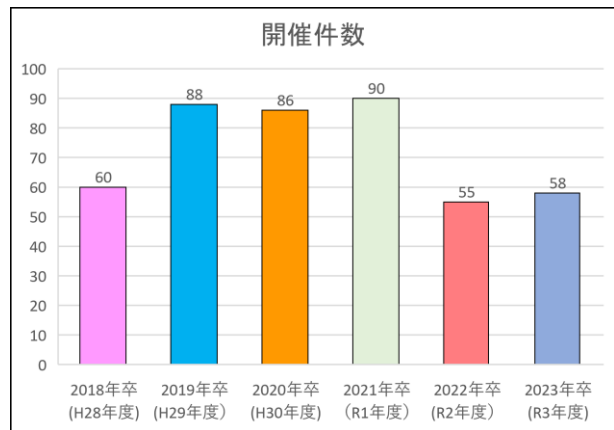
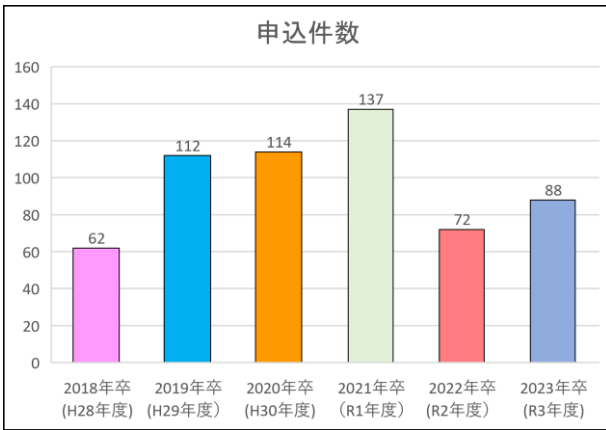


R2/3月～11月 開催実績
 全体 42.0%
 県外企業 24.8%
 県内企業 60.0%

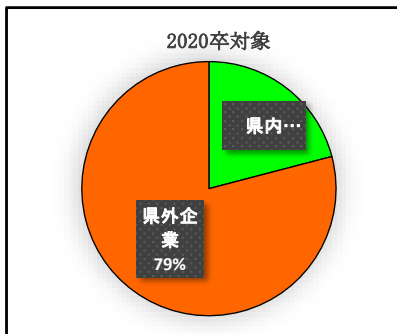


R3/3月～11月 開催実績
 全体 63.8%
 県外企業 57.4%
 県内企業 69.8%

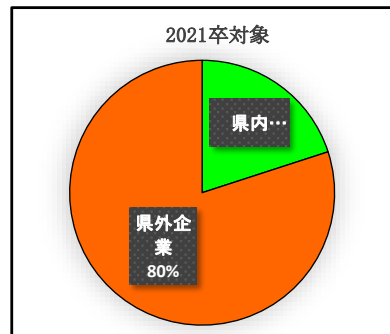
平成28年度～令和3年度開催
OB・OG参加による業界・企業研究会 開催状況



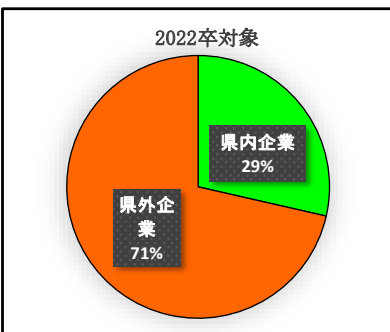
開催数 県内・県外比



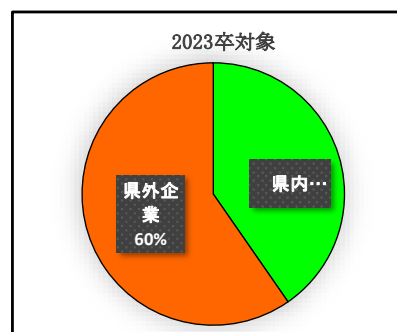
H30.12月～
H31.2月開催実績
全体 75.4%
県外企業 80.0%
県内企業 60.5%



R1.12月～
R2.2月開催実績
全体 65.7%
県外企業 70.6%
県内企業 51.4%



R2.12月～
R3.2月開催実績
全体 77.8%
県外企業 85.1%
県内企業 64.0%



R3.12月～
R4.2月開催実績
全体 64.8%
県外企業 68.0%
県内企業 62.1%

【資料12：キャリアセンター（キャリア支援課）の就職支援体制に対する採用側満足度】

■概要

毎年冬季(11月～3月上旬)に県内外の企業や官公庁などの採用担当者に来学していただき、合同企業研究会を実施している。参加された採用担当者に、キャリアセンター（キャリア支援課）の就職支援体制について、満足度（10点満点）をアンケート調査している。（2019年度はCOVID-19の影響により説明会は中止。）

■採用担当者満足度の調査結果

満足度は、平成28(2016)年度の8.0から平成30(2018)年度には8.4にまで上昇し、キャリアセンターの支援に対し採用側は高い満足度を示していることから、その水準は上昇していることが確認できた。令和2(2020)年度はコロナ禍のため初のオンライン開催となったことにより、8.1に下がったが、同じくオンライン開催した令和3(2021)年度は8.3に上昇したことにより、高い満足度を維持していることが確認できた。

	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)
参加数	488	421	486	399	204
アンケート回答数	470	408	472	344	174
満足度平均値	8.0	8.3	8.4	8.1	8.3

■採用担当者の声

- ・福井大学は学生の就職支援に非常に力を入れられていると常々感じており、企業側としてもありがたく感じています。
- ・キャリア支援課が中心となり、就職支援を積極的に行っている。
- ・ブラウンバックミーティング（学生との交流会）も良かったです。
- ・初めての参加で不慣れなところ、親切に案内、アナウンスいただいて落ち着いて参加、学生とお話できた。
- ・説明会時の質問等が、自分がやりたい事を明確にもっている方が多かったと思われる。高い意識で就活に臨まれていることがうかがえた。
- ・真面目、素直、しっかりと勉強されている。
- ・対面での学生交流が難しい中、オンラインで対応いただきありがとうございました。
- ・今後はWeb形式の研究会が主流になると思います。学生とコミュニケーションが取れる研究会を希望します。
- ・いろいろ採用関連のイベントを企画して頂いており、ありがたいと思います。
- ・合同企業説明会や単独の企業研究会など、積極的に開催していただけるので感謝しています。今後とも宜しくお願い致します。
- ・キャリアが学生目線で柔軟に対応してくれ、大変助かっています。

【資料13：キャリアセンター運営委員会議事要旨】

第1回キャリアセンター運営委員会 議事要旨

日 時：平成29年3月30日（木） 9時00分～10時15分

場 所：本部棟（旧事務棟）3F会議室

出席者：中田委員長、岩井委員、小高委員、岡崎委員、大橋委員、舟木委員
米沢委員（代理：竹本准教授）

欠席者：吉田委員

陪 席：木内学務部長、小林COC推進室長補佐、百田キャリア支援室専門員
嶋田特命職員

報告事項

1. 平成28年度福井大学卒業予定者・大学院修了予定者の進路状況（速報）の報告
大橋キャリア支援室長から、資料1に基づき、平成28年度福井大学卒業
予定者・大学院修了予定者の進路状況（速報）の報告があった。
2. カケる（×）プロジェクトの実績報告
大橋キャリア支援室長から、資料2に基づき、カケる（×）プロジェクトの実績
報告があった。
3. 平成29年度キャリア支援について
大橋キャリア支援室長から、資料3に基づき、平成29年度キャリア支援に
ついての報告があった。
中田委員長より、受験生とその保護者をイメージしたキャリアセンターの
ホームページを平成29年度中に作成するように依頼があった。
岩井委員より、COC+と連携し他大学と共有できるイベント等があれば
提示するように依頼があった。

協議事項

1. キャリアセンターの基本方針について
中田委員長から、資料4に基づき、キャリアセンターの基本方針について
説明があり、審議の上、原案を承認した。
2. 卒業生の社会的・職業的自立に必要な資質・能力に関するアンケートについて
嶋田特命職員から、資料5に基づき、卒業生の社会的・職業的自立に必要な資
質・能力に関するアンケートについて説明があり、審議の上、原案を承認した。

第2回 キャリアセンター運営委員会 議事録

日 時 令和元年 5月 29日 (月) 16時30分～17時40分

場 所 アカデミーホール 小会議室

出席者	センター長	安田 年博
	副センター長	末 信一郎
	工学部	高木 丈生
	国際地域学部	岡崎 英一
	産学官連携本部	米沢 晋
	キャリア支援課	大橋 祐之
	地域連携推進CD	舟木 幸雄
	地域創生推進本部	吉田 史朗
陪席者	キャリア支援課	嶋田、河崎

会議成立 運営委員8名のところ、8名の出席により定足数を満たしていると確認した。

安田センター長挨拶 福井大学の高い就職率の背景には、他校にはない学生への手厚い就職支援があると捉えている。キャリア教育に関しては、社会に適応した人材育成の観点から必要なものであり、現在が売り手市場であっても、今後の景気の低迷も踏まえて、キャリア教育を継続的に行っていくことは重要である。

組織の概要 キャリア支援課長 大橋より、
キャリアセンターについて組織を体系化し解説

報告事項

1. 平成30年度福井大学卒業生(修了生)の進路状況の報告(資料1)

キャリア支援課長 大橋より、平成30年度福井大学卒業生・大学院修了者の進路状況(実就職率)、卒業生の進路状況(平成28年度～平成30年度)の推移の報告、福井大学医学部医師、看護師等の国家試験合格状況、福井県立学校教員等採用状況の推移、平成30年度福井大学卒業生・修了生の進路状況(学部学科別進路統計)、平成30年度福井大学卒業生状況/出身・地区別就職者の報告。平成30年度の実就職率については、医学部の低迷に対し、全体の就職率を高水準に留めたことは素晴らしいと、学生支援の賜物と安田センター長をはじめ、全委員が評価した。

2. 平成30年度 県内大学の地域人材育成支援事業（カケる(×)プロジェクト）
について、キャリア支援課長 大橋より、実績報告（資料2）

地域人材育成に向けてのプロジェクト企画として、福井の資源に触れて“愛着”“安心感”などの感情を芽生えさせることを目指し、学外事業、学内事業、パネルディスカッション、ワークショップ、広報活動、視察活動などのイベントを実施、県内4校トータル34名の学生が、各々のイベントにて参加したが、結果として福井で就職した参加者の実績は1名に留まった。しかし、社会参画的な活動を通して学生の学びは多く、委員からも有意義な活動との同意を得た。

3. 平成31年度 県内大学の地域人材育成支援事業（地域小売店における経営課題解決への実践型プログラム）について、キャリア支援課長 大橋より報告（資料3）

重要度の高い経営課題について、学生の力で問題を抽出し、自ら改革を実践していき、問題解決スキルを磨くとともに、地域社会への貢献を図ることを目的とする。実施体制としては、末教授をプロジェクト統括とし、キャリア支援課の大橋課長と、外部コンサルタント(株)akeru 代表の大連達揮氏が担当。パートナー企業(団体)として、協同組合 福井ショッピングモール 常務理事の佐々木国雄氏にもご参画いただく。県の補助金としてCOC 予算である200万円を予算計上しているが、就業定着率をベースに決定され、減少の方向性は否めない。

4. 講義「第1回 キャリアデザイン～自分の将来について考えてみる～」の
平成30年度の実績報告（資料4） キャリア支援課 嶋田より報告

シラバスに基づく実施内容の報告、学生アンケートによる受講前、受講後の意識変化、統計による学部・学年・出身・性別などの内訳などを報告。初のキャリアデザイン開催に関する成果や、今後の方向性について、各委員からの前向きな意見や質疑応答などが交わされた。

- 協議事項 講義「第2回 キャリアデザイン～自分の将来について考えてみる～」の
令和元年度の計画（案）について キャリア支援課 嶋田より説明

基本的には、成功裏に終了した第1回開催に即した計画案を打診。変更点として、第15回に、福井大学同窓会経営者とのワークショップを企画したと説明、また受講学生数の上限を、50人から80人に変更する。各委員の中では、キャリアデザインの意義を考えると、必須単位の授業としたいという見立てもあるが、課題が多いことを踏まえ、現行に沿った計画案通りの内容で同意となった。また、安田センター長から、参加講師からのアンケートもとってほしいという意見を承った。

以 上

2/2 メール審議結果について

メール審議した結果、以下のとおり回答があった。

協議事項1：工学部専門教育科目「インターンシップ」の見直しと共通教育科目「インターンシップ」の新規開講について

<共通教育科目「インターンシップ」の新規開講について>

- ・3年生が参加するインターンシップの現状を踏まえ、キャリアセンターにおいて共通教育科目「インターンシップ（就業体験から自分将来について考えてみる）」を新規開講する。

<審議結果>

承認する：7名 承認しない：0名

<今後について>

- 2月 ・共通教育委員会で協議
- 3月 ・開講に向けた準備期間
- 4月 ・共通教育科目「インターンシップ」開講

以上

令和3年度 第1回キャリアセンター運営委員会（メール審議）議事要旨

メール送信 令和3年4月27日（火）

承認 令和3年4月30日（金）

キャリアセンター運営委員会委員 7名

（安田委員長、末副委員長、高木委員、木原委員、米沢委員、舟木委員、北林委員）

【審議事項】○特命助教の公募（案）について

資料に基づき、メール審議した結果、原案について若干修正することとし、全会一致で承認した。

承認する : 7名 承認しない : 0名

※原案について若干修正の上、承認した。

【ご意見】

- ・ 4.応募資格 3) 地域の協力」→「地域への協力」と“へ”を入れて修正
- ・ 6.雇用期間 「採用日から令和4年3月31日まで」に修正
- ・ 10.応募書類 応募資格に「学位記を有するもの」は挙げていないため、応募書類から④「学位記授与証明書（該当者）」は削除

令和3年度 第2回キャリアセンター運営委員会（メール審議）議事要旨

メール送信 令和3年6月30日（水）

承認 令和3年7月 1日（木）

キャリアセンター運営委員会委員 7名

（安田委員長、末副委員長、高木委員、木原委員、米沢委員、舟木委員、北林委員）

【審議事項】

1. 特命助教の推薦について

資料1に基づき、メール審議した結果、原案のとおり推薦することを承認した。

承認する : 7名 承認しない : 0名

2. 特命職員（キャリアカウンセラー）の募集案内（案）について

資料2に基づき、メール審議した結果、原案のとおり推薦することを承認した。

承認する : 7名 承認しない : 0名

令和3年度 第3回キャリアセンター運営委員会（メール審議）議事要旨（案）

メール送信 令和3年12月15日（水）

承認 令和3年12月23日（木）

キャリアセンター運営委員会委員 7名

（安田委員長、末副委員長、高木委員、木原委員、米沢委員、舟木委員、北林委員）

【審議事項】

1. 令和4年度特命職員（特命教員）の雇用更新について
資料1に基づき、メール審議した結果、原案のとおり承認した。

承認する : 6名 承認しない : 0名

2. 令和4年度特命職員（キャリアカウンセラー）の雇用更新について
資料2に基づき、メール審議した結果、原案のとおり承認した。

承認する : 6名 承認しない : 0名

3. 令和4年度共通教育「キャリアデザインC」の新規開講について
資料3に基づき、メール審議した結果、原案のとおり承認した。

承認する : 6名 承認しない : 0名

令和3年度 第4回キャリアセンター運営委員会 議事要旨

日 時 令和4年3月24日(木) 11時00分～12時00分
場 所 Web会議 (google meets)

出席者 委員長 安田 年博 センター長
副委員長 末 信一朗 副センター長
委 員 高木 丈生 (工学部)、木原 泰紀 (国際地域学部)、
米沢 晋 (産学官連携本部)、北林美津子 (キャリア支援課)、
舟木 幸雄 (地域連携推進課)
陪席者 河崎 (キャリアセンター特命助教)

会議成立

運営委員7名のところ、7名の出席により定足数を満たしていることが確認された。

議事要旨について

第1回 (R3年4月メール審議)、第2回 (R3年6月メール審議)、第3回 (R3年12月メール審議) の議事要旨について、了承された。

審議事項

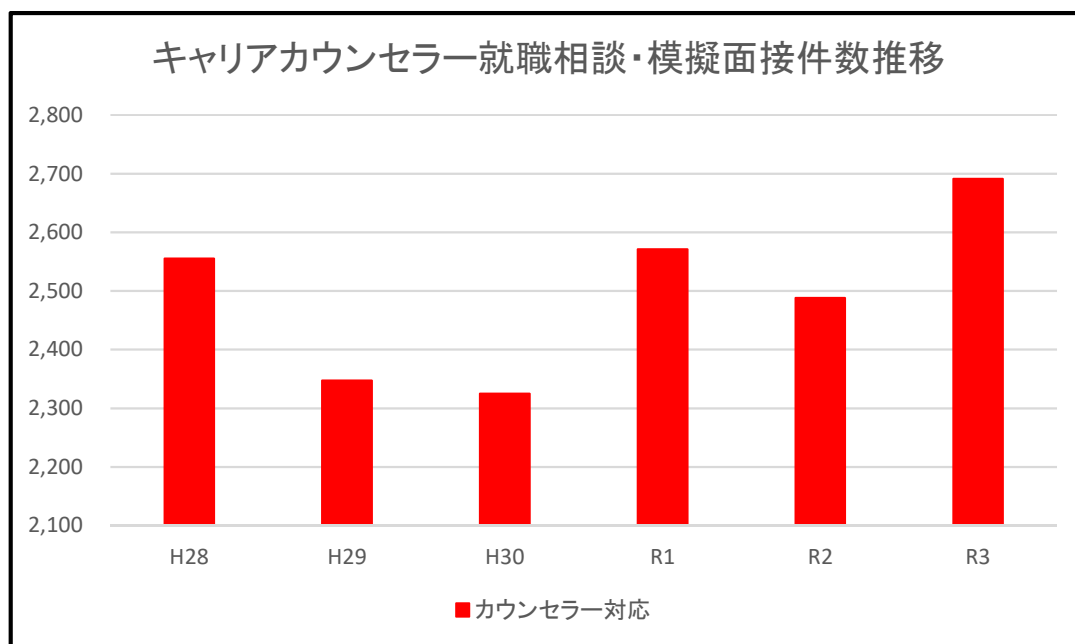
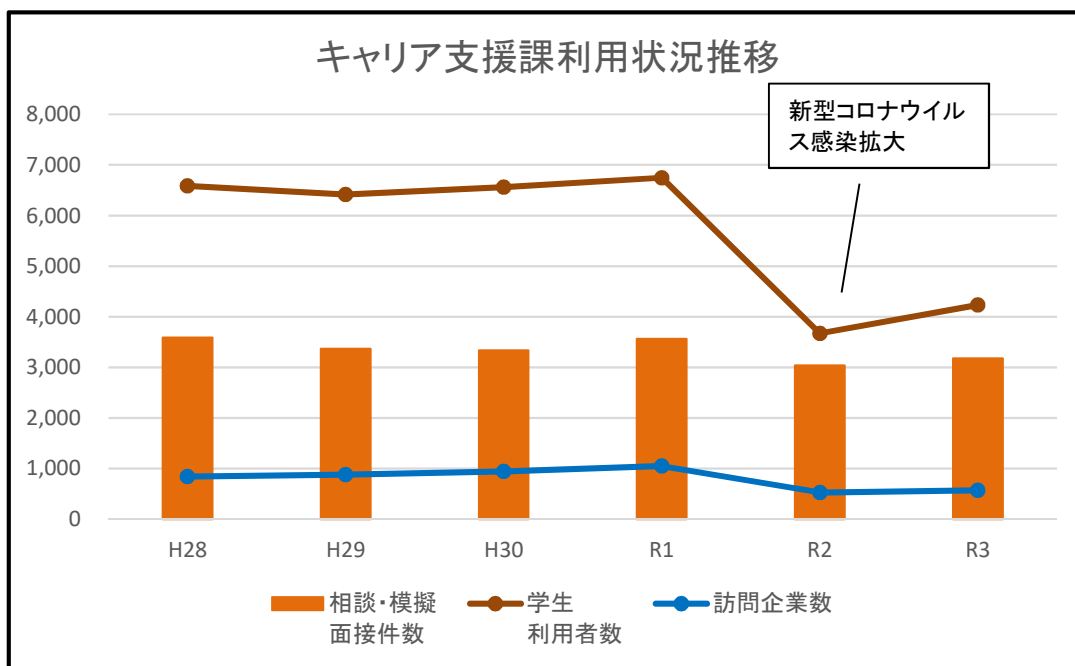
1. 第4期中期目標期間における各年度の目標値・実施予定等について
キャリア支援課長から、資料1に基づき、4期中期目標期間における各年度の目標値・実施予定について説明があり、審議の結果、原案の通り承認され、今後の修正等、最終的な取り組みについては委員長に一任することとした。
また、委員長から、目標達成のための協力依頼があった。
2. キャリアセンター自己点検・評価実施方針について
キャリア支援課長から、資料2に基づき、キャリアセンター自己点検・評価実施方針について説明があり、審議の結果、原案の通り承認した。
なお、委員長から、自己点検・評価委員はキャリアセンター運営委員会委員を持って充てるが、自己点検・評価にかかる規程の整備がまだのため、今後、改正を実施することの案内があり、了承した。
3. 令和4年度キャリアセンター活動計画(案)について
キャリア支援課長から、資料3に基づき、令和4年度キャリアセンター活動計画(案)について説明があり、内容を随時更新していくとして、原案を了承した。

報告事項

1. 令和3年度キャリアセンター活動について
キャリア支援課長から、資料4に基づき、令和3年度キャリアセンター活動について、報告があった。
2. 令和3年度共通教育科目「インターンシップ」「キャリアデザインA」実績について
河崎特命助教から、資料5に基づき、令和3年度共通教育科目「インターンシップ」「キャリアデザインA」実績について、報告があった。
3. リカレント教育「人生100年時代のスタートアップ講座—キャリアデザイン実習」の実施について
河崎特命助教から、資料6に基づき、公開講座として開講予定をしていた「人生100年時代のスタートアップ講座—キャリアデザイン実習」をリカレント教育講座として開講することとなった旨、報告があった。
4. 令和3年度福井大学卒業予定者・大学院修了者の進路状況（暫定）について
キャリア支援課長から、資料7に基づき、令和3年度福井大学卒業予定者・大学院修了者の進路状況について、暫定報告があった。
報告の後、意見交換を行い、進路が定まっていない学生や進路を決められない学生が増えていることから、キャリア教育を充実させていくこととした。

【資料14：キャリアセンター（キャリア支援課）利用状況推移】

年度	年度別利用状況							訪問企業数
	学生 利用者数	相談・模擬 面接件数 (内数)	キャリア支援課		カウンセラー対応			
			利用者	(内相談数)	就職相談	模擬面接	計	
R3	4,234	3,176	1,543	485	1,592	1,099	2,691	571
R2	3,672	3,035	1,184	547	1,690	798	2,488	529
R1	6,746	3,564	4,175	993	1,775	796	2,571	1,050
H30	6,558	3,334	4,233	1,009	1,402	923	2,325	948
H29	6,417	3,364	4,070	1,017	1,546	801	2,347	882
H28	6,586	3,589	4,031	1,034	1,903	652	2,555	846



福井大学理念

格致(かくち)によりて 人と社会の未来を拓(ひらく)

福大ビジョン 2040

- ・ 理念を実現するための道標として、2040年に向け福井大学の未来像を具現化するために策定
- ・ 教職員とともに理念とビジョンに基づき、共感性を高め果敢に挑戦
- ・ ステークホルダーの方々とも共有し、繋がりを一層深化

○ 2040年における福井大学の未来像

➤ 世界に通じる地方総合大学

- バーチャルキャンパス、オンライン教育による世界とのアクセス拡大
- 国内外の大学・機関との結びつきの強化
- 地域連携プラットフォームを通じた県内高等教育機関との協働・地域共創

➤ 社会から頼りにされる、活力ある大学

- 福井県の特徴も踏まえたひとづくり・ものづくり・ことづくり、地域医療と地域教育の拠点機能、産学官金連携活動
- 教職員・学生「ここで働くこと、学ぶことにプライドをもち、今を生き活きと過ごす」

○ 福井大学の未来像に向けたミッション

1. 教育

- 深い実践的教養を備える卓越高度専門職業人の育成
- 学生のキャンパスライフの質向上
- 学びの母港構築による人生100年時代へ対応

2. 研究

- 福井に根ざした人類知の創出
- 世界に通じる研究力とイノベーション創出
- 若手研究者の育成の実質化

3. 国際化

- 世界と伍する教育研究環境の構築
- 「福井と世界を結ぶゲートウェイ」の実現

4. 地域共創

- 地域活性化の中核拠点としての機能・役割の一層の強化
- 県内高校からの志願者増と卒業後の地元定着化

5. SDGs

- 持続可能な社会の実現への寄与

6. カーボンニュートラル

- 地域のゼロカーボン・キャンパスのカーボンニュートラルの実現

7. 経営マネジメント

- 適切な学部・大学院の体制・規模の確保
- 総力的大学経営の実現

II 2040年における福井大学の未来像

◆世界に通じる地方総合大学

バーチャルキャンパスも含め、学生、外国人留学生、社会人など、老若男女の多様な人々が多様な目的を持って多様な方法で学ぶとともに、その学びは、オンライン教育により世界とアクセスし、無限大に広がっている。またハイレベルの研究上の強み・特色が次々と生み出され、それらの分野を中心に国内外の大学、機関との結びつきを一層強め、国際社会で一目置かれる大学となっている。一方、地域においては、地域連携プラットフォームを通じて県内の高等教育機関と協働し、知の拠点機能を総合力で飛躍的に高め、人材育成やイノベーション創出等の成果を発揮し、地域共創を推進している。

◆社会から頼りにされる、活力ある大学

独自技術を持つ企業の集積、最多の原子力発電所、子どもの高学力、健康長寿、幸福度日本一等の福井県の特徴も踏まえたひとづくり・ものづくり・ことづくり、地域医療と地域教育の拠点機能、産学官金連携活動などを通して、地域の様々なステークホルダーと共創し、地域を持続的に成長させ、魅力ある地域創りの核になっている。また、本学の教職員、学生は、ここで働くこと、学ぶことにプライドをもち、今を生き活きと過ごしている。

III 福井大学の未来像に向けたミッション

1. 教育

① 深い実践的教養を備える卓越高度専門職業人の育成

Society5.0の時代にしなやかに存在感を発揮できる、SpecialistでもありGeneralistでもある卓越高度専門職業人（プロフェッショナル、匠）として、学生が生涯にわたり自らの力を伸長できるよう、課題解決能力や強化した数理データサイエンス教育によりAIやデータを使いこなせる能力等を十分身に付けた人材を分野横断的に育成する。

このために、学部を超えたりベラルーツ教育の充実、STEAM教育の具現化、文理横断・異分野融合教育等を推進し、教学マネジメント等学びの質保証を強化し、大学院レベルの創造性・専門性を主体とする教育を向上させる。

② 学生のキャンパスライフの質の向上

コロナ禍で明らかになったように、キャンパスは、学生が学び、交流し、人間として成長していくのに重要な場である。対面授業・オンライン授業のハイブリッド型教育により学生が意欲的・主体的に学ぶことのできる学生中心のキャンパスを実現する。

③ 学びの母港構築により人生 100 年時代へ対応

教育県にある国立大学の使命を果たすため、「学びの母港」を地域に構築、展開し、地域との人的往還により高度専門職業人の生涯にわたる職能成長を支えるとともに、リタイア世代の社会活動へのリクルートを促し、社会の活性化、健康寿命の進展に貢献する。

このために、本学と産業界との連携等により、地域社会との双方向での卓越高度専門職業人の育成・交流とキャリア強化教育（リカレント教育）を合わせ、多様な学びの機会を提供する。

4. 地域共創

自治体、企業、他大学等との連携により、地域活性化の中核拠点としての機能・役割の一層の強化に努め、地域における特色ある多様な活動を通じて地域の魅力を引き出し多面的に社会に貢献する。また、県内唯一の国立大学として、各人が望む教育を等しく提供し、県内高校からの志願者増と卒業後の地元定着を目指す。

このために、自治体等と協働してふくいアカデミックアライアンス（FAA）を包含する地域連携プラットフォームを立ち上げ、地域の知の拠点としての機能を強化する。また、多面的に社会貢献に取り組み、医療においては少子・高齢化社会における地域医療の展開、医療の DX 化等に取り組む。

【資料 16：キャリアセンター活動の公開状況】

- ・ キャリアセンターホームページ
<https://www4.kitei-kanri.jp/unv/fukui/doc/extramural/>



- ・ 福井大学ホームページ
<https://www.u-fukui.ac.jp/special/career/#zenkoku1>



・学部3年生保護者向け冊子

保護者のための 就職活動ガイドブック 2021

* お子様の就職活動サポートのために *

福井大学の就職活動支援

福井大学の就職支援スケジュール

保護者の方に
知っていただきたいこと

福井大学応援企業

**13年連続
就職率NO.1**



福井大学
UNIVERSITY OF FUKUI

福井大学の就職活動支援

国立大学就職率NO.1を誇る本学の支援的役割をご紹介します。

- 01/ 主なインターンシップ支援・就職支援活動【全学部共通】**
 - 就職ガイダンス
 - キャリア支援(相談、見学など)、エントリーシート添削指導、面接指導
 - インターンシップ・就職ガイダンス
 - 個別サポート

- 02/ 企業就職対策**
 - 企業就職ガイダンス
 - 学内での企業説明会、個別企業説明
- 03/ 教員採用試験対策**
 - 教員採用試験対策講座
- 04/ 公務員試験対策**
 - 公務員試験対策講座

福井大学の就職支援スケジュール

民間企業、公務員、教員など学生の進路に応じた支援を行っています。

学部	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
1学部	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス
2学部	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス
3学部	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス
4学部	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス	就職ガイダンス

・オープンキャンパス用パンフレット



Good job!

福井大学 就職率
14年連続
全国1位!
のヒミツ教えます。

学部別卒業生の主な就職先一覧
福井大学キャリア支援課のある授業(アゼ)

What's CareerCenter?

キャリア支援課は就活生の強い味方です!

学生満足度 **88.4%**

「就職に悩んでいたら」「丁寧な説明が良かった」「学生満足度 88.4%」

「就職に悩んでいたら」「丁寧な説明が良かった」などの意見をいただいています。

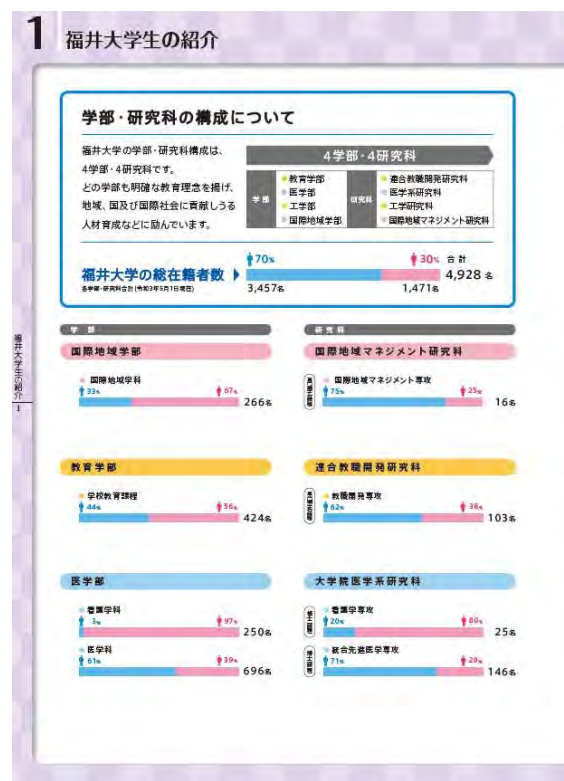
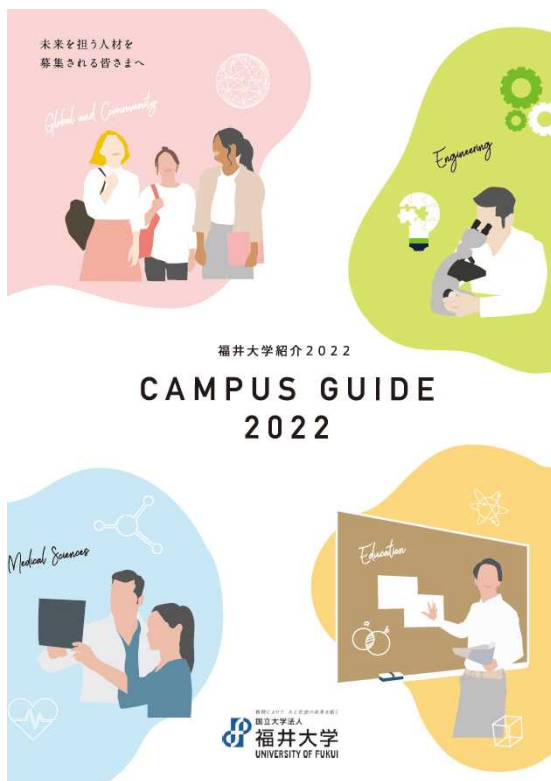
Zhang Guang

就職活動支援課 学生支援課 1学部 1学部

Hanayama Risa

就職活動支援課 学生支援課 2学部 2学部

・企業向け大学紹介パンフレット

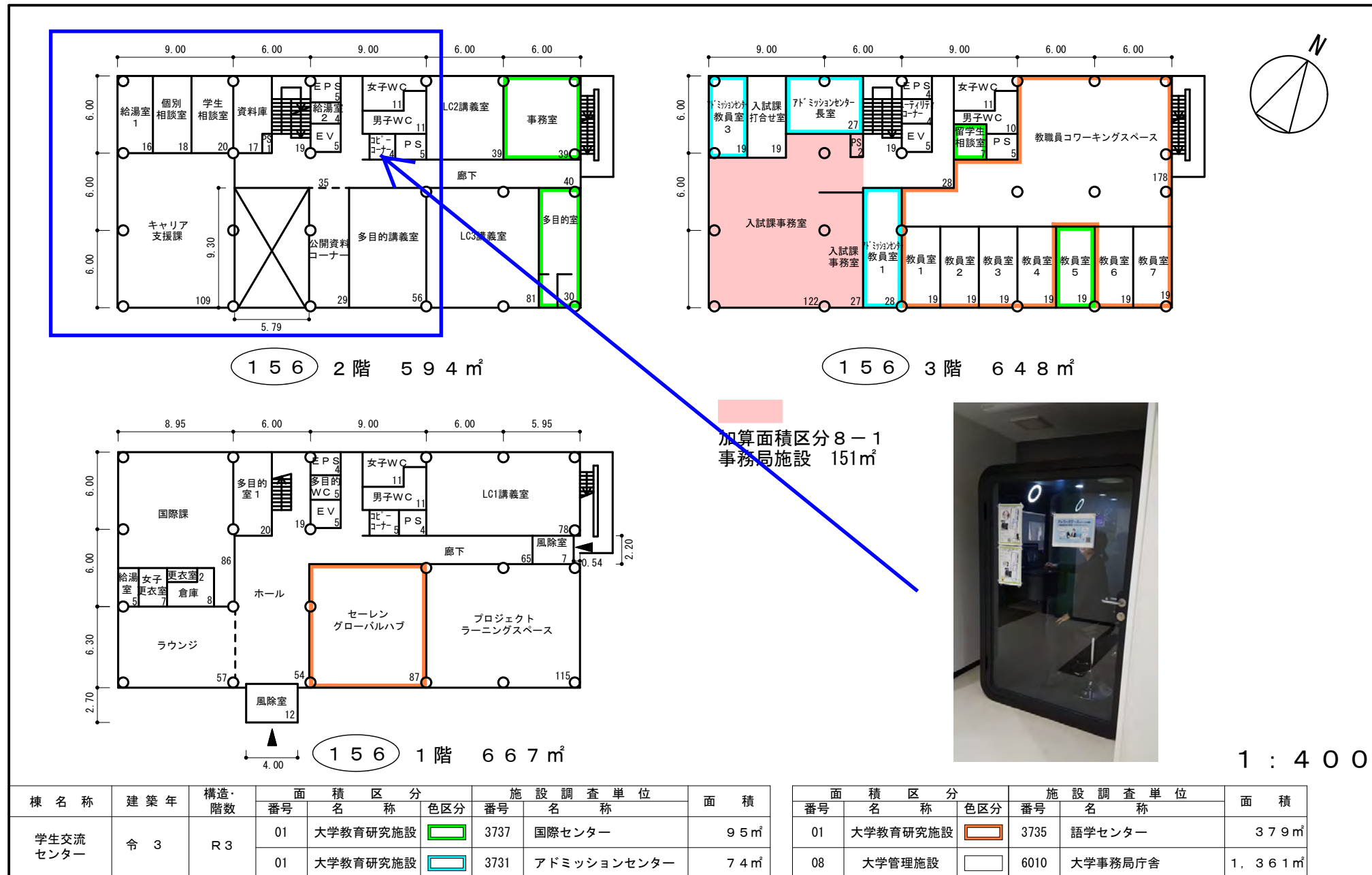


【資料17：学生交流センター（キャリア支援課）平面図】

国立大学法人等施設実態報告（様式3）

棟別平面図

学校番号	学校名	団地番号	団地名	棟番号
0508	福井大学	001	文京	156



【資料17：キャリア支援課 収支報告書】

【平成28年度】

収 入		
項 目	金 額	備 考
自己収入	1,891,104	
補助金 調査:定着促進	2,962,000	
寄附金 キャリア支援活動に関する助成	11,330,329	福井大学学生生活組合 (学内イベント参加費の一部を寄付)
合計	16,183,433	
支 出		
項 目	金 額	備 考
自己収入	1,940,242	執行率 102.59%
(内訳) 消耗品費	748,809	
印刷製本費	164,700	
通信運搬費	18,960	
賃借料	426,123	
教職員旅費	289,250	
講師等旅費	31,620	
業務委託料	197,640	
諸謝金費	54,500	
その他雑費	8,640	
補助金 調査:定着促進	2,962,000	執行率 100%
(内訳) 消耗品費	113,519	
印刷製本費	20,412	
賃借料	106,401	
教職員旅費	157,520	
講師等旅費	44,620	
業務委託料	2,144,880	
諸謝金費	235,000	
その他雑費	139,648	
寄附金 キャリア支援活動に関する助成	7,003,726	執行率 61.81%
(内訳) 消耗品費	28,080	
印刷製本費	2,218,172	
賃借料	58,536	
講師等旅費	31,620	
業務委託料	570,240	
諸謝金費	219,500	
人件費	3,868,463	
その他雑費	9,115	
合計	11,905,968	
差引収支	4,277,465	

【平成29年度】

収 入		
項 目	金 額	備 考
自己収入	1,782,000	
補助金 調査:地域人材育成支援	3,401,184	
寄附金 H29地域貢献事業	265,000	
寄附金 キャリア支援活動に関する助成	13,066,603	福井大学学生生活組合 (学内イベント参加費の一部を寄付)
合計	18,514,787	
支 出		
項 目	金 額	備 考
自己収入	1,581,733	執行率 88.76%
(内訳) 備品費	181,440	
消耗品費	330,186	
印刷製本費	53,460	
通信運搬費	21,490	
賃借料	423,257	
教職員旅費	379,650	
講師等旅費	124,570	
業務委託料	22,680	
諸謝金費	45,000	
補助金 調査:地域人材育成支援	3,401,184	執行率 100%
(内訳) 消耗品費	91,661	
印刷製本費	172,800	
通信運搬費	937	
賃借料	364,792	
教職員旅費	198,620	
講師等旅費	44,370	
業務委託料	2,065,200	
諸謝金費	195,000	
その他雑費	267,804	
寄附金 H29地域貢献事業	265,000	執行率 100%
(内訳) 賃借料	103,190	
教職員旅費	161,810	
寄附金 キャリア支援活動に関する助成	7,603,726	執行率 58.19%
(内訳) 消耗品費	1,322,003	
印刷製本費	2,731,320	
業務委託料	324,000	
諸謝金費	70,000	
人件費	2,616,403	
その他雑費	540,000	
合計	12,851,643	
差引収支	5,663,144	

【平成30年度】

収 入		
項 目	金 額	備 考
自己収入	1,682,191	
運営費交付金 学長裁量A046001キャリア支援課	969,000	教育経費
運営費交付金 学長裁量A046002キャリア支援課	483,000	教育経費
補助金 調査:地域人材育成支援	2,400,000	
寄附金 キャリア支援活動に関する助成	5,462,877	前年度残額のみ (寄附金の入金が翌年度となった)
合計	10,997,068	
支 出		
項 目	金 額	備 考
自己収入	1,813,158	執行率 107.78%
(内訳) 消耗品費	184,857	
印刷製本費	211,140	
通信運搬費	27,988	
賃借料	449,401	
教職員旅費	479,167	
講師等旅費	90,410	
業務委託料	270,000	
諸謝金費	25,000	
その他雑費	75,195	
学長裁量A046001キャリア支援課	969,000	執行率 100%
(内訳) 印刷製本費	790,500	
業務委託料	178,500	大型バス高速代含む
学長裁量A046002キャリア支援課	491,710	執行率 101.80%
(内訳) 諸謝金費	491,710	
補助金 調査:地域人材育成支援	2,400,000	執行率 100%
(内訳) 消耗品費	20,031	
印刷製本費	100,330	
賃借料	142,089	
教職員旅費	43,770	
講師等旅費	32,680	
業務委託料	1,886,700	
諸謝金	125,000	
その他雑費	49,400	
寄附金 キャリア支援活動に関する助成	5,515,760	執行率 100.96%
(内訳) 消耗品費	10,770	(不足分の52,883円は翌年度収入で調整)
印刷製本費	2,540,160	
教職員旅費	81,620	
業務委託料	243,000	
人件費	2,100,210	
その他雑費	540,000	
合計	11,189,628	
差引収支	-192,560	翌年度寄附金入金予定

【平成31年度、令和元年度】

収 入		
項 目	金 額	備 考
自己収入	1,589,191	
運営費交付金 学長裁量A046001キャリア支援課	764,000	教育経費
運営費交付金 学長裁量A046002キャリア支援課	480,000	教育経費
寄附金 キャリア支援活動に関する助成	21,767,117	福井大学学生生活組合 (昨年度入金予定分含む)
合計	24,600,308	
支 出		
項 目	金 額	備 考
自己収入	1,635,702	執行率 102.92%
(内訳) 消耗品費	469,095	
印刷製本費	160,600	
通信運搬費	85,982	
賃借料	496,917	
教職員旅費	296,270	
講師等旅費	91,190	
業務委託料	6,600	
諸謝金費	25,000	
その他雑費	4,048	
学長裁量A046001キャリア支援課	764,000	執行率 100%
(内訳) 印刷製本費	410,510	
業務委託料	353,490	大型バス高速代含む
学長裁量A046002キャリア支援課	201,400	執行率 41.95%
(内訳) 諸謝金費	201,400	
寄附金 キャリア支援活動に関する助成	8,607,625	執行率 39.54%
(内訳) 消耗品費	976,860	
印刷製本費	3,349,430	
賃借料	243,000	
教職員旅費	67,980	
業務委託料	1,136,240	
人件費	2,834,115	
合計	11,208,727	
差引収支	13,391,581	

【令和2年度】

収 入		
項 目	金 額	備 考
自己収入	1,488,000	
運営費交付金 学長裁量A046001キャリア支援課	1,764,000	教育経費
運営費交付金 学長裁量A046002キャリア支援課	483,000	教育経費
寄附金 キャリア支援活動に関する助成	18,141,270	福井大学学生生活組合 (学内イベント参加費の一部を寄付)
合計	21,876,270	
支 出		
項 目	金 額	備 考
自己収入	1,455,772	執行率 97.83%
(内訳) 消耗品費	364,159	
通信運搬費	18,788	
賃借料	337,036	
業務委託料	110,000	
諸謝金費	53,000	
その他雑費	572,789	
学長裁量A046001キャリア支援課	1,764,000	執行率 100%
(内訳) 印刷製本費	1,764,000	
学長裁量A046002キャリア支援課	396,900	執行率 92.30%
(内訳) 諸謝金費	396,900	
寄附金 キャリア支援活動に関する助成	5,793,205	執行率 31.93%
(内訳) 消耗品費	59,830	
印刷製本費	1,705,000	
賃借料	82,500	
業務委託料	1,265,000	
人件費	2,680,875	
合計	9,409,877	
差引収支	12,466,393	

【令和3年度】

収 入		
項 目	金 額	備 考
自己収入	2,181,000	学生交流センター移転費用追加配分含む
運営費交付金 学長裁量A046001キャリア支援課	1,508,000	教育経費
運営費交付金 学長裁量A046002キャリア支援課	437,000	教育経費
運営費交付金 学長裁量A046003キャリア支援課	2,500,000	教育経費
寄附金 キャリア支援活動に関する助成	26,543,649	福井大学学生生活組合 (学内イベント参加費の一部を寄付)
合計	33,169,649	
支 出		
項 目	金 額	備 考
自己収入	2,103,717	執行率 96.45%
(内訳) 備品費	154,000	
消耗品費	395,326	
印刷製本費	736,300	
通信運搬費	18,777	
賃借料	392,599	
教職員旅費	26,440	
業務委託料	278,850	引越に伴う業務委託含む
諸謝金費	75,000	
その他雑費	26,425	
学長裁量A046001キャリア支援課	1,508,000	執行率 100%
(内訳) 印刷製本費	1,508,000	
学長裁量A046002キャリア支援課	380,900	執行率 87.16%
(内訳) 諸謝金費	380,900	
学長裁量A046003キャリア支援課	2,500,000	執行率 100%
(内訳) 人件費	2,500,000	特命教員(R3.10~R4.3)
寄附金 キャリア支援活動に関する助成	5,584,714	執行率 21.03%
(内訳) 消耗品費	249,996	
印刷製本費	344,000	
業務委託料	682,000	
人件費	4,308,718	
合計	12,077,331	
差引収支	21,092,318	